

第3次

# 別海町社会教育中期振興計画

(平成21年度～平成30年度)

自らを高め学びあい、協働<sup>とも</sup>に創る希望のふるさと別海

別海町教育委員会

## 別海町民憲章

(昭和43年制定)

わたくしたちは、明るい希望の朝日をオホーツクの海に迎え、美しく映える感謝の夕日を西別川の清流にひろがる広野におくる、自然のめぐみ豊かで、ますます開けゆく別海町の町民です。

わたくしたちは、開拓の精神を受け継ぎ、強く逞しく前進する町を築くことを誇りとし、この憲章を高くかかげてその実践につとめます。

- 1 元気で働き、生産を高め豊かな町をつくりましょう。
- 1 みんな仲よく助けあい、あたたかい町をつくりましょう。
- 1 きまりを守り、住みよい明るい町をつくりましょう。
- 1 子供に夢と希望を与え、平和な町をつくりましょう。
- 1 教養を高め、美しい文化の町をつくりましょう。

## はじめに

### ・町づくり まずその前に 人づくり 中核成すは 社会教育

現在、世界、そして国内の急速な改革の動きの中で、私たちは、日々、翻弄されているのが現状です。例を挙げれば、他国の経済問題が日本の企業に影響して未曾有の雇用不安を引き起こし、不況の荒波は教育界にも押し寄せています。

しかし、どんなことが起ころうと、一人一人の人間は、確固たる不動の信念を持ち、自己実現を目指して生きることが永遠の命題です。生涯学習とは、そのような人間を育成するためにあります。

そこで、別海町教育委員会では、今後10年間を見通した「第3次別海町社会教育中期振興計画」を作成しました。教育の目的である「人格の完成」、そのための人づくりの中核を成すのが社会教育であり、そこから町づくりに発展させていこうというねらいです。

### ・金が無い 時は知恵出せ 力貸せ 開拓魂 我等に宿る

その昔、別海の先達は、未開の荒野に入植し、血の滲むような艱難辛苦に耐えて開拓に励みました。大きな夢と希望を抱き、理想の郷土を打ち立てんと奮闘努力を重ねたのです。機械も無い、粗末な道具で裸一貫、拝み小屋からの出発でした。そこには、同じ夢と希望を持った仲間や同胞が居り、知恵を出し合い、力を貸し合って開拓の鍬を奮ったのです。私たちの体には、そんな先達の熱い血・開拓魂が間違いなく流れています。

### ・別海は 全道二位の 出生率 夢と希望と 勇気をもらい

さらに、私たちの先達は、子どもたちの教育に熱心でした。教育行政が未だ体をなしていない時に、自分たちで材を持ち寄って学校建設をしたり、戦後は、新制中学校の発足と同時に、旧陸軍の兵舎を解体して校舎を建てたり、そのエネルギーとバイタリティーには驚愕するばかりです。「赤貧洗うが如し」の中で、「爪に火を点す」ほどの質素儉約をしながら、子どもの教育に懸けたのです。

だからこそ今でも、別海町は合計特殊出生率全道第二位という嬉しい数字があり、先達の夢と希望が、延々と湧き出でているのです。

### ・町の木 ナラは枯れ葉を 絡ませて 梢の新芽 守りて包み

別海町の木・ナラの葉は、晩秋に枯れても落葉せず、真冬の吹雪にも耐えて梢の新芽を守るように絡みついています。まるで、別海町の子どもを見守る父や母、孫を慈しむ祖父や祖母のように見えます。これぞ正しく、人づくりの模範の姿です。

社会教育法が制定されて60周年を迎えた年に、第3次別海町社会教育中期振興計画がスタートします。この計画を今後の教育行政の指針とし、時宜に合うよう創意工夫しながら、社会教育を推進していくことを決意し、巻頭言といたします。

平成21年3月

別海町教育委員会教育長 山口 長 伸

# 目 次

はじめに

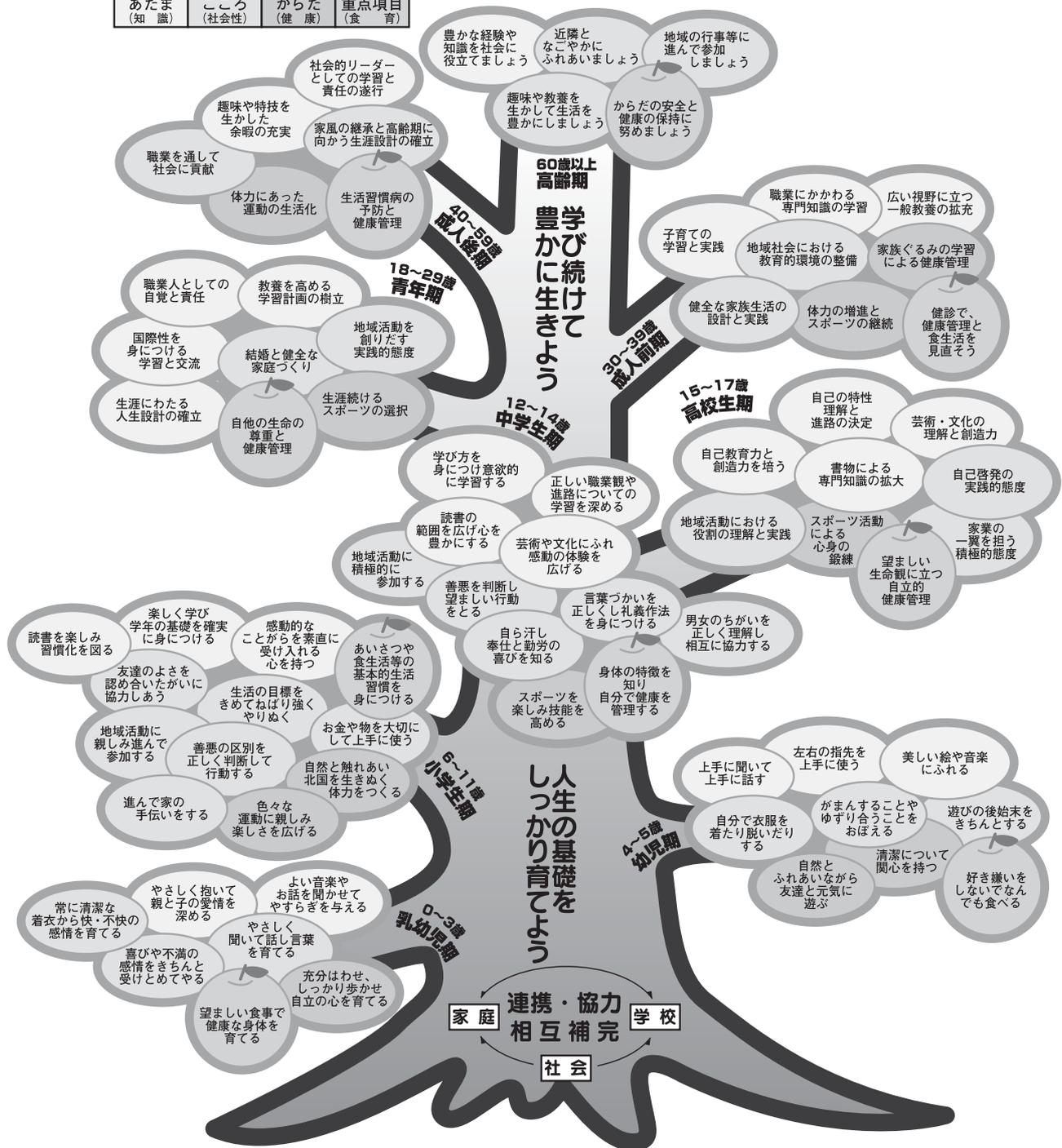
目次

別海町「学びの木」	1
第1章 第3次別海町社会教育中期振興計画の基本的な考え方	2
第1節 計画策定の意義	2
第2節 計画の基本推進目標	2
第3節 計画の位置づけ	3
第4節 計画の名称・期間	3
第5節 計画の構成	3
第2章 現状と課題・推進目標の設定	4
第1節 世代共通	4
1 学習分野	4
2 芸術・文化分野	6
3 スポーツ分野	8
第2節 生涯各期	10
1 乳幼児期	10
2 青少年期	12
3 成人期	15
4 高齢期	17
第3節 施設・機関	19
0 社会教育施設の今後と機構改革について	19
1 公民館（中央・西・東）	22
2 スポーツ施設	27
3 図書館	29
4 郷土資料館	31
5 少年会館	32
6 生涯教育研究所	33
第3章 アクションプログラム	35
1 生涯学習課	49
2 中央公民館	65
3 西公民館	83
4 東公民館	101
5 社会体育課	115
6 図書館	129
7 郷土資料館	143
8 生涯教育研究所	151
諮問・答申文	155

# 育てよう 別海町の『学びの木』

生涯教育のめあて	自ら学び続けて豊かに生きていける人	国際性を身につけてたくましく生きていける人	地域社会で協調していける人	職業を通して社会に貢献していける人	健康で積極的に活動していける人
----------	-------------------	-----------------------	---------------	-------------------	-----------------

あたま (知識)	こころ (社会性)	からだ (健康)	重点項目 (食育)
----------	-----------	----------	-----------



この「学びの木」は、人間の一生を9期に分け、人生各期の発達課題・学習課題と「生涯教育のめあて」を体系化し、その時期に身につけておく必要のある課題を一本の樹木に表現したものです。

## 第1章 第3次別海町社会教育中期振興計画の基本的な考え方

### 第1節 計画策定の意義

本町では、「第2次別海町社会教育中期振興計画（平成11年度～平成20年度）」（以下「前計画」とします。）に基づいて各種社会教育事業を推進し、成果を上げてきました。しかしこの10年間で、財政の逼迫、高度情報化の想像を超える進展、少子高齢化の急速な進行、協働のまちづくりへの機運の高まり、環境問題の深刻化など、社会教育を取り巻く環境も大きく変わりつつあります。

前計画最終年である平成20年度に前計画の自己評価・第三者評価を実施したところ、高い評価を受けた分野がある一方、様々な問題点があることも明らかになりました。また、平成18年度に町内全ての保育園幼稚園児・小中高生を対象に別海町生涯教育研究所が実施した「生活と健康に関するアンケート」では、子どもたちの生活習慣の実態が明らかになり、今後取り組むべき課題が浮き彫りになりました。

時代の変化に対応した、本町の社会教育推進の新たな指針を示すため、ここに「第3次別海町社会教育中期振興計画」（以下「本計画」とします。）を策定します。

本計画は、これまでの社会教育の課題や問題点を解決していくと同時に、高く評価される点を本町社会教育の長所としてより伸ばしていくことで、別海町らしい社会教育推進体制の確立を目指しています。

### 第2節 計画の基本推進目標

町民一人一人が自らの人生を豊かにするために主体的に学ぶとともに、人と人とのつながりの中でその学びを活かして地域の抱える課題を解決するなど、地域づくり・町づくりにつなげていくことが求められています。そのため、今後10年の社会教育基本推進目標を次のように定めます。

**「自らを高め学びあい、協働<sup>とも</sup>に創る希望のふるさと別海」**

### 第3節 計画の位置づけ

別海町では、平成21年度から平成30年度までの10年を期間とする「第6次別海町総合計画」を策定しています。本計画は、「第6次別海町総合計画」における社会教育分野の計画として位置づけられます。

## 第4節 計画の名称・期間

本計画の名称を「第3次別海町社会教育中期振興計画」とし、計画期間を平成21年度から平成30年度までの10年間とします。

## 第5節 計画の構成

「別海町 学びの木」に基づいて細かく発達段階別に区分されていた前計画を見直して、「乳幼児期・青少年期・成人期・高齢期」の4期（第2章第2節）とし、世代にまたがる課題については世代共通として「学習分野」「芸術・文化分野」「スポーツ分野」の3分野（第2章第1節）にまとめました。この7つの区分毎に本町社会教育の現状と課題、及びそれに対応する推進目標を掲げました。

前計画では、実施計画における現状と課題に対する施策が例として挙げられているだけで、実際に何の事業を実施するのかが明確にされていませんでした。そのため本計画では、各目標に対する各課・各社会教育施設のアクションプログラム（実行計画）を明示し、それを毎年評価する仕組みを導入しました。これにより、目標がどの程度達成されているのかを毎年確認することができ、問題のある事業についてはすぐ見直すことができます。またその際、新たな目標の設定、新たな事業計画の追加や事業の終了も可能とし、時代の急激な変化にも柔軟に対応できるようにしました。アクションプログラムの期間は5年間とし、5年後（平成25年度）に新たに作成することとします。

各社会教育施設のハード面（建物、設備、運営体制など）、及び生涯教育研究所に関する現状と課題、推進目標については、「施設・機関」（第2章第3節）で取り上げ、それに対応するアクションプログラムの期間を10年間としました（ただし生涯教育研究所については5年間）。

## 第2章 現状と課題・推進目標の設定

### 第1節 世代共通

#### 1 学習分野

##### ■ 現状と課題

本町では、公民館をはじめとする各社会教育施設が中心となり、住民のニーズに応じた多種多様な学習機会を提供し、成果を上げてきました。しかし前計画の評価では、「来る人はいつも一緒」、「活動が見えない」といった問題点も指摘されています。学習活動に参加しない、あるいはできない原因を取り除き、町民の誰もが気軽な気持ちで学びの輪に加われるようにし、参加者の底辺を広げる必要があります。また、単に学習の場に「居合わせる」のではなく、参加者自らが主体的に学習活動を企画・実施して学びあい、行動につなげていく「参画型学習活動」への移行が望まれます。

こうして得られた学習の成果を学習者個人にとどめるのではなく、ボランティアなどの地域参加活動と結びつけて町民主体の町づくりにつなげ、その活動を正しく評価する仕組み作りが今後の大きな課題となります。

地域には、職業や地域での生活を通じて、様々なスキル・経験・知識を積み重ねてきた人がたくさんいます。各種講座や「学校応援ボランティア」などでそうした「人財」の活用を努めてきましたが、まだ利用が十分とはいえず、求められる「人財」にも偏りがあるのが現状です。「人財」の発掘を今後も進めるとともに、活動の場を広げ、大人の生活体験から得た知恵や知識を次代を担う世代に伝える循環型の生涯学習体制を構築することが求められます。

学校教育と社会教育の垣根を取り去り、両者が一体となって教育に取り組む「学社融合」では、「総合的な学習の時間」における各種「出前講座」や平成寿大学での高校生との交流、学習資料の提供、職場体験の受け入れなどの事業を実施してきました。今後は体育館以外の学校開放や、地域住民の積極的な学校支援活動など、「学社連携」「学社融合」のプログラムをより一層進める必要があります。

##### ■ 推進目標

#### 1 いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。

広大な面積をもち、地域・職種によって学習に充てることのできる時間や時期が大きく異なるわが町にとって、3地区に設置された公民館を中心に、地域性に考慮しきめ細かな学習機会を提供してきたことは住民の生涯学習を推進する上で大変効果的な体制です。今後も3公民館実施事業の効率的な運営を目指しながらこの体制を当分

の間継続し、さらにきめ細かな学習機会提供を図りながら推進していきます。しかしながら、それでも距離的な問題や時間など、「いつでも、どこでも」の実現に向けては困難な課題も多いのが現実です。そのためには図書館など各社会教育施設における学習情報や資料の提供、学習相談の体制づくりはもちろん、インターネット等の活用により、町民がアクセスしやすいあらゆる場所を学習の場として提供していきます。その上で、多様化・高度化する町民の様々な学習ニーズを正確に把握しながら、学習内容の充実に努めて参加者の底辺を広げるとともに、学びを求める住民を巻き込んだ「参画型学習」への移行を目指します。

## 2 学習成果を活かしたボランティアや地域活動参加の意識を高め、町づくりにつなげます。

個人の趣味や関心に基づく独自学習の援助は大切なことです。しかしそこにとどまらずに人とのつながりの中で学びの輪を広げ、学習の成果を地域づくりや町づくりに活かす環境と評価される仕組みを作っていきます。

## 3 地域の人財を発掘して活躍の場を設け、世代間交流を図りながら地域の教育力を高めます。

地域「人財」に活躍の場を設けることで地域づくり・人づくりへの参画を促し、地域の教育力を高めます。同時に、地域の先生として子ども達にふるさとの知（知識・知恵・経験・技能・技術）を伝承するため、世代間交流を促進します。

## 4 地域に根ざした学社連携・融合事業を推進します。

地域住民の積極的な参画を得つつ、社会教育施設が持つ情報や人材、地域とのつながりなど教育的機能を最大限に生かしながら、学校教育の中で活用しやすいプログラムを開発し、学社融合事業を展開します。

## 5 地域各団体・各機関の連携を進め、地域課題解決に向けた総合的な地域力を高めます。

地域住民とその生活、地域社会とその環境、新しい地縁の形成など、地域課題は増える一方です。各種団体や各機関が持つ機能や情報を最大限に連携させ総合的な地域力を高めていきます。

## 2 芸術・文化分野

### ■ 現状と課題

現代社会では、個々人が自由に容易に情報を得ることができるため、趣味・活動も多様化し、自由に活動する人たちが増えています。その一方で、現行の文化サークル活動にはメンバーの固定化、高齢化による衰退が見られ、地域文化の灯火を絶やさないためにも何らかの対策が求められます。町内各地区にある郷土芸能保存会は地域のバックアップを受け安定した活動を行っておりますが、文化連盟等文化団体組織は町からの補助金に頼らざるを得ない状況であることも事実です。しかし近年の財政事情により現在の補助金額を継続することが難しい状況にあることから、後退を恐れず、補助金に頼らない自主自立の文化団体運営に移行するためにも行政の十分なサポートをしていかなければなりません。

優れた芸術・文化に接することは、人の心を豊かにし、自主的な芸術・文化活動への刺激にもなります。しかし、財政事情や人口規模から展示会などを頻繁に開催することは困難であり、内容によっては参加者が少ない場合もあります。近隣市町村での鑑賞参加支援も視野に入れつつ、音楽コンサートや美術展、文化講演会などを町民の多くが参加できるような工夫をこらして開催し、町民が芸術・文化に直接触れる機会を拡充していく必要があります。

読書活動は、知識を吸収し文化芸術に触れることのできる身近な存在です。しかし情報メディアの多様化や生活環境の変化により読書離れが懸念されており、別海町でも憂慮すべき課題となっています。生涯学習社会の知識基盤である図書を有効活用するためにも、一層の普及推進に努める必要があります。

本町は多くの歴史文化遺産や、豊かな自然に恵まれています。別海町の個性である歴史と自然を住民が深く知り、愛郷心を高めることは、郷土を創造してその魅力を外に発信していくことにつながります。これまで各種歴史講座や野鳥観察会などを定期的実施するとともに、郷土資料の収集・保存に努めてきました。しかし前計画では文化財の保存・活用についてほとんど言及がなく、本計画でしっかり位置づけておく必要があります。

### ■ 推進目標

#### 1 ふるさと芸術・文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。

自主自立的な文化・芸能団体活動へのサポートを継続し、新たな分野の文化活動の芽生えを促すような講座や教室などの事業を公民館を中心にきめ細かに実施すると

ともに、指導者の発掘・養成に努めます。また、本町の特色である8地区で実施されている地区文化祭や全町から集まる芸術文化祭などの発表交流機会を一層充実し、ふるさと芸術・文化の活性化を図ります。

## 2 芸術・文化鑑賞機会の拡充と読書普及推進に努めます。

音楽・美術などの芸術・文化鑑賞事業を各社会教育施設や学校で実施し、近隣市町村で開催される芸術鑑賞事業への参加支援を行うなど、町民が優れた芸術・文化に身近に接する機会を拡充します。また、読書活動に対する理解・関心を高められるよう、地域・各関係機関等との連携を図りながら、さまざまな機会を利用して読書普及推進に努めます。

## 3 ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。

町民がふるさとの歴史や自然、文化財を知るための各種講座や見学会・観察会を開催し、ふるさと別海への愛郷心を高めます。また郷土に関する様々な資料や文化財の調査と保存に努め、町民の共有財産である歴史文化の継承を図ります。



### 3 スポーツ分野

#### ■ 現状と課題

別海町のスポーツ振興においては、学校教育における体育・スポーツ活動の他に、社会体育の中心としての体育協会とスポーツ少年団本部の事務局をスポーツセンターに置き、施設の拡充・整備、そして競技力向上に努めてきました。その結果、一般町民で組織される体育協会も小・中学生中心に組織されるスポーツ少年団も団体数・会員数共に年々増加傾向で、加入率は全道のトップレベルにあり、特に少子化が全国的に進み少年団員数が激減している中、本町の増加現象は特筆すべき点であります。その背景として考えられるのは、スポーツ競技者の努力はもちろんですが、恵まれたスポーツ環境と財政支援が大きな要因でもあります。

しかし、今後も同様な条件でのスポーツ振興は、非常に困難な状況であり、町内各地に点在する社会体育施設のほとんどが老朽化による破損や不備により、改修・整備が必要になっており、年々維持管理費が増大し、それに資材や燃料の高騰も拍車をかけている状況にあります。また、財政支援においても、今後各団体への助成金は縮小せざるを得ない厳しい状況におかれています。

そこで今後は、「自主管理・自主運営・自主財源」といった自主自立の基本的な考えをスポーツ振興のスローガンとして、またキーワードとして町民に理解・浸透していかねばなりません。状況によっては施設の廃止や統合に踏み切るなど、思い切った政策転換を図る良い機会と捉え、大きな改革を推進する時期と考えています。

また、競技力向上という面では、全道・全国大会へ数多くの個人や団体を送り出すまでになりました。今後もさらに継続して優秀な選手を育てる一方、生涯スポーツの普及や運動嫌いな子供たちを増やさないためには、指導者の育成にも積極的に取り組み、協働・共通理解による一貫した指導が望まれるところです。

特に町民の肥満増加の克服には、今までハード面である施設の充実を最優先してきましたが、今後は町民一人一人が現状を認識した上で、教育やスポーツ活動に組み込み、生活習慣の改善、健康づくりの本質を理解して、豊かさ・便利さに潜む健康へのマイナス面を補っていく手段を考えていかねばなりません。そのためには、学社連携はもちろんのこと、家庭・地域・各課との連携・融合した事業を展開していく必要があります。

#### ■ 推進目標

1 生涯スポーツ振興に伴う自主活動への動機づけを大切にします。

スポーツ活動への目的を明確にし、年齢を問わず、やらされているのではなく、自らのためにやっているという根本理念を理解させることや自主活動を支援していくと共に、自分たちが使う施設や練習環境においても、自らが整備し管理していく自主管理を推進・浸透し、生涯スポーツの確立を目指します。

## 2 生涯スポーツと健康づくりに向けての支援とスポーツ施設の有効活用を推進します。

町民一人一人に自分の健康状態を知ってもらい、置かれている生活環境を認識した上で、運動の必要性を理解して頂き、別海町として特色ある健康づくり事業に努めます。

また、町内に点在する社会体育施設の見直しやスポーツ施設の有効活用を地域住民と協議していきます。

## 3 協働による指導者育成と確保に努め、スポーツ振興を図ります。

地域・学校・スポーツ少年団・体育協会・体育指導委員等の協働による組織を強化し、連携して指導者育成と確保に努め、スポーツの普及・振興につなげていきます。

また、積極的に情報提供を行いながら、指導者の意思統一を図り、常に各方面からの意見聴取と情報収集に努めます。

## 4 スポーツによる町づくりと人づくりを目指します。

全国からランナーが集結し、年々参加者が増加しているパイロットマラソン等、各種スポーツ大会を単なるイベントで終わらせることなく、地域や町民を巻き込んで、町のイベントとして捉え、スポーツ活動を通しての町づくりや人づくりを目指すと共に全国へ別海町をアピールしていきます。

また、町民対象の教室や講演会においても、町内の組織や人材を有効活用するほか広範囲にわたる地域のスポーツ振興と健康づくり、そして地域おこし的手段として、総合型地域スポーツクラブの設立にも継続した支援をしていきます。

## 第2節 生涯各期

### 1 乳幼児期

#### ■ 現状と課題

少子化と核家族化が進み、子どもを育てる環境が大きく変わってきています。そうした中、親が育児不安に陥り、時には虐待に至るケースも見られるなど、深刻な事態に発展することもあります。家庭の教育力を高め、親の孤立を防ぎ、地域社会全体で子どもを育てる体制をつくることが求められています。

「生活と健康に関するアンケート」の結果から、本町では乳幼児の生活習慣の乱れ（10時以降に寝る子ども、睡眠不足、テレビを長時間見るなど）が明らかになっています。また肥満の問題は深刻で、親の生活形態の影響が指摘されています（「第3次別海町母子保健計画（平成20年度～平成24年度）」）。「食育」への取り組みや基礎体力をつける「外遊び（体を使った遊び）」ができる家庭内外の環境を整えることが急務です。

前計画の達成状況評価では、3公民館で実施している乳幼児の親を対象とした「乳幼児母親家庭教育学級」の取り組みは、仲間作りや子育て不安の解消につながっていると高く評価されましたが、アドバイザー増員とボランティア確保が緊急的課題として指摘されています。今後も各公民館での開設を継続し、本学級を修了した母親同士が支援サークルへ移行する機会作りや子育て支援サークルへのサポート、ネットワーク作りをさらに進めていきます。

これまで親子の家庭内のコミュニケーション作りを目的に、図書館での「おはなし会」や様々な親子ふれあい事業を実施してきましたが、一部の事業では参加者が少なかったり、実施した地域が限られていたなどの現状があります。コミュニケーション能力の低下に伴う言葉の乱れといった問題もあることから、参加者を増やす方向で実施方法や内容を再検証する必要があります。

#### ■ 推進目標

- 1 「乳幼児母親家庭教育学級」運営体制の充実を図ります。また、親の学習機会をより一層充実し、子育て支援に努めるなど、家庭の教育力の向上に努めます。

「乳幼児母親家庭教育学級」スタッフを増員・確保して運営体制の充実を図るとともに、保育園・幼稚園と連携して参加を呼びかけ、子育てサークルへの支援とネットワークづくり促進に努めます。また、乳幼児検診など、親が多く集まる機会を利用し

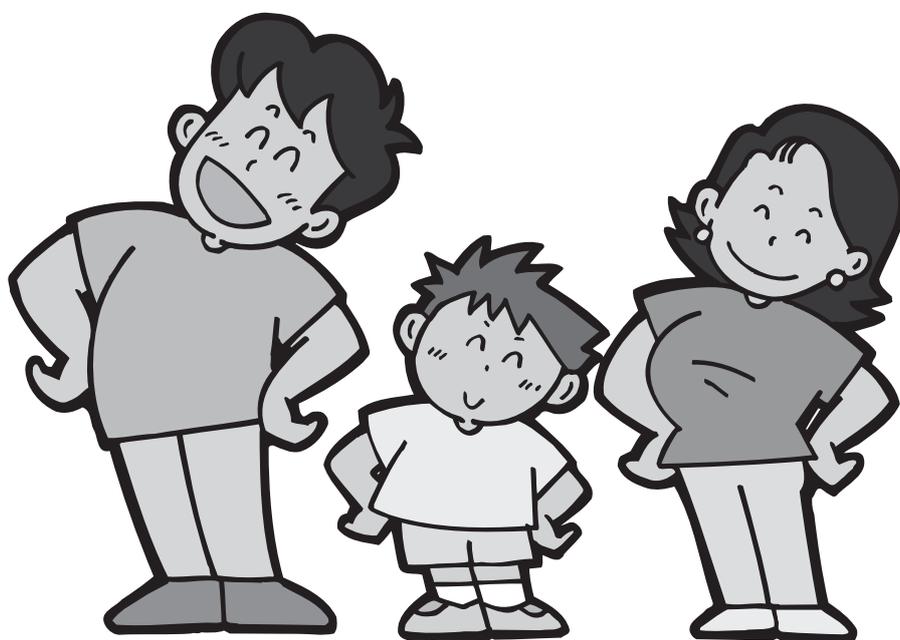
て親が学習できる機会を増やします。

## 2 家庭・保育園・幼稚園・保健センターなどとの連携を図り、乳幼児の生活習慣の改善と健やかな成長を目指します。

家庭・保育園・幼稚園・保健センターなどとの連携を図りながら、保育園や幼稚園に家庭教育学級を開設するなどして親子の生活習慣を改善し、食育を進めていきます。また「外遊び」、「スポーツ体験」を奨励し、乳幼児の健やかな成長を目指します。

## 3 親子がふれあいながら一緒に参加できる事業を実施します。

各社会教育施設においてスポーツや絵本の読み聞かせ、巣箱作りなど、親子が一緒に参加できる事業を充実して、親子のコミュニケーション作り・絆作りを図ります。



## 2 青少年期

### ■ 現状と課題

非行の低年齢化や凶悪化、不審者の出没、便利ではあっても使い方によっては様々な事件に発展している携帯電話やパソコンの普及など、時代の変化とともに青少年健全育成の障害となる環境もまた変わってきています。

本町では、「青少年健全育成町民の集い」の開催、健全育成啓発資料の発行、「こども110番の家」の設置、地域安全情報の提供などを行い、子どもたちの安全確保と健全な育成に努めてきました。今後も「地域の子どもたちは地域で見守り育てる」という考えの下、子どもたちを取り巻く問題や情報を常に把握し、家庭・学校・地域がその問題意識・情報を共有し、それぞれが子どもたちの健全育成に尽力する体制をつくらなければなりません。今後学校の統廃合がさらに進むと考えられます。校区の広がりや地域の連携や地域行事などの運営に影響を与えることが懸念されることから、地域住民が担う役割の重要性はますます高まると考えられます。

乳幼児と同様、児童・生徒の肥満や生活習慣の乱れの問題は深刻です。特に夜型生活への移行、家庭学習の不足、テレビ・ゲーム・携帯電話の過度な使用のためと思われる睡眠不足は、学力低下の主要因となります。生活習慣の改善は、子どもたちの「生きる力」の根幹にかかわる重要な課題であるという認識を家庭・学校・地域がしっかり持ち、本町のスローガンである「早寝・早起き・朝ごはん、テレビを止めて外遊び」運動の実践を全町的取り組みとして進めていく必要があります。

友好都市の中学生との交流や様々な体験学習、「アドベンチャースクール」などでのキャンプや宿泊研修は、住む地域や学年の異なるもの同士の共同生活の実践を通じて協調性や社会性、「生きる力」を身につける機会として成果を上げており、今後も継続していくべき事業です。その一方で参加人数に地域差があったり、少年団活動や部活動が優先されるために参加対象者が限定されてしまうなどの実態もあります。

「参画型学習活動」に移行し、「協働の町づくり」を軌道に乗せていくには、次代を担う別海町の子どもたちに、自ら考え、その考えを自分の言葉で表現し、行動に移していく能力を身につけさせなくてはなりません。学校教育と連携した上で、読書の励行や、発表機会の充実が必要です。また、地域行事や地域活動、ボランティア活動への参加を通じて地域社会の一員であるとの自覚を子どものうちから持たせることも大切です。現在は、公民館で実施している祭事的イベント、子ども会・少年団・学校を通じての地域行事への参加やボランティア活動が行われていますが、子どもが参加できる地域行事やボランティア情報を充実するなど、より参加しやすい環境づくりが求められます。

スポーツ少年団や部活動の躍進により、別海の子どもたちの競技力は非常に高いレベルにあり、その活動は高く評価されています。これは別海の教育の長所として今後

も押し進めていくべきです。その一方でまったくスポーツに興味を持たない運動嫌いな子どももあり、その二極化が著しい現状があります。また子ども会やスポーツ少年団の指導者不足問題は深刻で、限られた人や教員などに過度な負担がかかっています。この問題の解決のため、平成20年度に「別海町指導者協議会」が発足していますが、今後この協議会を中心として地域から指導者を発掘し、指導者体制を整えることが急務です。

青年層は、社会教育関連事業への参加が極めて少ないという現実があります。一方、前述した「参画型学習活動」の習熟度に期待しつつ、その若いエネルギーを正しく方向づけることができれば、町の大きな活力になります。町内の若者の多くは、進学や就職のために町を離れてしまいます。若者が目立つ元気な町にしていくためには、町に残り働く青年層が様々な地域活動の先頭に立って、若者らしい新鮮な発想で新たな町づくりをしていく自主的な動きをサポートしていくことが必要です。全道的に見てもその活動ぶりが傑出している「別海町青年団体協議会」のほかにも、農協・漁協・商工等職域毎に青年組織があり、地域行事で活躍していると評価されています。また、これら団体の自主的活動をサポートしていくとともに、各団体の連携を図っていくことで、単独団体では出せない、より大きな力が発揮されることが考えられます。

## ■ 推進目標

### 1 家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。

地域には子ども達の安心・安全を守るために活動している団体があります。そういった団体と十分連携しながら、家庭・地域・学校がしっかりスクラムを組み別海町の子どもたちが安心して健やかに成長できる環境づくりに努めます。また、肥満問題の解決と生活習慣の改善に全町的に取り組みます。

### 2 魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。

社会性・協調性・思いやりの心・生きる力を身に付けさせるため、歴史・自然・産業などふるさと別海の特徴も活かしつつ、魅力ある様々な体験的学習活動を展開します。また、住む地域や学年の異なる児童生徒同士の交流を充実し、活動を通して子どものリーダーの養成を図ります。

### 3 児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。

自ら考える力を養うための基礎として読書の習慣を身につけさせるとともに、自由研究発表や弁論大会など、自分の意見や考えを発表する機会の充実を図ります。また、地域行事・地域活動・ボランティアへの参加を促し、地域社会の一員としての自覚を高めます。

### 4 スポーツ少年団活動や子ども会活動を奨励し、指導者育成体制の確立に努めます。

少年団・部活動を中心に児童・生徒のスポーツ活動をこれまでどおり充実させ、スポーツ人口底上げと競技スポーツ技術の向上を目指しながら、スポーツを通じた青少年の人格形成を図ります。また、少年団や部活動、子ども会指導者の育成体制確立に努め、指導者や育成者の統一した意思と方向のもと、別海の未来を担う強くて優しい子どもたちを育てます。

### 5 青年の自主的な活動をサポートするとともに、各青年団体の連携を図り、地域の行事や教育活動への参加を促します。

「別海町青年団体協議会」を中心に、青年団体の自主的活動をサポートするとともに、各団体の連携を図ります。また、地域行事・諸活動への主体的参画を促し、地域の活性化・元気のある町づくりにつなげます。

### 3 成人期

#### ■ 現状と課題

成人期は生涯のなかで最も長い期間を占め、人生にあって最も充実した年代であり、地域・家庭・職場・各種団体などで中心的な役割を果たす時期です。しかし、特に仕事を持つ成人男性の場合、仕事最優先の状況もあって日常的に地域活動に関わる意識・姿勢は消極的な実態にあります。成人講座や講演会、スポーツ教室、PTA活動などへの参加も少なく、子ども会や少年団指導者の不足も深刻です。不況のために活動する余裕がない、職業の違いにより集まれる時間にずれがあるといった外的要因も指摘されています。その一方で、自己の健康（特にメタボリックシンドローム）や職業能力を高めるための学習への関心は高いと考えられます。学習要望の聞き取りやアンケートを実施してニーズを把握し、魅力ある講座の開催や学習情報を提供するとともに、様々な媒体を利用した積極的な宣伝を通じて社会教育活動の重要性を啓発していく必要があります。

地域課題解決のための活動につなげていくために、「生涯学習講演会」や「暮らしのセミナー」などをこれまで実施してきましたが、なかなか人が集まらない現状があります。隠された身近なテーマを素材とするなどの工夫をして参加しやすい方法を考えていくと同時に、地域づくりの先頭に立つリーダーとしての意識をもってもらうことも望まれます。また、めまぐるしい技術革新や高度化する情報化社会に対応するため、現代的課題について学ぶ機会を提供することは大切なことです。社会教育として何をすべきかを明らかにして、取り組んで行かなくてはなりません。

男性とは対照的に、成人女性の社会教育活動への参加意識は非常に高く、特に文化系サークルや各種講座などでは、活動の中心になっています。また、町内6団体によって組織される「別海町女性団体連絡協議会」では、地域の女性として必要な知識や技能を身につけるための女性大会や、指導者育成のためのリーダー研修会などを実施しており、各種会議の場での発言の機会も多くなっています。今後も女性団体へのサポートを継続し、男女共同参画の視点に立った女性の学習機会の充実を図る必要があります。

#### ■ 推進目標

- 1 ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。

多様化・高度化する成人期の学習ニーズを把握し、魅力ある学習機会・学習情報を

提供します。また、これまで無関心・消極的であった人々、特に成人男性の意識を変える啓発活動を行い、各種社会教育活動への参加を促進します。

## 2 現代的課題や地域課題解決に向けた学習活動を充実し、地域づくりにつなげます。

現代的課題や地域課題をテーマとした実践的な学習活動の充実を図ります。それにより、成人が中心的な役割を果たしている地域・職場・学校・PTA・子ども会・家庭などの各種団体でのネットワークを活かし、関係各行政部門との連携を図りつつ、それらの課題を解決し、主体的に地域づくりに携わっていくリーダーとしての行動へとつなげていくことを目指します。

## 3 女性団体の活動をサポートし、女性の学習機会の拡充と社会教育活動参画促進を図ります。

「別海町女性団体連絡協議会」を中心に女性団体の活動をサポートするとともに、男女共同参画の視点から女性の学習機会の拡充と更なる社会教育活動参画促進を図ります。



## 4 高齢期

### ■ 現状と課題

我が国では、高齢化と少子化が急速に進行しています。本町においても、本計画の終了年である平成30年度には人口の4人に1人が65歳以上となる超高齢化社会が来ることから、今後高齢者の地域社会での役割がますます重要になっていきます。

本町では「平成寿大学」を中心に、様々な学習活動を通じた生活の充実、仲間づくりと学びの交流を図ってきました。毎年多くの高齢者が自発的に参加し、その内容も年々充実・高度化しており、高齢者が生きがいを見つけるきっかけになっていると評価されています。しかし参加者の固定化・高齢化や、車の免許を持たない高齢者は参加したくても参加できないといった問題があり、今後対処していくべき課題です。また、新たに加わってくる高齢者のニーズを的確に捉え、学習メニューの見直し改善、内容の充実を図るとともに、より多くの高齢者に参加してもらうための啓発活動をしていく必要があります。

高齢者は、職場などで長年培ってきた知識・技能や、幅広い人的ネットワークをもっています。この「人財」を眠らせておくことなく、学校教育への還元など地域社会で積極的に活かす機会を増やすことが求められます。これは同時に、高齢者の生きがいづくりにもつながっていきます。これまで「学校応援ボランティアリスト」への登録、青少年向け事業で老人クラブが活躍できる場の設定などを行ってきましたが、今後はより多くの機会を設けていく必要があります。

健康の維持・増進、あるいは病後の体力回復のため、高齢者向けのスポーツは欠かすことができません。ゲートボール、パークゴルフは、全町的に高齢者が積極的に参加している状況にあり、大変好ましい状況といえます。また高齢者が興味を持つような各種スポーツ教室を開講しており、潤いのある豊かな生活を送るための大きな力となっています。今後の課題としては、高齢者の中から軽スポーツ指導者を発掘・確保していくと共にスポーツの推奨と合わせて、保健センター・福祉課と連携しつつ、高齢者、特に後期高齢者の健康維持についての学習機会の提供も更に推進していく必要があります。

### ■ 推進目標

#### 1 生きがいのある生活のための学習機会と学習成果を発表する場を提供します。

日々の生活に生きがいや楽しみを見いだせるように、様々な学習機会を充実し、学習の輪を広げることで仲間づくりを促進します。また、学んだ成果を発表できる場を

様々な形で提供します。

## 2 高齢者のもつ豊富な知識・経験を活かした社会教育活動への参加を促進します。

高齢者が長年培ってきた技術・経験・知識を様々な場面で活かしていけるような環境づくり・機会の充実に努め、社会教育活動への参加を促すとともに、地域づくりにつなげていきます。

## 3 保健センター・福祉課と連携を図りながら、健康増進のための学習やスポーツの充実に努めます。

高齢者の健康維持・増進のため、各種スポーツ施設を活用して高齢者スポーツの振興を図るとともに、保健センター・福祉課と連携して健康維持のための学習機会を充実します。

### 第3節 施設・機関

#### 0 社会教育施設の今後と機構改革について

社会教育施設の建設や維持管理などを考える以前に、教育施設として全体的にどの程度、この10年間に取組みなければならない物件があるのか検討しました。

##### (1) 学校関連(以降金額は20年度現在)

- ア 耐震補強8件(中西別小・上風連小・中春別中・別海小・別海中・上春別中・中春別小・中西別幼～緊急順)・・・事業費約 2億9千4百万円
- イ 給食センター建替え・・・・・・・・・・事業費約 8億円
- ウ 上西春別中学校改築・・・・・・・・・・事業費約 25億円

##### (2) 社会教育関連

- ア 生涯学習センター建設・・・・・・・・・・事業費約 25億円
- イ 郷土資料館及び収蔵庫の建替え・・・・・・・・事業費約 3億円
- ウ 体育施設・・・・・・・・・・修繕的経費約 1億8千万円  
(体育館耐震、町民温水プール外壁・ボイラー修理など)

総額で経費が多額と思われるものだけで、合わせて約66億円と想定され、昨今の経済情勢などから教育関連施設の建設などにこれだけの投資的経費をかけることは、他の経費に及ぼす影響が大きいと判断されます。

本計画では、耐震診断の結果などから中央公民館をこの10年間維持管理していくことは難しいと判断し、計画後期になります。平成29～30年度に生涯学習センターとして新たに建設することを目指し、この3年以内(平成23年度)までに建設計画案を決定することとします。

同時に、建設まで約10年あることから、放送施設などの備品更新を最小限で行うこととします。

また一方で、耐用年数がまだまだ残っている施設、昨年末廃校となった旧光進小中学校、本年度廃校となる美原小学校・豊原小学校は、いまだに再利用計画が決まっていません。

「福祉施設にしてほしい」という要望もあり、再利用へのPRも行っていますが、昨今、全道・全国的にも学校の統廃合は珍しくなく、なかなか決定までこぎつけられない現状です。施設が使用されないまま老朽化していく現状で、苦慮しているところです。

当計画の実施にあたっては、廃校を教育行政の中で積極的に再利用することを常に意識をし、少々のデメリットがあるにせよ、このまま老朽化させないとの考えを持ち、各施設の補修や建設計画を進める段階で、廃校利用との比較を行い検討すること

とし、結果についても、柔軟に対応することとします。

そのためには、多少、突飛な発想であっても町民の意見を幅広く聴取し、デメリットを少しでも解消する意見を積極的に取り入れ、恐れず、早急に協議していただくことにします。

機構改革については鋭意進められてきています。

機構改革の現計画では、

- (1) 生涯学習担当と社会体育担当の統合
- (2) 図書館・郷土資料館の統合
- (3) 公民館のセンター化

などが明示されております。

(1)は、平成21年4月実施となっておりますが、本計画や別海町第6次総合計画の兼ね合いから、4月実施は困難と判断されることから、これに係る予算取りを含めて条件が整い次第、統合することとします。

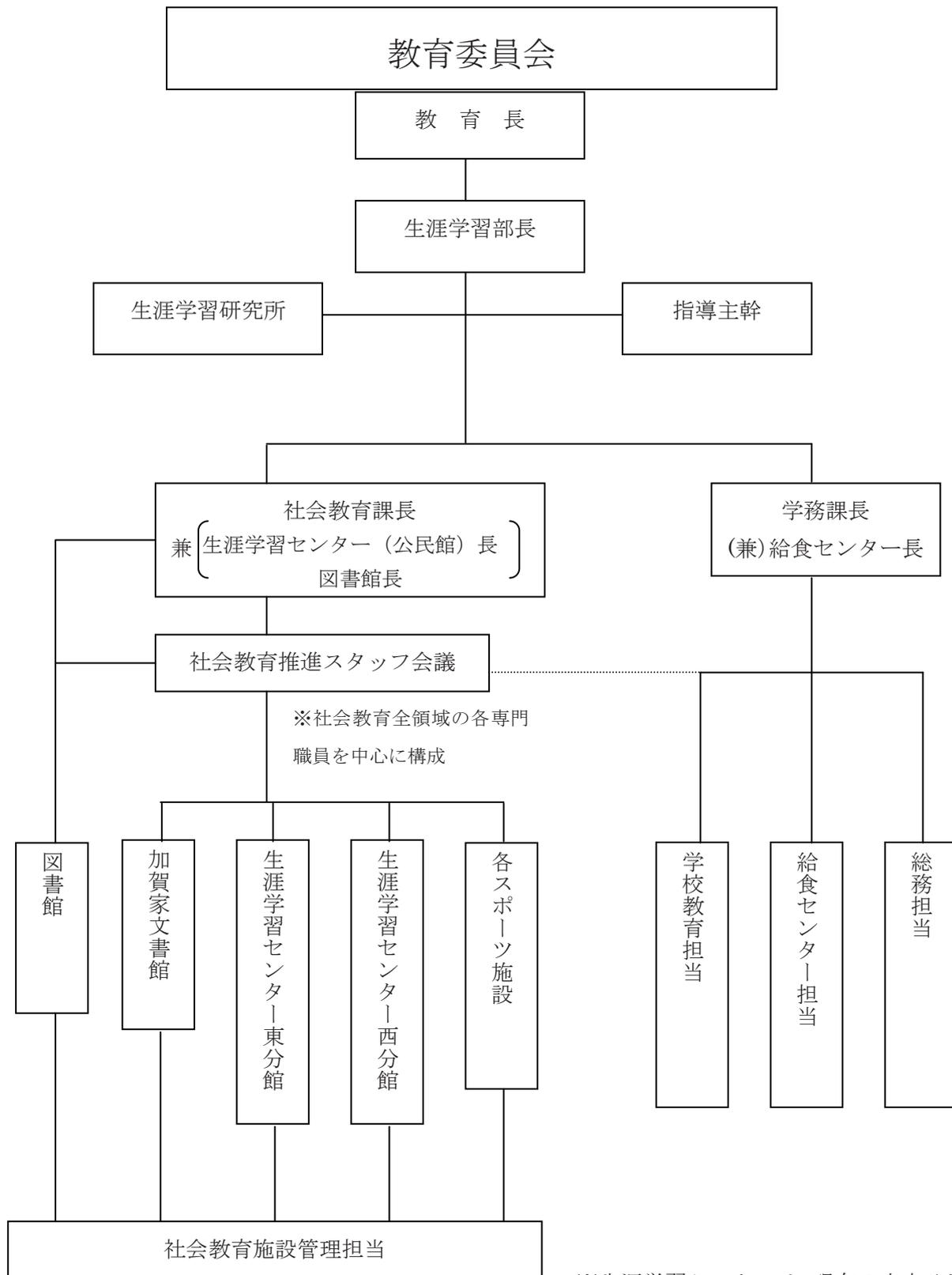
(2)については、職員や規則・条例などの書類的な統合はすぐできると考えられますが、機能的にするためには、例えば、通路などの施設的な改修などが必要と考えられることから、平成21年度中に統合についての諸計画をスケジュールも含めて決定することとします。

(3)の公民館のセンター化については、現状のサービスで良いのか、いろいろな交流を促すためにどうすべきか、もっと3公民館合同で開催したほうが良いものがあるのではなど、『質』・『量』がどうであるかを検証していきます。

当分の間、現体制で現在の事業の検証と新事業の計画・実施を行いながら、発展的にセンター化できるような議論をしていきます。

また、生涯学習センターの建設計画とも密接な関係があることから、建設計画の内容検討と合わせて進展させていきます。

種々課題は沢山ありますが、順序だてて協議を進め、教育委員会としての方向を早急に決定し、関係地域・関係者との協議を重ねながら、理解を得ていきます。



※生涯学習センターは、現在の中央公民館、郷土資料館、少年会館の機能を併せ持った施設となることを想定。

生涯学習センター建設後の教育委員会機構イメージ図

## 1 公民館

### (1) 中央公民館

#### ■ 施設・設備・運営体制に関わる現状と課題

昭和46年10月に建設された中央公民館は、築後40年近くたち、平成5年～6年の大地震により床・外壁のひび割れや雨漏りするなど、老朽化と相まって耐震基準を満たさない建物となっています。

また暖房施設については定期的なメンテナンスを行っており、専門業者の判断では当分の間は稼働可能との判断にあり、部分補修で対応する予定ですが、厳しい状況には変わりありません。

また音響や照明設備、ステージのスペースや観客席など、演劇やコンサートといった町民の芸術・文化を高める質の高い公演の開催には適さない施設になっています。

また近年町民の要求は、集い交流し学習することに加えて、木工・陶芸など制作活動への意欲が強く、専門的設備が必要とされており、利用しづらいのが現状です。

今後においては、逐次発生する小補修の対応や現状の中で各室環境整備で対応しながら、平成29～30年度の生涯学習センター建設に向けて計画を進めていきます。

なお今後の公民館運営に当たっては、事業実施に伴う評価を行い、その結果に基づいて必要な措置を講ずるよう「社会教育法」で明文化されたため、評価のあり方を研究し、必要に応じた改善を行ってまいります。

#### ■ 推進目標

### 1 施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。

老朽化した建物を芸術・文化の総合施設として建替えを計画していますが、その時期については、町の財政事情及び建物の危険度合いを考慮し、計画終盤を予定しています。

現実的には雨漏り対策や放送施設一部取替えなど最低限の補修を行ないながら、可能な限りの現有建物の維持管理に努めます。

### 2 町民のニーズに応える生涯学習センターを建設します。

平成29～30年度の生涯学習センター建設に向け、今後3年間で住民のコンセンサ

スを得た計画を策定します。特に文化ホールを現代の利用ニーズに合わせたものにします。

また管理・業務運営面においては、公民館・生涯学習関係部署が入れるスペースを確保し、利活用面では各種行事やサークル活動施設を設置します。

なお建設に当たっては、財政事情を勘案しながら極力最低限の施設として建設経費を抑えることとします。

### **3 公民館の運営状況について適切な評価を実施し、その結果に基づき 要な改善を講じます。(3 公民館共通)**

平成 20 年 6 月の社会教育法の改正に伴い、施設の管理に限らず、事業をも含めた 3 公民館が行う事業の全体的・総合的な評価を行い必要な措置を講じることとし、この取り組みを地域住民に情報開示します。

### **4 町民と協働した公民館運営を目指します。(3 公民館共通)**

現在 3 公民館で各々取り組んでいる事業を集約化するなど精査して運営体制も含めた見直しを行ないます。このため将来の「生涯学習センター」建設を視野に入れ、町民の協力を得ながら運営を行なっていきます。

## (2) 西公民館

### ■ 施設・設備・運営体制に関わる現状と課題

西公民館は、昭和 53 年 12 月に建設され間もなく 30 年を迎えます。施設設備の老朽化が進み、特に近年は施設の補修に毎年予算を投じているのが現状です。また、平成 5 年の釧路沖、更には平成 6 年の東方沖と度重なる大地震に、大集会室の天井が落下するなどの大被害を受け、館の利用に大きな影響を及ぼしたこともありました。現状においては、使用に不都合は発生していませんが、今後新たな補修がいつ発生するかわからない状況で、特に暖房設備においては、建設当時のボイラーを現在も使用しており、保守点検時に部品等の交換が必要な事態が発生しても部品の調達が困難な場合もあります。今後は、ボイラーの更新を考えるか、燃料高騰の折、使用する部屋のみを暖房できる各部屋暖房に切り替えていく必要があります。

公民館屋上の防水設備について、平成 15 年頃から大集会室天井部分に雨漏りが発生し、平成 18 年に大集会室屋上部分の防水補修工事を行いました。合わせて、他の部分も防水膜を保護する塗料の塗布を行い、現時点では雨漏りはストップしています。今後も、防水膜を保護する塗料の塗布を定期的に行う必要があります。また、外壁部分のひび割れから雨水等の浸透も一部発生ししております。適切な時期を見計らって補修する必要があります。

公民館附設施設として、公民館裏手に郷土資料室を昭和 56 年に建設し郷土学習の場として活用してきました。しかしながら、近年はその利用も皆無の状況です。また、資料の保管ハウスとして併設している D 型ハウスの開いたスペースに陶芸釜を設置し陶芸ができる場を設備していますが、本来はあくまで郷土資料室の一部であり規則等で明確化された施設に至っておりません。今後は現在保管している資料を町郷土資料館所有資料として移転する方向で考え、郷土資料室を学習施設として別の活用を考えていかななくてはなりません。

### ■ 推進目標（推進目標 3、4 は共通）

## 5 施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。

老朽化した暖房設備を改修し、無駄と思われる全館一斉暖房から利用に合わせた各部屋暖房の設置を進めます。

屋上の防水設備を長期間維持できるよう、適切な時期に保護塗料の塗布を実施しま

す。

また、外壁部分のひび割れから発生する雨水の浸透を防ぐためにも、状況を判断し適切な時期に補修します。

## 6 公民館附設郷土資料室の用途変更を行い、住民の学習活動に利用できる施設に改修します。

郷土資料室に展示保管している資料を町郷土資料館に移転保管し、資料室の用途変更を行い、木工等の実習が可能な学習施設に改修します。併せて、現在陶芸に利用している保管庫についても、規則等で明確に位置づけます。



### (3) 東公民館

#### ■ 施設・設備・運営体制に関わる現状と課題

東公民館は、昭和 58 年 12 月に建設されて 25 年が経過します。その間海岸地区特有の塩害により外壁塗装の劣化が著く雨漏が発生する状況となりました。そのため平成 13 年度に外壁防水工事が実施されました。

しかし、屋上防水のメンテナンスについては建設以来実施されておらず天井からの雨漏りが発生する状況となり、平成 19 年度に 2 階屋上部分の防水工事が行なわれたものの、まだ 1 階屋上部分が未実施の状態にあります。

今後は未実施の屋上防水工事の早期対応が望まれます。また改修後の屋上や外壁の適切な維持管理も必要となります。

暖房設備について、大集会室は灯油ボイラー、そのほか各部屋はストーブ暖房器が個々に設置されていますが、年数の経過とともに故障が発生したり、修理の部品調達が困難な状況となり、平成 17 年度から計画的に更新を進めています。

陶芸用電気窯については、平成 14 年度に購入し陶芸サークルや公民館事業等で利用されていますがヒーター線が細くなり窯の消耗が進んでいます。

今後、適切な時期を見計らって補修等をしながら維持管理に努めていきます。

#### ■ 推進目標（推進目標 3、4 は共通）

### 7 施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。

屋上・外壁の防水改修工事と暖房機器など施設・設備の管理につとめ住民が快適に利用できるよう環境整備に努めます。

## 2 スポーツ施設

### ■ 施設・設備・運営体制に関わる現状と課題

総合スポーツセンター施設は、別海市街に設置されている 13 のスポーツセンター施設と各地域に点在する 18 の地域社会体育施設からなる合計 31 施設に及びます。他町と比較してもこの施設数は抜きん出ており、現在管理的にも財政的にも非常に厳しい状況であり、大きな岐路に立たされているといっても過言ではありません。

そういった意味でも、社会体育事業はもちろんのこと、施設管理や運営においても自主管理の根本理念を利用者や利用団体に浸透させていく必要があります。

なお、老朽化に伴う改修費の増大や利用者数の減少による費用対効果の面からも、効率良い施設の設備や運営を考慮し、今後は思い切った施設の廃止や統合も視野に入れ、長期的な展望による施設の保有・改善に着手していかなければなりません。

### ■ 推進目標

#### 1 総合スポーツセンター施設の適切な改修や補修を実施します。

先決問題でもある町民体育館の耐震強化工事に着手し、町民の不安を取り除き、安全を確保した上で、スポーツ施設の核となる町民体育館の施設整備に取り組みます。

また、老朽化した町営陸上競技場の管理棟の改修や、夏季陸上合宿の実業団チームより再三指摘を受けている全天候型トラックの改修についても、補助制度や工法など、町費負担を少なくする方法を模索し、実施に向け検討します。

さらには、屋外施設の芝の管理等についても、今後も利用団体と協議・調整を図り、今まで以上に充実した体制で快適なスポーツ環境を維持していきます。

なお、以前より懸案となっている町営スケートリンクのトイレの整備についても、しっかりとした方向性を示し、前向きに対処していきます。

#### 2 温水プールを町民の健康づくりの場として意識付けを図り、有効活用を提案・促進していきます。

中央・西部・東部に設置の町内 3 つの温水プールを、単に水泳プールといった感覚を捨て、水中運動を中心とした体に優しい健康づくりの場として定着させるため、水泳にこだわらない、さらに充実した教室やセミナーの展開を図っていきます。

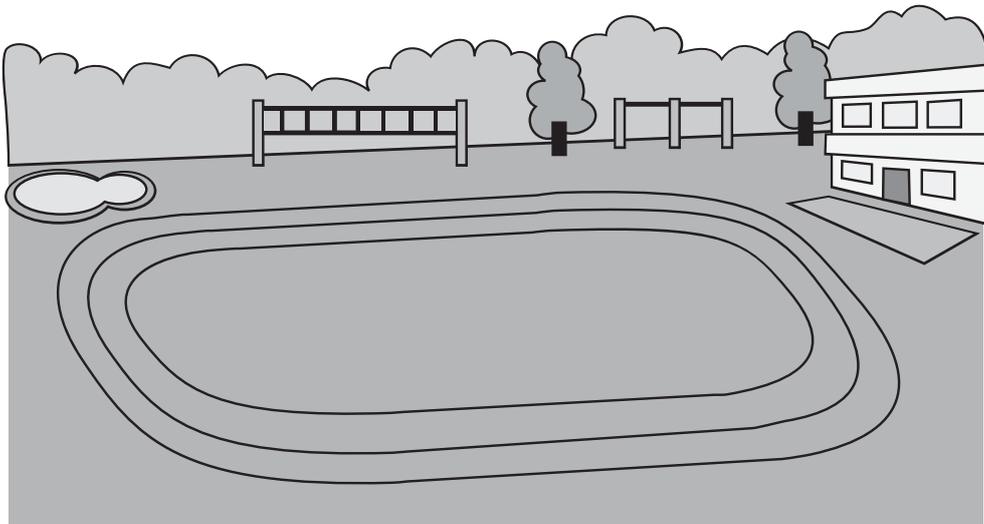
また、各地区に設置されている地区プールの今後の存続を地域住民と協議した上で、

温水プールへの発展的移行・統合も視野に入れ、恵まれた温水プールの有効活用を推進していきます。

### 3 地域社会体育施設の自主管理を推進し、適切な補助や改修・補修を実施します。

地域に点在する 18 の施設の利用価値と利用状況をしっかりと把握した上で、廃止や管理移行も視野に入れて整備していきます。

また、住民に地域や利用団体による自主自立の方向性を理解していただき、その上で適切な補助や改修・補修に努めていきます。



### 3 図書館

#### ■ 施設・設備・運営体制に関わる現状と課題

図書館では、平成5年に開館して以来、住民の多様な学習要求や読書活動を支援するために、施設や設備の整備・充実に努めてきました。また、移動図書館車の運行等により遠い地域の住民へのサービスも実施してきました。

施設については、屋上の防水補修工事をする必要がありますが、未実施のままです。現在は影響が出ておりませんが、万一漏水すると蔵書に多大な影響を与えかねないことから、早急に実施しなければなりません。また、平成20年3月末現在で蔵書冊数が126千冊となり、開架・閉架とも書庫の収蔵能力を超えており、新たな収蔵スペースの確保は早急な課題です。廃校などの既存の施設を利活用するなど、何らかの措置を講じる必要があります。

蔵書については、さまざまな情報メディアの普及等により、ますます複雑化・多様化する住民の学習・読書意欲に応えられるような蔵書構成を考えていかなければなりません。

基幹産業である酪農や漁業に係る図書は、利用者のニーズも高く、図書館としても収集に努めているところですが、開館当時に整備して以来、あまり更新されていないのが現状です。全般にわたる専門図書の購入は困難ですが、今後も計画的に更新・整備していかなければなりません。

利用者のニーズに応えるには、新刊図書の継続的な購入や調べ学習のためのレファレンス資料の更新も不可欠です。また、歴史文化の継承を図るためには、郷土資料の収集や保存にも努めていく必要があります。地域や住民の協力を仰ぎながら、資料の収集・保存や、関係機関と連携しての児童生徒向けの郷土資料の発行など、郷土資料の充実を目指します。

AV機器は、利用も頻繁であることから、消耗も激しく、経年劣化が見られるため、大幅なメンテナンスや機材の更新が必要になりつつあります。また、ソフト面がDVDへの移行期にあり、それに伴う機器の整備も必要です。

図書館システムについては、現在使用しているシステムが製造を終了しており、故障しても部品等の交換が不可能であることから、早急な更新が必要です。また、今後も定期的に更新していく必要があることから、近隣市町と連携し同一のシステムによる運営の可能性も模索していきます。

## ■ 推進目標

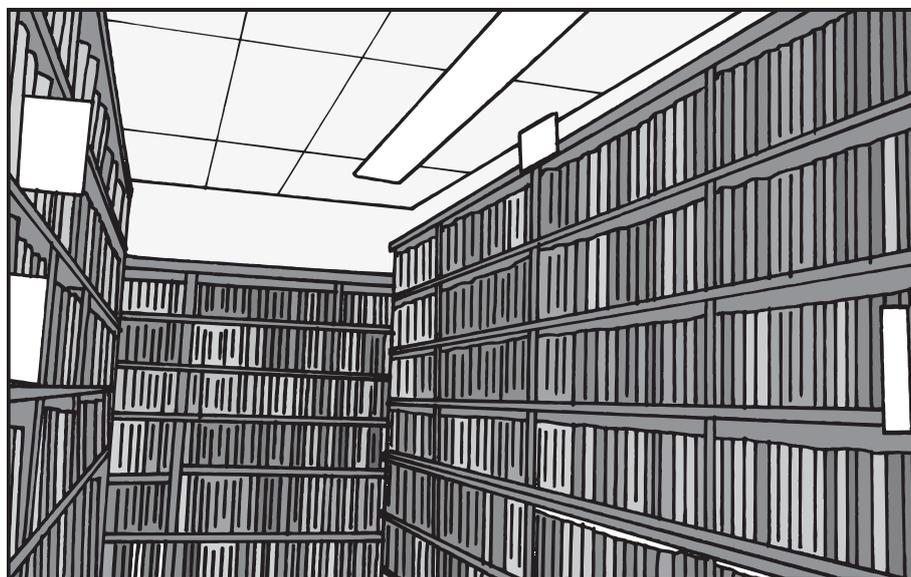
### 1 施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。

屋上防水補修工事や図書館システムの更新など、状況に応じた施設・設備の維持管理に努め、住民が快適に利用できるような環境整備を図ります。

### 2 利用ニーズに対応できる資料整備を実施し、魅力ある蔵書構成を目指します。

多様化・高度化する利用者のニーズや時流、社会情勢に対応できる情報の収集と資料整備を主眼におき、「長期にわたる利用が可能な蔵書整備」を目指します。あわせて、住民の調査・学習を支えるための資料や町の産業に関する図書の充実、郷土資料の収集にも努めます。

また、資料の長期利用・長期保存に適う所蔵スペースの確保に努めます。



## 4 郷土資料館

### ■ 施設・設備・運営体制に関わる現状と課題

郷土資料館は、昭和 56（1981）年町文化センター内に開館され、平成 5（1993）年には図書館新設に伴い単独施設となり、所蔵資料の分類整理作業や歴史・自然に関する調査研究が徐々に進められ、展示内容・教育普及活動の充実を図ってきました。平成 12（2000）年には、本町の近世の歴史を語る唯一の資料を保存・展示する加賀家文書館を附属施設として開館し、近世蝦夷地の貴重な資料として注目を浴び、本町が誇れる最も特徴的な歴史的資料・施設となり、知られざる町の歴史を知る機会の場を提供しています。

しかし、郷土資料館においては、旧西別小学校を改築したもので、施設の老朽化が著しく、耐用年数もこの先 10 年が限界と思われます。本町の貴重な文化遺産（郷土資料）を次世代に継承し、教育的活用を図るためにも新館建設が望ましく、その準備を早急に進めていかなければなりません。

また、所蔵している大形資料などは、現在、館内及び屋外 D 型ハウスに収蔵していますが、収蔵スペースも限界で、屋外 D 型ハウスは、土間のため保存上好ましい状況とは言えません。今後の郷土資料収集計画などを念頭に置き、廃校校舎などを活用した収蔵展示施設を確保して行く必要があります。

こうした施設整備とともに、郷土資料館・加賀家文書館所蔵資料の整理・保存を要する郷土資料の収集をより一層進めていくことが課題です。

### ■ 推進目標

#### 1 郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）の継承に努めます。

老朽化した郷土資料館の建設準備を進めるとともに、収蔵資料の適切な保存や今後の郷土資料収集計画などを念頭に置きながら、収蔵展示施設を確保し、文化遺産（郷土資料）の保存を図ります。

## 5 少年会館

### ■ 施設・設備・運営体制に関わる現状と課題

当施設は、昭和 47 年 11 月にボーリング場として建設された建物を昭和 52 年に町が取得し、内部・電気及び暖房の大規模改修、各種遊具の配備を実施した上で、昭和 53 年 10 月から別海少年会館として使用しています。子どもたちが安心して遊べるよう、常勤の指導員を 1 名配置しています。

これまで必要最小限の修繕を行いながら、施設の維持に努めてきました。建物自体は築 35 年以上を経過していることや、構造上からも大規模な修繕は不可能です。建設検討中の生涯学習センターの機能に含められる方向で検討が必要です。

### ■ 推進目標

#### 1 施設の必要最小限の修繕・維持に努めます。

子どもたちが安心して遊べる施設として指導員を配置し、安全上、必要最小限の修繕維持に努めます。

## 6 生涯教育研究所

### ■ 現状と課題

別海町における生涯学習推進の歴史は、昭和 51 年 4 月、教育のしるべ（行政方針）に生涯学習構想を導入したことに始まります。昭和 57 年 4 月には別海町生涯教育研究所が設置され、その後中春別地区生涯教育推進協議会設立をスタートに、町内の各中学校区に推進協議会が設立されました。学校教育を中核とする生涯学習推進を図りながら、学校・家庭・地域社会がそれぞれの機能を果たし、補完し合って地域の教育力を高め、生き生きとした学習社会を構築していく「別海型生涯学習」の推進に大きな特徴を見せています。

研究所の具体的な取り組みとしては、「目で見える別海町の生涯教育」における発達課題と学習体系ポスターの発行、調査研究の成果を発表するための「研究紀要」の発刊、生涯教育研究所所報（「所報ふれット」）の発行、生涯学習カレンダー（「育てよう別海町の学びの木」）の全戸配布、学校応援ボランティアリストの作成と、時代を経て名称の変更はあったものの様々な情報を発信してきました。今後もこれらの取り組みを継続するとともに、内容を改訂しながら住民にわかりやすい形で情報を提供していく必要があります。

平成 18 年度に研究所が実施した別海町保・幼・小・中・高生の「生活と健康に関するアンケート」調査結果に見られる通り、別海町の次代を担う子ども達的生活習慣については、心配される様々な状況が見られます。このことから、学校として「地域に開かれた学校の創造」「地域の教育資源（人的・物的）の有効活用」、家庭として「生活習慣の改善」「教育力の向上」、地域として「地域の子ども達は地域で見守り育てる」視点に立つことなど、研究所設立当時の原点に立ち返る必要を強く感じています。

そのためにも、別海町生涯教育研究所として、学校と家庭、学校と地域社会の連携（学社連携・融合）をいかに図るかについての調査研究を進めていくことが必要です。

### ■ 推進目標

#### 1 「学校応援ボランティアリスト」の充実と利用促進を図ります。

学校への地域人材活用事業である「学校応援ボランティアリスト」の充実と利用促進を図り、学校支援地域本部事業を支援します。

## 2 生活習慣改善のための継続調査・啓発活動を行います。

保・幼・小・中・高や各地域、保健センターなどの関係機関との連携を図り、「早寝、早起き、朝ご飯 テレビを止めて外遊び」をスローガンとする生活習慣改善運動を推進するための継続調査や啓発活動を実施します。

## 3 研究紀要、所報を定期発行・発刊するとともに、資料を充実します。

研究所の研究成果や実践研究内容を広く住民に周知するため、所報「ふれット」、研究紀要（隔年発刊）を発行します。また、「育てよう別海町の学びの木」における発達課題の見直しをしながら、毎年カレンダーとして発行します。

## 4 「地域の教育力向上」に重点を置いた研究に努めるとともに、所員の各種研修や他研究所との交流の充実を図ります。

人は家庭にあっては親子の、学校にあっては教師や友人、地域にあっては子ども達を取り巻く様々な異世代の方とのコミュニケーションにより育ちます。地域と児童・生徒の交流など、「地域の教育力向上」に重点を置いた研究に努めます。

生涯学習社会にあって、様々な教育改革、目まぐるしく変化する社会情勢等、所員の研修は時代の求めるニーズや変化への対応に欠かせません。所員個々の実践研究の充実と他研究所との交流、研修会への積極的参加を推進します。

# アクションプログラム

# アクションプログラム解説

## ①対人（ソフト面）のアクションプログラム

事業ID。各アクションプログラム固有の認識番号です。

1-1-1-01					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	ふれあいトーク宅配講座				
事業内容・目的	住民の「知りたい・学びたい」ニーズに応えるため、行政に関する「制度や手続き・事業」などについて、担当職員が地域へ出向いてお話をします。				
評価指標	1. 実施回数 2. 受講者数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	35回	35回	35回	40回	40回
目標値2	650人	650人	650人	700人	700人
評価					

実施した事業を評価するための物差しとなるもので、1つから4つ設定されています。目標を数値化できるものについては、下の欄に明記しています。

期間は平成21年度から平成25年度の5年間とします。

年度終了後、各担当課・施設がAからEの5段階で事業評価をします。

実施時期が決まっている場合はここに明示しています。それ以外は通年あるいは随時実施する事業です。

○ ……実施する(平成21年度に○がある場合は20年度以前からの継続事業)  
 新規……この年度に開始する新規事業の実施  
 準備……新規事業開始の準備をする。(試行を含む)  
 計画……新規事業の計画を立てる。  
 空欄……現時点で実施予定がない。

## ②対人以外（ハード面）のアクションプログラム

3-5-1-01					
分類	3-5-1 施設・機関-少年会館		担当課	生涯学習課	
推進目標	必要最小限の修繕・維持に努めます。				
事業名	施設の修繕・維持事業				
事業内容・目的	できる限りの修繕・維持に努め、指導員を配置して活動の支援や安全に努めます。				
実施計画	H21	必要最小限の修繕・維持			
	H22	必要最小限の修繕・維持			
	H23	必要最小限の修繕・維持			
	H24	必要最小限の修繕・維持			
	H25	必要最小限の修繕・維持			
	H26	必要最小限の修繕・維持			
	H27	必要最小限の修繕・維持			
	H28	必要最小限の修繕・維持			
	H29	必要最小限の修繕・維持			
	H30	必要最小限の修繕・維持			

期間は平成21年度から平成30年度の10年間とします。評価は、実施した、実施しなかったの2段階の評価となります。

# アクションプログラム一覧

## 1 世代共通

### 1-1 学習分野

- 1-1-1 いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-1-1-01	ふれあいトーク宅配講座	生涯学習	49
1-1-1-02	生涯学習関係情報提供事業	生涯学習	49
1-1-1-03	リクエスト講座	中公民館	65
1-1-1-04	家庭教育学級セミナー	中公民館	65
1-1-1-05	成人講座	中公民館	66
1-1-1-06	公民館各種利用サービスの促進	中公民館	66
1-1-1-07	成人講座	西公民館	83
1-1-1-08	リクエスト講座	西公民館	83
1-1-1-09	公民館各種利用サービスの促進事業	西公民館	84
1-1-1-10	成人講座	東公民館	101
1-1-1-11	リクエスト講座	東公民館	101
1-1-1-12	公民館各種利用サービスの促進事業	東公民館	102
1-1-1-13	移動図書館車の巡回	図書館	129
1-1-1-14	各種利用者サービス	図書館	129
1-1-1-15	広報やホームページ等による情報提供	図書館	130
1-1-1-16	郷土資料館・附属施設加賀家文書館の一般公開と展示の充実	資料館	143
1-1-1-17	広報活動の充実（ホームページ・郷土資料館だより）	資料館	143
1-1-1-18	郷土学習の支援	資料館	144

- 1-1-2 学習成果を活かしたボランティアや地域活動参加の意識を高め、町づくりにつなげます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-1-2-01	子どもまつり	中公民館	67
1-1-2-02	子どもまつり	西公民館	84
1-1-2-03	古本市支援	図書館	130

- 1-1-3 地域の人財を発掘して活躍の場を設け、世代間交流を図りながら地域の教育力を高めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-1-3-01	手芸教室	図書館	131
1-1-3-02	学校応援ボランティアリストの拡充	研究所	151

1-1-4 地域に根ざした学社連携・融合事業を推進します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-1-4-01	学校支援地域本部事業	生涯学習	50
1-1-4-02	異世代交流事業（別海高校生）	中公民館	67
1-1-4-03	西春別平成寿大学	西公民館	85
1-1-4-04	異世代交流事業（別海高校生）	東公民館	102
1-1-4-05	総合学習への対応	図書館	131
1-1-4-06	職場体験、見学学習の受け入れ（一般）	図書館	132

1-1-5 地域各団体・各機関の連携を進め、地域課題解決に向けた総合的な地域力を高めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-1-5-01	地域団体との連携事業	中公民館	68
1-1-5-02	西春別駅前地域連絡会議	西公民館	85
1-1-5-03	地域団体との連携事業	東公民館	103

1-2 芸術・文化分野

1-2-1 ふるさと芸術・文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-2-1-01	別海町文化功労者表彰	生涯学習	50
1-2-1-02	文化活動団体育成支援事業	生涯学習	51
1-2-1-03	郷土芸能団体育成事業	生涯学習	51
1-2-1-04	別海地域文化祭	中公民館	68
1-2-1-05	別海町芸術文化祭	中公民館	69
1-2-1-06	公民館まつり	中公民館	69
1-2-1-07	文化活動団体支援	中公民館	70
1-2-1-08	分館活動交付金事業（上風連・本別海・中春別・中西別）	中公民館	70
1-2-1-09	春の芸術文化発表月間	西公民館	86
1-2-1-10	西春別地区総合文化祭	西公民館	86
1-2-1-11	西春別駅前地区文化協会等文化団体活動支援事業	西公民館	87
1-2-1-12	上春別分館活動交付金交付事業	西公民館	87
1-2-1-13	東公民館まつり	東公民館	103
1-2-1-14	尾岱沼床丹平成文化祭	東公民館	104
1-2-1-15	尾岱沼文化協会等文化団体活動支援事業	東公民館	104
1-2-1-16	各種展示および場所の提供	図書館	132
1-2-1-17	郷土研究会等の育成	資料館	144

1-2-2 芸術・文化鑑賞機会の拡充と読書普及推進に努めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-2-2-01	青少年芸術劇場小公演	生涯学習	52
1-2-2-02	各種芸術文化鑑賞	中公民館	71
1-2-2-03	各種展示事業	中公民館	71
1-2-2-04	各種展示事業	西公民館	88
1-2-2-05	道東著名作家特別展	西公民館	88
1-2-2-06	子ども芸術劇場	西公民館	89
1-2-2-07	各種作品展示事業	東公民館	105
1-2-2-08	芸術文化鑑賞事業	東公民館	105
1-2-2-09	テーマ本の展示	図書館	133
1-2-2-10	講演会、原画展、各種公演事業	図書館	133
1-2-2-11	読書感想文の広場（一般の部）	図書館	134

1-2-3 ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-2-3-01	指定文化財一般公開事業	生涯学習	52
1-2-3-02	埋蔵文化財保護事業	生涯学習	53
1-2-3-03	文化財情報提供事業	生涯学習	53
1-2-3-04	文化財指定事業	生涯学習	54
1-2-3-05	奥行臼駅遷祭事業	生涯学習	54
1-2-3-06	埋蔵文化財確認事業	生涯学習	55
1-2-3-07	別海町文化歴史遺産認定事業	生涯学習	55
1-2-3-08	文化財昇格推進事業	生涯学習	56
1-2-3-09	郷土資料の収集・整理・保存・調査研究	資料館	145
1-2-3-10	歴史や自然に関する調査研究	資料館	145
1-2-3-11	ふるさと講座	資料館	146
1-2-3-12	加賀家文書歴史講座	資料館	146
1-2-3-13	特別展・企画展	資料館	147
1-2-3-14	郷土学習出前講座	資料館	147
1-2-3-15	出前移動展	資料館	148
1-2-3-16	資料の有効的活用のための貸出	資料館	148
1-2-3-17	郷土学習推進に関わる刊行物の作成	資料館	149

## 1-3 スポーツ分野

1-3-1 生涯スポーツ振興に伴う自主活動への動機づけを大切にします。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-3-1-01	コンビニスポーツ教室の普及と充実	社会体育	115

1-3-2 生涯スポーツと健康づくりに向けての支援とスポーツ施設の有効活用を推進します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-3-2-01	健康づくり教室の推進と充実	社会体育	115
1-3-2-02	チャレンジスケート教室及び巡回スケート教室	社会体育	116

1-3-3 協働による指導者育成と確保に努め、スポーツ振興を図ります。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-3-3-01	別海町スポーツ指導者協議会の確立と充実	社会体育	116
1-3-3-02	スポーツセンター祭り	社会体育	117
1-3-3-03	競技力向上セミナー	社会体育	117
1-3-3-04	スポーツ@BETSUKAI事業	社会体育	118

1-3-4 スポーツによる町づくりと人づくりを目指します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
1-3-4-01	別海町パイロットマラソンの充実	社会体育	118
1-3-4-02	遊ぼっとスポーツin別海	社会体育	119
1-3-4-03	総合型地域スポーツクラブ設立支援	社会体育	119

## 2 生涯各期

### 2-1 乳幼児期

- 2-1-1 「乳幼児母親家庭教育学級」運営体制の充実を図ります。また、親の学習機会をより一層充実し、子育て支援に努めるなど、家庭の教育力の向上に努めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-1-1-01	乳幼児母親家庭教育学級(すくすく)	中公民館	72
2-1-1-02	乳幼児母親家庭教育学級(すくすく)	西公民館	89
2-1-1-03	乳幼児母親家庭教育学級(すくすく)	東公民館	106
2-1-1-04	乳幼児読み聞かせ普及事業	図書館	134

- 2-1-2 家庭・保育園・幼稚園・保健センターなどとの連携を図り、乳幼児の生活習慣の改善と健やかな成長を目指します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-1-2-01	生活習慣改善啓発事業	生涯学習	56
2-1-2-02	乳幼児母親家庭教育学級(すくすく)～体験学習～	中公民館	72
2-1-2-03	家庭教育学級	西公民館	90
2-1-2-04	乳幼児母親家庭教育学級(体験学習)	西公民館	90
2-1-2-05	家庭教育学級	東公民館	106
2-1-2-06	子育て支援	図書館	135

- 2-1-3 親子がふれあいながら一緒に参加できる事業を実施します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-1-3-01	親子ふれあい事業	中公民館	73
2-1-3-02	親子ふれあい事業	西公民館	91
2-1-3-03	チビッコ広場	東公民館	107
2-1-3-04	おはなし会の実施	図書館	135
2-1-3-05	お楽しみ会の開催	図書館	136

## 2-2 青少年期

- 2-2-1 家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-2-1-01	生活習慣改善啓発事業	生涯学習	57
2-2-1-02	少年将棋道場	生涯学習	57
2-2-1-03	しらゆり生花教室	生涯学習	58
2-2-1-04	標語の推進と奨励「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」	中公民館	73
2-2-1-05	「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」標語の推進と奨励	西公民館	91
2-2-1-06	標語の推進と奨励「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」	東公民館	107
2-2-1-07	生活習慣改善のための継続調査・啓発活動	研究所	151

- 2-2-2 魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-2-2-01	少年少女ふれあいの翼	生涯学習	58
2-2-2-02	青少年の体験活動推進事業派遣（ジュニアリーダーコース道東）	生涯学習	59
2-2-2-03	青少年海外派遣事業	生涯学習	59
2-2-2-04	別海町子ども会リーダーのつどい	生涯学習	60
2-2-2-05	アドベンチャースクール	中公民館	74
2-2-2-06	子どもまつり	中公民館	74
2-2-2-07	クリスマス子どもの集い	中公民館	75
2-2-2-08	春のこどもまつり	西公民館	92
2-2-2-09	西公民館少年体験塾	西公民館	92
2-2-2-10	クリスマス子どもの集い	西公民館	93
2-2-2-11	少年講座	西公民館	93
2-2-2-12	尾岱沼地区子どもまつり	東公民館	108
2-2-2-13	子供もちつき大会	東公民館	108
2-2-2-14	尾岱沼地区少年少女下の句カルタ大会	東公民館	109
2-2-2-15	チャレンジスクール	東公民館	109
2-2-2-16	職場体験、見学学習の受け入れ（園児・児童・生徒）	図書館	136
2-2-2-17	郷土資料館サマー・ウインタースクール	資料館	149

- 2-2-3 児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-2-3-01	北海道青少年の主張根室地区大会（派遣）	生涯学習	60
2-2-3-02	別海町少年弁論大会	生涯学習	61
2-2-3-03	別海町児童生徒研究発表大会	生涯学習	61
2-2-3-04	別海町小中高校合同音楽祭	生涯学習	62
2-2-3-05	子ども和太鼓教室	中公民館	75
2-2-3-06	別海町少年少女下の句カルタ大会	中公民館	76
2-2-3-07	管内地域教育推進事業(サタディキッズ)	中公民館	76
2-2-3-08	青空読書会	図書館	137
2-2-3-09	読書感想文の広場（小中学生の部）	図書館	137
2-2-3-10	学校訪問事業	図書館	138
2-2-3-11	図書館バッグ配布および図書館利用説明	図書館	138

- 2-2-4 スポーツ少年団活動や子ども会活動を奨励し、指導者育成体制の確立に努めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-2-4-01	子ども会育成事業	生涯学習	62
2-2-4-02	スポーツ少年団活動への支援	社会体育	120

- 2-2-5 青年の自主的な活動をサポートするとともに、各青年団体の連携を図り、地域の行事や教育活動への参加を促します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-2-5-01	青年団体育成推進事業	生涯学習	63

## 2-3 成人期

- 2-3-1 ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-3-1-01	成人講座	中公民館	77
2-3-1-02	リクエスト講座	中公民館	77
2-3-1-03	成人講座	西公民館	94
2-3-1-04	リクエスト講座	西公民館	94
2-3-1-05	成人講座	東公民館	110
2-3-1-06	リクエスト講座	東公民館	110

- 2-3-2 現代的課題や地域課題解決に向けた学習活動を充実し、地域づくりにつなげます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-3-2-01	家庭教育セミナー	中公民館	78
2-3-2-02	暮らしのセミナー	西公民館	95

- 2-3-3 女性団体の活動をサポートし、女性の学習機会の拡充と社会教育活動参画促進を図ります。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-3-3-01	別海町女性団体リーダー研修会	生涯学習	63
2-3-3-02	女性団体育成指導	生涯学習	64

## 2-4 高齢期

- 2-4-1 生きがいのある生活のための学習機会と学習成果を発表する場を提供します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-4-1-01	平成寿大学（別海・上風連・本別海・中春別・中西別）	中公民館	78
2-4-1-02	西春別平成寿大学	西公民館	95
2-4-1-03	上春別平成寿大学	西公民館	96
2-4-1-04	尾岱沼平成寿大学	東公民館	111

- 2-4-2 高齢者のもつ豊富な知識・経験を活かした社会教育活動への参加を促進します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-4-2-01	異世代交流事業（高校生）	中公民館	79
2-4-2-02	西春別平成寿大学「意見発表：私の伝えたいこと」	西公民館	96
2-4-2-03	西春別平成寿大学「小学生との交流」	西公民館	97
2-4-2-04	異世代交流事業（別海高校生）	東公民館	111

- 2-4-3 保健センター・福祉課と連携を図りながら、健康増進のための学習やスポーツの充実に努めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
2-4-3-01	シルバー水中運動の奨励	社会体育	120
2-4-3-02	還暦トレーニング革命	社会体育	121

### 3 施設・機関

#### 3-1 公民館

- 3-1-1 施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。  
(中央公民館)

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-1-01	施設及び備品等の補修	中公民館	79

- 3-1-2 町民のニーズに応える生涯学習センターを建設します。(中央公民館)

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-2-01	(仮称)生涯学習センター建設事業	中公民館	80

- 3-1-3 公民館の運営状況について適切な評価を実施し、その成果に基づき必要な改善を講じます。(3公民館)

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-3-01	運営の状況に関する評価並びに情報の提供	中公民館	80
3-1-3-02	公民館運営状況評価	西公民館	97
3-1-3-03	公民館運営状況評価	東公民館	112

- 3-1-4 町民と協働した公民館運営を目指します。(3公民館)

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-4-01	公民館業務の協働推進	3公民館	81

- 3-1-5 施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。  
(西公民館)

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-5-01	西公民館屋上防水設備補修事業	西公民館	98
3-1-5-02	館内非常灯交換工事	西公民館	98
3-1-5-03	西公民館外壁改修工事	西公民館	99

- 3-1-6 公民館附設郷土資料室の用途変更を行い、住民の学習活動に利用できる施設に改修します。(西公民館)

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-6-01	公民館附設施設改修事業	西公民館	99

3-1-7 施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。  
(東公民館)

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-1-7-01	東公民館屋上防水改修工事	東公民館	112
3-1-7-02	東公民館屋上防水塗布工事	東公民館	113
3-1-7-03	東公民館外壁改修工事	東公民館	113

3-2 スポーツ施設

3-2-1 総合スポーツセンター施設の適切な改修や補修を実施します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-2-1-01	町民体育館の整備	社会体育	121
3-2-1-02	町営陸上競技場の整備	社会体育	122
3-2-1-03	全天候型トラックの整備	社会体育	122
3-2-1-04	町営パークゴルフ場の整備	社会体育	123
3-2-1-05	町営スケートリンクの整備	社会体育	123
3-2-1-06	町営野球場の整備	社会体育	124
3-2-1-07	屋外施設周辺の芝の自主管理の推進	社会体育	124

3-2-2 温水プールを町民の健康づくりの場として意識付けを図り、有効活用を提案・促進していきます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-2-2-01	町民温水プールの有効活用のための整備	社会体育	125
3-2-2-02	地区プールの存続と有効活用	社会体育	125

3-2-3 地域社会体育施設の自主管理を推進し、適切な補助や改修・補修を実施します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-2-3-01	体育施設環境整備用器具購入	社会体育	126
3-2-3-02	西春別温水プール整備事業	社会体育	126
3-2-3-03	西春別野球場ダックアウト改修工事	社会体育	127
3-2-3-04	尾岱沼スケートリンクの整備	社会体育	127

### 3-3 図書館

3-3-1 施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-3-1-01	屋上防水補修工事	図書館	139
3-3-1-02	収蔵スペースの新設	図書館	139
3-3-1-03	AV機器の整備	図書館	140
3-3-1-04	図書館システムの更新	図書館	140

3-3-2 利用ニーズに対応できる資料整備を実施し、魅力ある蔵書構成を目指します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-3-2-01	資料整備事業	図書館	141
3-3-2-02	資料整備事業（基幹産業）	図書館	141
3-3-2-03	郷土資料の収集・整備	図書館	142

### 3-4 郷土資料館

3-4-1 郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）の継承に努めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-4-1-01	郷土資料館の建設準備	資料館	150
3-4-1-02	収蔵展示室の確保	資料館	150

### 3-5 少年会館

3-5-1 必要最小限の修繕・維持に努めます。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-5-1-01	施設の修繕・維持事業	生涯学習	64

### 3-6 生涯教育研究所

3-6-1 「学校応援ボランティアリスト」の充実と利用促進を図ります。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-6-1-01	学校応援ボランティアリストの拡充	研究所	152

3-6-2 生活習慣改善のための継続調査・啓発活動を行います。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-6-2-01	生活習慣改善のための継続調査・啓発活動	研究所	152

3-6-3 研究紀要、所報を定期発行・発刊するとともに、資料を充実します。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-6-3-01	研究紀要・所報「ふれット」の発行	研究所	153
3-6-3-02	「育てよう別海町の学びの木」の発達課題の見直しとカレンダー発行	研究所	153

3-6-4 「地域の教育力向上」に重点を置いた研究に努めるとともに、所員の各種研修や他研究所との交流の充実を図ります。

事業ID	事業名	担当課	掲載頁
3-6-4-01	研修会・交流セミナーへの参加	研究所	154

# 生涯學習課

1-1-1-01					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	ふれあいトーク宅配講座				
事業内容・目的	住民の「知りたい・学びたい」ニーズに応えるため、行政に関する「制度や手続き・事業」などについて、担当職員が地域へ出向いてお話をします。				
評価指標	1. 実施回数 2. 受講者数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	35回	35回	35回	40回	40回
目標値2	650人	650人	650人	700人	700人
評価					

1-1-1-02					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	生涯学習関係情報提供事業				
事業内容・目的	これまで各課・施設等において、個別に提供されていた鑑賞事業等の町内事業及び管内事業について、一元化し町ホームページにおいて提供を図ります。				
評価指標	1. ホームページ閲覧者数 (ページビュー/年)				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	200人	300人	300人	300人	300人
目標値2					
評価					

1-1-4-01					
分類	1-1-4 世代共通-学習分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	地域に根ざした学社連携・融合事業を推進します。				
事業名	<b>学校支援地域本部事業</b>				
事業内容・目的	学校教育に関わる社会教育資源を収集・取りまとめ、学校支援リストとして作成・更新。施設及び人的情報を学校現場に提供することによって学社連携・融合を図ります。				
評価指標	1. 登録者数 2. 活用件数				
備考	関連項目：生涯教育研究所(1-1-3-02)(3-6-1-01)				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○			
目標値1	40名	50名			
目標値2	20件	20件			
評価					

1-2-1-01					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	ふるさと芸術・文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>別海町文化功労者表彰</b>				
事業内容・目的	本町の文化の振興を図るため、著しい功績のあった町民・団体を表彰します。				
評価指標	1. 表彰実施の有無				
備考	実施時期未定				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
評価					

1-2-1-02					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	ふるさと芸術・文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>文化活動団体育成支援事業</b>				
事業内容・目的	文化団体の自立的活動を支援するとともに、各種財団・道・関係省庁からの補助金情報の提供及び獲得支援を図ります。また町内で実施される各種文化芸術関係事業に対し、その活動支援として団体からの求めに応じて、共催・後援及び協賛の実施を図ります。				
評価指標	1. 補助金等情報の提供実施の有無				
備考	町からの補助金に頼らない運営へ移行できるようサポートします。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
評価					

1-2-1-03					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	ふるさと芸術・文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>郷土芸能団体育成事業</b>				
事業内容・目的	町内各地区で活発な活動がみられる郷土芸能保存団体に対し、その求めに応じて活動に必要な助言及び補助金など各種情報を提供します。				
評価指標	1. 助言・各種情報提供の有無				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
評価					

1-2-2-01					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充に努めます。				
事業名	<b>青少年芸術劇場小公演</b>				
事業内容・目的	芸術文化鑑賞機会の少ない本町の児童生徒が、優れた芸術を間近で鑑賞し、参加体験できる機会を提供します。				
評価指標	1. 公演数				
備考	実施時期未定				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	6公演	6公演	6公演	6公演	6公演
目標値2					
評価					

1-2-3-01					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>指定文化財一般公開事業</b>				
事業内容・目的	町内における指定文化財の一般公開を実施し、国民の共有財産である文化財の保護思想の啓発と郷土における歴史文化の継承を図ります。				
評価指標	1. 見学者数				
備考	奥行臼駅通及び奥行臼駅入場者数を参考値とします。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	600人	600人	600人	600人	600人
目標値2					
評価					

1-2-3-02					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>埋蔵文化財保護事業</b>				
事業内容・目的	町内における箇所にある埋蔵文化財法蔵地の適切な管理を継続するため、「埋蔵文化財包蔵地図」等を用い開発事業者への埋蔵文化財蔵地情報の提供に努めると共に、開発事業実施に当たっては、十分な事前協議が行われるよう調整し、その保護保存を図ります。				
評価指標	1. 不法な開発行為数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	0件	0件	0件	0件	0件
目標値2					
評価					

1-2-3-03					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>文化財情報提供事業</b>				
事業内容・目的	町内における道指定及び町指定文化財並びに埋蔵文化財の情報提供として、「別海町文化財パンフレット」「道指定文化財奥行臼駅通パンフレット」「町ホームページ」を用い、町民及び観光客等への情報提供を図ります。				
評価指標	1. 情報提供物件数(現在既に町内物件全てのHP記事があります)				
備考	パンフレット欠品時には、内容を更新して発行します。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	16件	16件	16件	16件	16件
目標値2					
評価					

1-2-3-04					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>文化財指定事業</b>				
事業内容・目的	町内の文化財に類すると考えられる歴史・自然等に関する情報を「別海町文化財保護審議会」に提供し、検討・協議を行い、新規文化財物件として保護保存を図ります。				
評価指標	1. 対象物件の未保護における紛失・欠損数				
備考	別海町文化歴史遺産事業と連動				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	0件	0件	0件	0件	0件
目標値2					
評価					

1-2-3-05					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>奥行臼駅通祭事業</b>				
事業内容・目的	北海道指定文化財奥行臼駅通を含む奥行地区の関連文化財の保護保存啓発とより一層の教育的活用として、「奥行臼駅通祭」事業を催し、町民の文化財に対する理解と文化財を通じた身近な愛郷心の育成を図ります。				
評価指標	1. 来場者数				
備考	9月第1週日曜日実施。平成21・22年にその継続及び内容について地域協力団体と協議します。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○			
目標値1	300人	300人			
目標値2					
評価					

1-2-3-06					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>埋蔵文化財確認事業</b>				
事業内容・目的	町内に85箇所ある埋蔵文化財包蔵地を踏査し、その適切な保護保存を図ります。また、包蔵地情報を総合型GISデータへの乗り換えを図り、位置データの更新等必要データの入力と関係機関への周知を図ります。				
評価指標	1. 調査実施箇所				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	20箇所	20箇所	20箇所	20箇所	5箇所
目標値2					
評価					

1-2-3-07					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	生涯学習課		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>別海町文化歴史遺産認定事業</b>				
事業内容・目的	町内には多くの地区があり、それぞれに大切な歴史や文化・自然があります。それらの物件と本町の歴史を保護し、保存活動をしている人たちを「別海町歴史文化遺産」として認定。その活動への協力を行なうよう図ります。				
評価指標	1. 情報提供回数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2回	2回	2回	2回	2回
目標値2					
評価					

1-2-3-08					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	生涯学習課	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>文化財昇格推進事業</b>				
事業内容・目的	既に町・道指定既になっている物件に対し、その内容を精査しより適切に保護保存が図れるよう関係機関へ働きかけ、指定団体の昇格に努めます。また、町並み・景観・登録文化財など町・道条例の指定区分にない文化財対象物件に対しても同様に保護保存が実施できるよう努めます。				
評価指標	1. 情報提供物件数				
備考	目標値は現状候補物件数				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2件	2件			
目標値2					
評価					

2-1-2-01					
分類	2-1-2 生涯各期-乳幼児期		担当課	生涯学習課	
推進目標	家庭・保育園・幼稚園・保健センターなどとの連携を図り、乳幼児の生活習慣の改善と健やかな成長を目指します。				
事業名	<b>生活習慣改善啓発事業</b>				
事業内容・目的	生活習慣改善のための各種啓発事業を実施します。				
評価指標	1. 生活習慣改善に係る啓発活動の充実度 2. 肥満度の全国との差				
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2007年2月調査(全国肥満割合25.4%、別海町肥満割合33%)における7.6%の差を25年度には5%以内を目標とします。</li> <li>・21年度は町内5幼稚園において「早寝・早起き・朝ご飯、テレビを止めて外遊び」をテーマとする歌・紙芝居ショーと啓発看板の設置(西公民館)を実施します。</li> <li>・別海町生涯教育研究所が実施する生活習慣に関する調査研究結果や提案を基に、啓発・実践活動を行っていきます。</li> </ul>				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	新規	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					5%以内
評価					

2-2-1-01					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。				
事業名	<b>生活習慣改善啓発事業</b>				
事業内容・目的	生活習慣改善のための各種啓発事業を実施します。				
評価指標	1. 生活習慣改善に係る啓発活動の充実度 2. 肥満度の全国との差				
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 2007年2月調査(全国肥満割合25.4%、別海町肥満割合33%)における7.6%の差を25年度には5%以内を目標とします。</li> <li>・ 21年度は町内5幼稚園において「早寝・早起き・朝ご飯、テレビを止めて外遊び」をテーマとする歌・紙芝居ショーと啓発看板の設置(西公民館)を実施します。</li> <li>・ 別海町生涯教育研究所が実施する生活習慣に関する調査研究結果や提案を基に、啓発・実践活動を行っていきます。</li> </ul>				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	新規	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					5%以内
評価					

2-2-1-02					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。				
事業名	<b>少年将棋道場</b>				
事業内容・目的	伝統文化である将棋を通して異年齢の交流を深めるとともに、将棋技術と礼儀を学び、青少年の健全育成に役立てます。				
評価指標	1. 参加人数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	30人	30人	30人	30人	30人
目標値2					
評価					

2-2-1-03					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。				
事業名	<b>しらゆり生花教室</b>				
事業内容・目的	伝統文化である生花を通して異年齢の交流を深めるとともに、花の美しさや生花の作法を学び、青少年の健全育成に役立てます。				
評価指標	1. 参加人数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	20人	20人	20人	20人	20人
目標値2					
評価					

2-2-2-01					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>少年少女ふれあいの翼</b>				
事業内容・目的	友好都市である枚方市の中学生と別海町の中学生それぞれ15名が隔年で相互訪問し、交流しています。次代の別海町を担う青少年の視野を広め、団体行動を通じた青少年の健全育成を図ります。また、自分の住む町と異なる自然や文化に触れることは、改めて自分の町を見直す機会となり、それによって自分の町の良さや足りないものを感じ、将来の町づくりに活かされることとなります。				
評価指標	1. 派遣した別海町の中学生の人数及び受け入れに対応した別海町の中学生の人数 2. 派遣した中学生の感想文				
備考	中学校夏休み期間に実施。枚方市側で交流事業の再検討・見直しの動きがあります。枚方市への派遣については従来どおり継続しますが、22年度以降の枚方市からの受け入れについては事業内容・担当課が変更になる可能性があります。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	15人	15人	15人	15人	15人
目標値2					
評価					

2-2-2-02					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>青少年の体験活動推進事業派遣（ジュニアリーダーコース道東）</b>				
事業内容・目的	中学生を対象に青少年教育施設を利用して研修を行い、少年活動に必要な技術と知識を習得させるとともに21世紀の北海道を創る広域的な視点に立ったリーダーを養成します。				
評価指標	1. 参加人数				
備考	実施時期未定				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2人	2人	2人	2人	2人
目標値2					
評価					

2-2-2-03					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>青少年海外派遣事業</b>				
事業内容・目的	次代を担う酪農後継者の別海高校生を海外に派遣し、視察や体験活動、交流を通じて今後の酪農経営や地域づくりの指導者として必要な国際的感覚・視野・資質を身に付けてもらうことを目的とします。				
評価指標	1. 参加人数				
備考	実施時期未定				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10人	10人	10人	10人	10人
目標値2					
評価					

2-2-2-04					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>別海町子ども会リーダーのつどい</b>				
事業内容・目的	子ども会の中核的役割を果たすリーダーが、団体活動に必要な基本的知識・技術を習得することで、よりよい子ども会活動の発展に寄与します。				
評価指標	1. 参加人数				
備考	実施時期未定				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	35人	35人	35人	35人	35人
目標値2					
評価					

2-2-3-01					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	<b>北海道青少年の主張根室地区大会（派遣）</b>				
事業内容・目的	少年が様々な体験を通じて、日頃抱いている夢や希望、親に対して訴えたいと願っていること等を発表し、自立と自覚を高め、少年の健全育成に対する理解を深めることを目的とします。				
評価指標	1. 参加人数				
備考	実施時期未定				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2人	2人	2人	2人	2人
目標値2					
評価					

2-2-3-02					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期			担当課	生涯学習課
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	<b>別海町少年弁論大会</b>				
事業内容・目的	弁論を通して正しい判断力と態度を養い、人格形成に寄与します。				
評価指標	1. 参加人数				
備考	実施時期未定				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	18人	18人	18人	18人	18人
目標値2					
評価					

2-2-3-03					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期			担当課	生涯学習課
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	<b>別海町児童生徒研究発表大会</b>				
事業内容・目的	町内の児童・生徒が日頃のクラブ活動や自由研究の成果、あるいは総合的な学習の時間で自ら課題を見つけて探求した学習内容を発表し合うことにより、学習に対する意欲の高揚を図り、今後の当町における教育活動の発展向上に寄与します。				
評価指標	1. 参加人数				
備考	実施時期未定				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10人	10人	10人	10人	10人
目標値2					
評価					

2-2-3-04					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	<b>別海町小中高校合同音楽祭</b>				
事業内容・目的	別海町内小中高で組織している吹奏楽部等音楽団体が一堂に会し、日頃の練習の成果を全町民に披露するとともに、町民の芸術文化活動の振興を図ります。				
評価指標	1. 参加校数				
備考	実施時期未定				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	町内全校	町内全校	町内全校	町内全校	町内全校
目標値2					
評価					

2-2-4-01					
分類	2-2-4 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	スポーツ少年団活動や子ども会活動を奨励し、指導者育成体制の確立に努めます。				
事業名	<b>子ども会育成事業</b>				
事業内容・目的	子ども会育成連絡協議会に補助金を交付するとともに、子ども会の各種活動への指導・助言を行います。				
評価指標	子ども会育成連絡協議会の事業内容				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
評価					

2-2-5-01					
分類	2-2-5 生涯各期-青少年期		担当課	生涯学習課	
推進目標	青年の自主的な活動をサポートするとともに、各青年団体の連携を図り、地域の行事や教育活動への参加を促します。				
事業名	<b>青年団体育成推進事業</b>				
事業内容・目的	活発な活動がみられる別海町青年団体協議会並びに各地区青年会に対し、社会教育関係団体として、その求めに応じて活動に必要な助言及び情報提供等を行います。				
評価指標	1. 助言及び情報提供をした団体数				
備考	連合組織1団体、各地区組織2団体				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3団体	3団体	3団体	3団体	3団体
目標値2					
評価					

2-3-3-01					
分類	2-3-3 生涯各期-成人期		担当課	生涯学習課	
推進目標	女性団体の活動をサポートし、女性の学習機会の拡充と社会教育活動参画促進を図ります。				
事業名	<b>別海町女性団体リーダー研修会</b>				
事業内容・目的	女性団体のリーダーとして必要な知識や技術を習得し、家庭や地域のもつ課題解決のための学習を高め、実践活動を通して豊かな地域と明るい社会づくりを進めます。				
評価指標	1. 参加者数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	5人	5人	5人	5人	5人
目標値2					
評価					

2-3-3-02					
分類	2-3-3 生涯各期-成人期		担当課	生涯学習課	
推進目標	女性団体の活動をサポートし、女性の学習機会の拡充と社会教育活動参画促進を図ります。				
事業名	<b>女性団体育成指導</b>				
事業内容・目的	全町的女性活動の促進を図るため、別海町女性団体連絡協議会の活動支援・指導・情報提供に努めます。				
評価指標	1. 支援した事業数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3	3	3	3	3
目標値2					
評価					

3-5-1-01		
分類	3-5-1 施設・機関-少年会館	担当課 生涯学習課
推進目標	必要最小限の修繕・維持に努めます。	
事業名	<b>施設の修繕・維持事業</b>	
事業内容・目的	できる限りの修繕・維持に努め、指導員を配置して活動の支援や安全に努めます。	
実施計画	H21	必要最小限の修繕・維持
	H22	必要最小限の修繕・維持
	H23	必要最小限の修繕・維持
	H24	必要最小限の修繕・維持
	H25	必要最小限の修繕・維持
	H26	必要最小限の修繕・維持
	H27	必要最小限の修繕・維持
	H28	必要最小限の修繕・維持
	H29	必要最小限の修繕・維持
	H30	必要最小限の修繕・維持

# 中央公民館

1-1-1-03					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	中央公民館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>リクエスト講座</b>				
事業内容・目的	町民のニーズに合わせた学習機会を提供し、住民の自主的な学習活動を支援します。				
評価指標	1. 講座数				
備考	町民のニーズを把握し、生涯学習出前講座の活用を視野に入れながら随時進める。(例)パソコン教室、廃棄物処理施設見学など。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2講座	2講座	2講座	2講座	2講座
目標値2					
評価					

1-1-1-04					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	中央公民館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>家庭教育学級セミナー</b>				
事業内容・目的	次代を担うたくましい子供を育てるために、親自身が家庭教育に関する知識を習得し、実生活に役だてて、より良い家庭づくりを進めます。				
評価指標	1. 回数 2. 参加数				
備考	11月実施。より多くの参加者が見込める体制づくりを検討する。例えば生涯学習「学びピア」との共催など検討したい。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1回	1回	1回	1回	1回
目標値2	80人	100人	100人	100人	100人
評価					

1-1-1-05					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	中央公民館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>成人講座</b>				
事業内容・目的	健康づくり軽スポーツ(フットパス・登山)、暮らしセミナー等(ゴミ・防災・福祉)、生活文化(着物着付けなど)、食育(海山の料理教室)、パソコン教室ほかニーズを把握し、学習に参加しながら交流親睦を深め社会活動に参加する人を育てます。				
評価指標	1. 講座数 2. 受講者数				
備考	通年随時開催。3館で連携で合同で取り組んだり、情報交換しながらメニューを設定します。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	8講座	9講座	9講座	9講座	9講座
目標値2	120人	130人	130人	140人	140人
評価					

1-1-1-06					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	中央公民館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>公民館各種利用サービスの促進</b>				
事業内容・目的	公民館利用の促進を図るため、迅速な利用状況の情報提供などに努めます。老朽化している現有放送機器類など備品類の整備や室内環境に気配りし、利用環境整備に努めます。				
評価指標	1. 利用者数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	36,300人	36,500人	36,500人	36,500人	36,500人
目標値2					
評価					

1-1-2-01					
分類	1-1-2 世代共通-学習分野		担当課	中央公民館	
推進目標	学習成果を活かしたボランティアや地域活動参加の意識を高め、町づくりにつなげます。				
事業名	<b>子どもまつり</b>				
事業内容・目的	「こどもの日」にちなんで、親子で参加できる各種催しを行ない、子ども達に夢を与え青少年の健全育成を図る。				
評価指標	1. 参加者人数 2. 地域に係わった人数				
備考	4月実施。例年「子ども育成会」「老人クラブ」に協力を頂き実施していますが、「ボランティア団体」などへの声かけなど連携し、多くの子ども（親・祖父母含む）の参加を得て遊び・異世代交流を兼ねて実施しています。 お年寄りには、昔の食べ物や遊びの伝承、ボランティア・子ども育成会等の方々には新しい発想で遊びや大人の仕事など知ってもらうなどの形で実施します。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	200人	200人	250人	250人	250人
目標値2	30人	40人	40人	50人	50人
評価					

1-1-4-02					
分類	1-1-4 世代共通-学習分野		担当課	中央公民館	
推進目標	地域に根ざした学社連携・融合事業を推進します。				
事業名	<b>異世代交流事業（別海高校生）</b>				
事業内容・目的	・食べ物づくりや工夫した遊びを教えたり、作業や道具の使い方などを子ども達に実践して知ってもらい、その子ども達が無未来永劫に伝えていくなど、昔の苦勞と努力があって自分達がある事を知って成長してもらうことを目的とします。				
評価指標	1. 回数 2. 参加者数(高校生を含む) 高校2年生120人と大学生				
備考	5～6月実施。(例)高校側の教育方針から、主に高校生2年生への指導及び交流を行います。地域の人材(長寿者の皆さんなど)の協力を頂き、包丁磨ぎ・魚切り、ホタテご飯づくり、ロープの縛り方、6角タコ作り・タコ上げなどを実施しました(20年)。その後、高校生が授業の一環として、公民館を会場にクイズ・ゲーム・合唱・踊りなど発表して交流を深めている。お互い懸命に取り組んでる姿は素晴らしく、各地域の方の協力を得てぜひ継続したい。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1回	1回	1回	1回	1回
目標値2	170人	170人	170人	170人	170人
評価					

1-1-5-01					
分類	1-1-5 世代共通-学習分野		担当課	中央公民館	
推進目標	地域各団体・各機関の連携を進め、地域課題解決に向けた総合的な地域力を高めます。				
事業名	<b>地域団体との連携事業</b>				
事業内容・目的	公民館事業各種実施において、それぞれの年代の立場の方々との連携で公民館事業効果を上げていきます。情報交換・交流も兼ね備えたものにし、ひいては「まちづくり」の根幹を築いていきます。				
評価指標	1. サークル・団体等との連絡会議（広範囲に渡るため、各々指標は設けない）				
備考	4月、8～9月、12月開催。乳幼児・青少年・成人・高齢者など年代を問わず、サークル・個人との連携で事業に取り組めます。 ・文化連盟、地区生涯学習推進協議会、乳幼児(子育て支援関係)、各保・幼・学校(作品展・子ども事業)、子ども育成会(子ども事業)、ボランティアサークル(子ども事業、サークル事業)・青年女性部団体(講座等)、老人クラブ(子ども事業・異世代交流等)、各サークル(芸術文化祭関係)、行政関係(講師等)、個人、など。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	7回	7回	7回	7回	7回
目標値2					
評価					

1-2-1-04					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野		担当課	中央公民館	
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>別海地域文化祭</b>				
事業内容・目的	心の豊かさを求める機運の中で、地域間及び異世代交流を通して、風土に根ざした芸術・文化活動を振興し、個人・各サークル団体等が一体となったまちづくりを推進します。 ・各地域において、児童生徒・各種サークルなど作品展・芸能発表・各サークル発表交流・囲碁将棋など実施します。				
評価指標	1. 事業総数 2. 参加者総数(出席・出品・来館者)				
備考	10～11月実施。中央公民館管轄(別海・上風連・本別海・中西別・中春別)別海以外は分館。バンドフェス、児童生徒サークル作品展、菊花展、芸能発表、お茶会、中央中定期演奏、フォークダンスほか。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	7事業	7事業	7事業	7事業	7事業
目標値2	2,600人	2,700人	2,700人	2,750人	2,800人
評価					

1-2-1-05					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	中央公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>別海町芸術文化祭</b>				
事業内容・目的	心の豊かさを求める機運の中で、地域間及び異世代交流を通して、風土に根ざした芸術・文化活動を振興し、個人・各サークル団体等が一体となったまちづくりを推進します。また各地域の選抜作品展示や町全体として地域芸能、各サークル発表などを行ない、交流親睦と技術の向上を図り、豊かな自然の中で文化の向上を図ります。				
評価指標	1. 事業総数 2. 参加者総数(出演・出品・来館者)				
備考	10～11月実施。中央公民館管轄(別海・上風連・本別海・中西別・中春別各地域) 別海以外は分館 東公民館管轄(尾岱沼・平成・床丹) 西公民館(駅前・西春別・上春別) 上春別は分館 書道展、郷土芸能、キルト展、合唱祭、選抜作品展、芸能発表、囲碁将棋(少年一般)、お茶会ほか				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	8事業	8事業	8事業	8事業	8事業
目標値2	5,400人	5,600人	5,600人	5,800人	5,800人
評価					

1-2-1-06					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	中央公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>公民館まつり</b>				
事業内容・目的	公民館などで活動している各種サークル、グループ及び地域住民の相互の親睦と交流を図り、今後の芸術文化活動の糧とします。				
評価指標	1. 事業総数 2. 参加者総数(参加・出品・来館者)				
備考	6月実施。中央公民館管轄(別海・上風連・本別海・中春別・中西別) 別海以外は分館。さつきまつり、社交ダンス、フォークダンス、芸能発表、地域作品展、囲碁将棋ほか。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	7事業	7事業	7事業	7事業	7事業
目標値2	2,100人	2,100人	2,200人	2,200人	2,300人
評価					

1-2-1-07					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	中央公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>文化活動団体支援</b>				
事業内容・目的	地区文化協会及び町文化連盟との情報交換・助言、協力を行ない、相互の密接な連携の下で芸術文化活動を推進します。				
評価指標	1. 文化連盟連絡会議 2. 別海地域文化協会連絡会議				
備考	4・9月実施。総会、公民館まつり、地域文化祭、芸術文化祭 ほか協議。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2回	2回	2回	2回	2回
目標値2	2回	2回	2回	2回	2回
評価					

1-2-1-08					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	中央公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>分館活動交付金事業（上風連・本別海・中春別・中西別）</b>				
事業内容・目的	各分館に対し文化祭などの事業実施に対して交付金を支出し、活力ある文化振興を進めます。 今後については、事業の推移を見ながら判断します。				
評価指標	取組み事業数（4地区） 1. 上風連 2. 本別海 3. 中春別 4. 中西別				
備考	平成20年は、1地区当り260千円、合計 1,040千円。 18年度及び20年度で補助金・交付金の見直し(各5%減額)を実施します。見直し後合計 988千円				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	4事業	4事業	4事業	4事業	4事業
目標値2	4事業	4事業	4事業	4事業	4事業
目標値3	5事業	5事業	5事業	5事業	5事業
目標値4	3事業	3事業	3事業	3事業	3事業
評価					

1-2-2-02					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	中央公民館	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充に努めます。				
事業名	<b>各種芸術文化鑑賞</b>				
事業内容・目的	優良芸術文化鑑賞事業を通して、一般町民への関心と理解を深め、本町の芸術文化に触れ合う機会を提供し、芸術の裾野を広げます。				
評価指標	1. 実施回数 2. 観覧者数				
備考	5・12月実施。全町的な取り組みを行いません。年1～2回の開催とし実行委員会方式の充実を図ります。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2回	2回	1回	1回	1回
目標値2	300人	300人	250人	250人	250人
評価					

1-2-2-03					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	中央公民館	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充に努めます。				
事業名	<b>各種展示事業</b>				
事業内容・目的	優れた作品の展示やサークル活動の発表展示を開催し、地域住民に鑑賞の機会を提供します。児童生徒からサークル活動者、さらには身近な一般の方の展示も行ない、出品者の意欲をかき立てます。				
評価指標	1. 回数				
備考	自主サークルや個人からの展示も進め、フリーギャラリーを利用した展示も行います。これは3公民館で巡回させ、より多くの町民に鑑賞機会を提供します。 (例) 書初め展、写真展(全道)、ちぎり絵展、絵手紙展、ポスター展(公害・防火・税・健康ほか)、パネル展(北方領土・環境ほか) ギャラリー(木彫り、習字、絵画、陶芸、ユニークなものなど)				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	6回	7回	7回	7回	7回
目標値2					
評価					

2-1-1-01					
分類	2-1-1 生涯各期-乳幼児期		担当課	中央公民館	
推進目標	「乳幼児母親家庭教育学級」運営体制の充実を図ります。また、親の学習機会をより一層充実し、子育て支援に努めるなど、家庭の教育力の向上に努めます。				
事業名	<b>乳幼児母親家庭教育学級(すくすく)</b>				
事業内容・目的	就学前の子ども（主に3歳まで）を持つお母さん方が集まり、明るく元気に物事ができる子どもを育てるため、母親としての知識や育児の要領などを学ぶ場とします。基本的習慣の見直し(トイレなど)、望ましい食事、自然とのふれあいなどで親子の愛情を深め、子どもの感情を受け止める、しっかり歩かせ自立心を育てる、話し言葉を育てる、音楽を聴くなど、テーマを決めて母親と学習します。またお母さん同士の語り合いで子育ての情報交換をおこないます。				
評価指標	1. 参加親子数 2. 出席率				
備考	3 公民館で月一回月齢ごとの学習会と体験学習をそれぞれ開催します。参加親子は最大65組程度を想定。また、支援ボランティアにあっては常時10名以上の安定的確保を目指します。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	60組	60組	60組	65組	65組
目標値2	60%	60%	60%	60%	60%
評価					

2-1-2-02					
分類	2-1-2 生涯各期-乳幼児期		担当課	中央公民館	
推進目標	家庭・保育園・幼稚園・保健センターなどとの連携を図り、乳幼児の生活習慣の改善と健やかな成長を目指します。				
事業名	<b>乳幼児母親家庭教育学級(すくすく) ～ 体験学習 ～</b>				
事業内容・目的	各月の話し合いテーマを元に、より専門的な話しを聞くため、町保健センター(栄養士等)の協力を得て実施します。また子ども達は集団生活体験として幼稚園参観を実施します。				
評価指標	1 体験学習回数				
備考	3 幼稚園への参観は年度末に実施し、保健課への依頼は随時開催。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2回	2回	2回	2回	2回
目標値2					
評価					

2-1-3-01					
分類	2-1-3 生涯各期-乳幼児期	担当課	中央公民館		
推進目標	親子がふれあいながら、一緒に参加できる事業を実施します。				
事業名	<b>親子ふれあい事業</b>				
事業内容・目的	講座：牛乳パックで年賀状作り、料理・お菓子づくり、フットパス、夏の蛍鑑賞会(後援)など。				
評価指標	1. 講座数 2. 受講者数				
備考	7～9・11月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	4講座	4講座	4講座	4講座	4講座
目標値2	60人	60人	60人	60人	60人
評価					

※後援除く

2-2-1-04					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期	担当課	中央公民館		
推進目標	家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。				
事業名	<b>標語の推進と奨励 「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」</b>				
事業内容・目的	標語を行事チラシや会議など、機会あるごとに町民に周知し推奨を図ります。				
評価指標	1. 標語の掲載など				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	新規	○	○	○	○
目標値1	20回	20回	20回	20回	20回
目標値2					
評価					

2-2-2-05					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	中央公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>アドベンチャースクール</b>				
事業内容・目的	学校や家庭で体験できない野外活動や社会活動を通じて、探究心や忍耐力を養うとともに、集団生活の中で社会性・創造性・自立性など「生きる力」を育むことを目標として活動します。年間8回程度を開催(四季を通して屋内外を通して実施)し、多彩な体験をしてもらいます。				
評価指標	1. 参加者人数 2. 実施回数				
備考	小学生(4・5年生)を対象として主に土曜日に実施する。四季を問わず年間8回程度実施する。(畑作り収穫祭、フットパス、キャンプ、登山、研修、スキー、宿泊研修など)				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	30人	35人	35人	40人	40人
目標値2	8回	8回	8回	8回	8回
評価					

2-2-2-06					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	中央公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>子どもまつり</b>				
事業内容・目的	「こどもの日」にちなんで、親子で参加できる各種催しを行ない、子ども達に夢を与え青少年の健全育成を図る。				
評価指標	1. 参加者人数 2. 地域に係わった人数				
備考	4月実施。例年「子ども育成会」「老人クラブ」に協力を頂き実施していますが、「ボランティア団体」などへの声かけなど連携し、多くの子ども(親・祖父母含む)の参加を得て遊び・異世代交流を兼ねて実施しています。 お年寄りには、昔の食べ物や遊びの伝承、ボランティア・子ども育成会等の方々には新しい発想で遊びや大人の仕事など知ってもらうなどの形で実施します。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	200人	200人	250人	250人	250人
目標値2	30人	40人	40人	50人	50人
評価					

2-2-2-07					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	中央公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>クリスマス子どもの集い</b>				
事業内容・目的	「クリスマス」にちなんで、親子で楽しく参加できる各種催しを行ない、子ども達に夢を与え青少年の健全育成を図ります。				
評価指標	1. 参加者人数 2. 地域に係わった人数				
備考	12月実施。ボランティア、子ども会育成会さらに老人クラブの皆さんの協力を得ながら開催します。ボランティアの皆さんによる7種類に及ぶ体験コーナー、餅つき体験、サンタからのプレゼントなどの催しで、楽しみの中にも子どもたち自身が取り組む遊びを行います。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	200人	200人	250人	250人	250人
目標値2	60人	60人	60人	60人	60人
評価					

2-2-3-05					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期		担当課	中央公民館	
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	<b>子ども和太鼓教室</b>				
事業内容・目的	各学年層が一体となって取組み、郷土芸能である和太鼓の魅力を知りまた発表機会を得て、伝統を引き継いでいき、子どもの意識成長を促します。練習の成果を文化祭で発表し、自信をつけて更に意欲を持たせます。				
評価指標	1. 参加者人数(小～高生)				
備考	8月実施。和太鼓教室を継続するためには、各地域の和太鼓保存会の皆様の絶大なる協力をいただなければならないことであり、連携を持って実施したい。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	15人	20人	20人	20人	20人
目標値2					
評価					

2-2-3-06					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期		担当課	中央公民館	
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	<b>別海町少年少女下の句カルタ大会</b>				
事業内容・目的	主催 少年少女下の句かるた後援会 後援事業：公民館3館、文化連盟、子ども育成連絡協議会、小中学校PTA連合会、校長会、青少年健全育成町民会議				
評価指標	1. 参加チーム数				
備考	2月実施。ここ数年小学生40チーム 中学生5～6チームの参加があります。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	45チーム	45チーム	45チーム	45チーム	45チーム
目標値2					
評価					

2-2-3-07					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期		担当課	中央公民館	
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	<b>管内地域教育推進事業(サタディキッズ)</b>				
事業内容・目的	教育局・管内公民館共同事業 生きる力を育むため、ものづくりや野外体験更に他町の子どもとの交流などを通して、自ら進んで地域活動やボランティア活動に参加する意欲を育てます。				
評価指標	1. 参加者人数				
備考	8月実施。教育局と管内公民館の共催事業で、平成20年まで4年間は「サタディキッズ」を開催。平成21年度以降は、メニューを検討中ですが、継続開催は行なうこととしています。(部活・少年団・個人学習活動以外の子供が主に参加する実態あり)				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	30人	30人	30人	30人	30人
目標値2					
評価					

2-3-1-01					
分類	2-3-1 生涯各期-成人期		担当課	中央公民館	
推進目標	ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	<b>成人講座</b>				
事業内容・目的	健康づくり軽スポーツ(フットパス・登山)、暮らしセミナー等(ゴミ・防災・福祉)、生活文化(着物着付けなど)、食育(海山の料理教室)、パソコン教室ほかニーズを把握し、学習に参加しながら交流親睦を深め社会活動に参加する人を育てます。				
評価指標	1. 講座数 2. 受講者数				
備考	通年随時開催。3館で連携して合同で取り組んだり、情報交換しながらメニューを設定します。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	8講座	9講座	9講座	9講座	9講座
目標値2	120人	130人	130人	140人	140人
評価					

2-3-1-02					
分類	2-3-1 生涯各期-成人期		担当課	中央公民館	
推進目標	ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	<b>リクエスト講座</b>				
事業内容・目的	暮らし・環境・食育など町民のニーズに合わせた学習機会を提供し、住民の自主的な学習活動を支援します。				
評価指標	1. 講座数				
備考	3館で連携して合同で取り組んだり、情報交換しながらメニューを設定します。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2講座	2講座	2講座	2講座	2講座
目標値2					
評価					

2-3-2-01					
分類	2-3-2 生涯各期-成人期		担当課	中央公民館	
推進目標	現代的課題や地域課題解決に向けた学習活動を充実し、地域づくりにつなげます。				
事業名	<b>家庭教育学級セミナー</b>				
事業内容・目的	次代を担うたくましい子供を育てるために、親自身が家庭教育に関する知識を習得し、実生活に役だてて、より良い家庭づくりを進めます。				
評価指標	1. 回数 2. 参加数				
備考	11月実施。より多くの参加者が見込める体制づくりを検討する。例えば生涯学習「学びピア」との共催など検討したい。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1回	1回	1回	1回	1回
目標値2	80人	100人	100人	100人	100人
評価					

2-4-1-01					
分類	2-4-1 生涯各期-高齢期		担当課	中央公民館	
推進目標	生きがいのある生活のための学習機会と学習成果を発表する場を提供します。				
事業名	<b>平成寿大学（別海・上風連・本別海・中春別・中西別）</b>				
事業内容・目的	<p>1. 中央・西・東公民館各地域の60歳以上を対象に学習機会を提供し、自ら教養を高め、社会的活動に参加する喜びや生きがい意識をもった生活を送ってもらうことが目的です。社会学、福祉学、健康学、軽スポーツ等実践教養など学習機会を提供します。</p> <p>2. 知識を得るものは各個人ですが、成果を披露する機会をつくり、さらに知識などをみがき、地域へ広め、まちづくりの一端を担っていく手助けをします。</p>				
評価指標	1. 入学者数 2. 年間実施回数(1大学月平均1回)				
備考	参加者増加を図るため、地域情報をより多く聴き、また早く情報発信を行なっていきます。現在は老人クラブには子ども祭りやクリスマス会などで指導願っていますが、公民館での学習を発表するまでには至っていません。成人講座の料理教室などは実践活動が可能ですが、まず自らが学習することに専念しているのが現実です。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	210人	215人	220人	230人	230人
目標値2	10回	10回	10回	10回	10回
評価					

2-4-2-01					
分類	2-4-2 生涯各期-高齢期		担当課	中央公民館	
推進目標	高齢者のもつ豊富な知識・経験を活かした社会教育活動への参加を促進します。				
事業名	<b>異世代交流事業（高校生）</b>				
事業内容・目的	・昔の食べ物づくりや工夫した遊びを教えたり、昔の作業や道具の使い方など子を子ども達に実践して知ってもらい、その子ども達が未来永劫に伝えていくこと、昔の人が苦勞と努力があったから今の自分達がある事を知って成長してもらうことを目的とします。				
評価指標	1.回数 2.参加者数(高校生を含む) 高校2年生120人と大学生				
備考	5～6月実施。高校側の教育方針から、主に高校生2年生への指導及び交流を行います。長寿者の皆さんの協力を頂き、包丁磨ぎ・魚切り、ホタテご飯づくり、ロープの縛り方、六角タコ作り・たこ上げなどを実施しました(20年)。その後、高校生が授業の一環として、公民館を会場にクイズ・ゲーム・合唱・踊りなど発表して交流を深めている。お互い懸命に取り組んでる姿は素晴らしく、各地域の方の協力を得てぜひ継続したい。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1回	1回	1回	1回	1回
目標値2	170人	170人	170人	170人	170人
評価					

3-1-1-01				
分類	3-1-1 施設・機関-公民館		担当課	中央公民館
推進目標	施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。			
事業名	<b>施設及び備品等の補修</b>			
事業内容・目的	雨漏り箇所補修 老人室ベランダ改修（危険防止） 音響設備の一部買い替え（修理不能）			
備考	・サークル活動室(1階西側)、放送室1階(ステージ西側)、第2研修室(2階窓側)原因調査依頼中(建築課) ・老人室(中からは1階、外からは2階)のバルコニーの補修 ・DVDプレイヤー1、ワイヤレスマイク1の一部入替え			
実施計画	H21	雨漏り箇所補修、ベランダ改修、音響機器一部更新		
	H22	※22年度以降については、小規模な修繕など実施したい。		
	H23			
	H24			
	H25			
	H26			
	H27			
	H28			
	H29			
	H30			

3-1-2-01			
分類	3-1-2 施設・機関-公民館	担当課	中央公民館
推進目標	町民のニーズに応える生涯学習センターを建設します。		
事業名	<b>(仮称) 生涯学習センター建設事業</b>		
事業内容・目的	耐震基準を満たさない老朽化した中央公民館を新しく「生涯学習総合施設」として建設（建て替え）します。		
備考	大ホールの設備など公民館機能を充実させるとともに、生涯学習課・郷土資料館・少年会館〔子育て支援（すくすく・はみんぐ）〕・ボランティア活動拠点などが入居できる「総合施設」としての機能を持つ施設を考えています。		
実施計画	H21	行革推進や規模等を含めて計画検討	
	H22	〃	
	H23	〃	
	H24	〃	
	H25	素案作成	
	H26	素案決定	
	H27	基本計画	
	H28	基本設計 実施設計	
	H29	建設	
	H30	完成	

3-1-3-01			
分類	3-1-3 施設・機関-公民館	担当課	中央公民館
推進目標	公民館の運営状況について適切な評価を実施し、その結果に基づき必要な改善を講じます。		
事業名	<b>運営の状況に関する評価並びに情報の提供</b>		
事業内容・目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館の業務の集約化を進めながら運営体制を見直します。</li> <li>・公民館は、毎年運営状況を評価し、その結果に基づいて改善を図ります。</li> <li>・地域住民の意見を聞き更に社会教育委員会・公民館運営審議会の理解を得て公民館の運営状況に関する情報を積極的に提供します。</li> </ul>		
備考	毎年3公民館における運営体制や業務の集約化を含めた検討を行ないます。		
実施計画	H21	行革推進や建物規模等を含めた検討を行ないます	
	H22	〃	随時改善
	H23	〃	随時改善
	H24	〃	随時改善
	H25	改善骨子作成	
	H26	総体的改善骨子作成	
	H27	運営推進（随時改善）	
	H28	運営推進（随時改善）	
	H29	運営推進（随時改善）	
	H30	運営推進（随時改善）	

3-1-4-01	
分類	3-1-4 施設・機関-公民館   担当課   3 公民館
推進目標	町民と協働した公民館運営を目指します。
事業名	<b>公民館業務の協働推進</b>
事業内容・目的	町民との窓口的役割を持つ公民館事業の推進に努めます。
備考	町民との情報の共有で小さな一歩から町民参加を進めていきます。
実施計画	H21   情報の共有で活発な業務の推進
	H22   情報の共有で活発な業務の推進
	H23   情報の共有で活発な業務の推進
	H24   情報の共有で活発な業務の推進
	H25   情報の共有で活発な業務の推進・新施設を利用した業務案検討
	H26   情報の共有で活発な業務の推進・新施設を利用した業務案検討
	H27   情報の共有で活発な業務の推進 新施設を利用した業務案作成（検討）
	H28   情報の共有で活発な業務の推進・新施設を利用した業務案作成
	H29   情報の共有で活発な業務の推進・新施設を利用した業務案作成
	H30   情報の共有で活発な業務の推進・新施設を利用した運営開始



# 西公民館

1-1-1-07					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	西公民館		
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>成人講座</b>				
事業内容・目的	新しい知識、技術、文化、教養の向上を図り、健全で潤いのある生活に役立てます。				
評価指標	1. 講座数 2. 受講者総数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	5講座	5講座	5講座	5講座	5講座
目標値2	50人	50人	50人	50人	50人
評価					

1-1-1-08					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	西公民館		
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>リクエスト講座</b>				
事業内容・目的	趣味、教養、技術など日常生活において、必要と思われる学習について、気がついた時に気軽に学ぶことができることを目的に、リクエストに応じて自主学習の学習会開催を援助し、町民の学習意欲の啓発に努めます。				
評価指標	1. 講座数				
備考	講師の紹介と派遣。ただし、講師の派遣は1から2回程度とし、さらに学びを求める場合は、自分たちで費用負担とします。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	5講座	5講座	5講座	5講座	5講座
目標値2					
評価					

1-1-1-09					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	西公民館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>公民館各種利用サービスの促進事業</b>				
事業内容・目的	公民館利用の促進を図るため、利用方法や貸し館状況の情報提供を実施します。また、設備の利用アドバイスや学習機器の充実など利用者の利便性を高め、使いやすい公民館を目指します。				
評価指標	1. 年間利用者数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	14,000人	14,000人	14,000人	14,000人	14,000人
目標値2					
評価					

1-1-2-02					
分類	1-1-2 世代共通-学習分野		担当課	西公民館	
推進目標	学習成果を活かしたボランティアや地域活動参加の意識を高め、町づくりにつなげます。				
事業名	<b>子どもまつり</b>				
事業内容・目的	例年開催される子どもまつりにおいて、「陶芸教室」「似顔絵」などコーナーの設置に、地元サークルから協力をいただき実施します。				
評価指標	1. 実施コーナー数				
備考	5月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2コーナー	2コーナー	2コーナー	2コーナー	2コーナー
目標値2					
評価					

1-1-4-03					
分類	1-1-4 世代共通-学習分野	担当課	西公民館		
推進目標	地域に根ざした学社連携・融合事業を推進します。				
事業名	<b>西春別平成寿大学</b>				
事業内容・目的	大学の講座の中で、小学生との交流を一コマとしてあげて、積極的に地元の小学生との交流を図っている。学校としては小学校の社会科の授業に高齢者が入り開拓当時の学校や生活の様子を高齢者から学び、大学としては小学生との交流、さらには自分たちの知識を伝える事業となり、学社融合事業を推進しています。				
評価指標	1. 年間実施数 2. 大学生の参加者数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1回	1回	1回	1回	1回
目標値2	60人	60人	60人	60人	60人
評価					

1-1-5-02					
分類	1-1-5 世代共通-学習分野	担当課	西公民館		
推進目標	地域各団体・各機関の連携を進め、地域課題解決に向けた総合的な地域力を高めます。				
事業名	<b>西春別駅前地域連絡会議</b>				
事業内容・目的	西春別駅前地域の各種団体や機関が一堂介し、事業に関わる日程や内容並びに地域の諸問題等の情報交換をおこなうことによりそれぞれの事業効果を上げるとともに、住民のためのまちづくりを目指します。				
評価指標	1. 参集団体数 2. 年間開催数				
備考	年4回（5月・9月・12月・3月）実施。西春別駅前地区まちづくり委員会と共催				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	15団体	15団体	15団体	15団体	15団体
目標値2	4回	4回	4回	4回	4回
評価					

1-2-1-09					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	西公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>春の芸術文化発表月間</b>				
事業内容・目的	公民館、または町内の施設等で活動している各種のサークルやグループが日頃の活動成果を町民に発表できる場を提供することにより、活動の活性化を図ります。 ○自主的に発表できる期間を設け、施設使用料の免除等の支援を行います。				
評価指標	1. 月間を活用し発表した団体数				
備考	6月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2団体	3団体	3団体	3団体	3団体
目標値2					
評価					

1-2-1-10					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	西公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>西春別地区総合文化祭</b>				
事業内容・目的	公民館等で活動している各種のサークル、グループ及び地域住民の相互の親睦と交流を文化を通して図り、今後の芸術文化活動の糧とします。				
評価指標	1. 文化祭関連事業総数、2. 参加者総数（出演、出展、来館者等）				
備考	10月～11月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	9事業	9事業	9事業	9事業	9事業
目標値2	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人	2,000人
評価					

1-2-1-11					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	西公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>西春別駅前地区文化協会等文化団体活動支援事業</b>				
事業内容・目的	地域の文化を推進する中心的な文化協会や各文化サークルに対し、求めに応じ活動に必要な助言や情報提供など、活動を支援します。				
評価指標	1. 活動の支援数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10	10	10	10	10
目標値2					
評価					

1-2-1-12					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	西公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>上春別分館活動交付金交付事業</b>				
事業内容・目的	上春別分館活動推進事業に対し、事業費を交付します。				
評価指標	1. 取り組み事業数				
備考	5月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	5事業	5事業	5事業	5事業	5事業
目標値2					
評価					

1-2-2-04					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	西公民館	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充に努めます。				
事業名	<b>各種展示事業</b>				
事業内容・目的	優れた作品の展示会や町内で活動しているサークル等の展示会を開催し、地域住民に鑑賞機会を提供することにより、芸術文化活動の推進、サークル活動の発展に寄与します。				
評価指標	1. 町内団体による展示事業数 2. 町外団体による展示事業数				
備考	町内サークルの自主企画作品展、管内・管外の作品展等の積極的な開催				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3事業	3事業	4事業	4事業	5事業
目標値2	2事業	2事業	3事業	3事業	3事業
評価					

1-2-2-05					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	西公民館	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充に努めます。				
事業名	<b>道東著名作家特別展</b>				
事業内容・目的	道東で活躍する著名な芸術家の個展を文化祭作品展時に特別展として開催し、芸術性の高い作品を多くの住民に鑑賞いただき、芸術文化活動の推進・発展に役立てます。				
評価指標	1. 鑑賞者数 2. アンケートによる満足度				
備考	11月実施。東公民館と隔年で実施していた文化講演会に替わる事業で、毎年開催とします。事業予算として、20万円を公民館費に計上します。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	新規	○	○	○	○
目標値1	300人	300人	350人	350人	350人
目標値2	70%	70%	75%	75%	75%
評価					

1-2-2-06					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	西公民館	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充に努めます。				
事業名	<b>子ども芸術劇場</b>				
事業内容・目的	園児を対象に、童話や昔話を題材とした生の人形劇を鑑賞する機会を提供し、子ども達の情操教育に役立てます。				
評価指標	1. 引率する教諭や保育士のアンケートによる満足度				
備考	5月実施。所管区域の幼稚園児、保育園児を対象とします。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	70%	70%	70%	70%	70%
目標値2					
評価					

2-1-1-02					
分類	2-1-1 生涯各期-乳幼児期		担当課	西公民館	
推進目標	「乳幼児母親家庭教育学級」運営体制の充実を図ります。また、親の学習機会をより一層充実し、子育て支援に努めるなど、家庭の教育力の向上に努めます。				
事業名	<b>乳幼児母親家庭教育学級（すくすく）</b>				
事業内容・目的	心身共に健全な子どもを育てるため、親自身が家庭教育に関する知識を習得し、子育てや実生活に役立てます。 ○0歳児～3歳児を持つ母親・妊婦 ○毎月2回の学習会(1回は移動学習)				
評価指標	1. 参加親子数 2. 出席率				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	25組	25組	25組	25組	29組
目標値2	60%	60%	60%	60%	60%
評価					

2-1-2-03					
分類	2-1-2 生涯各期-乳幼児期	担当課	西公民館		
推進目標	家庭・保育園・幼稚園・保健センターなどとの連携を図り、乳幼児の生活習慣の改善と健やかな成長を目指します。				
事業名	<b>家庭教育学級</b>				
事業内容・目的	心身共に健全な子どもを育てるため、親自身が家庭教育に関する知識を習得し、子育てや実生活に役立てる。 ○幼稚園・保育園の親を対象とした学習（幼稚園・保育園との共催）				
評価指標	1. 学習会開催数 2. 参加人員				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2回	2回	3回	3回	3回
目標値2	30名	30名	40名	40名	40名
評価					

2-1-2-04					
分類	2-1-2 生涯各期-乳幼児期	担当課	西公民館		
推進目標	家庭・保育園・幼稚園・保健センターなどとの連携を図り、乳幼児の生活習慣の改善と健やかな成長を目指します。				
事業名	<b>乳幼児母親家庭教育学級（体験学習）</b>				
事業内容・目的	乳幼児母親家庭教育学級の学習の中に、保健センター等との連携を図った学習や幼稚園に体験入学のプログラムを取り入れます。				
評価指標	1. 学習会開催数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2回	2回	2回	2回	2回
目標値2					
評価					

2-1-3-02					
分類	2-1-3 生涯各期-乳幼児期		担当課	西公民館	
推進目標	親子がふれあいながら一緒に参加できる事業を実施します。				
事業名	<b>親子ふれあい事業</b>				
事業内容・目的	親子のふれあいを通して、家庭のきずなを深め、明るい家庭づくりを促し次代を担う青少年の健全育成を図ります。 ○幼児から小学校低学年各種の親子教室（物作り、ケーキ作り、その他）				
評価指標	1. 事業数 2. 参加者アンケートによる満足度				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3事業	3事業	3事業	3事業	3事業
目標値2	70%	70%	70%	70%	70%
評価					

2-2-1-05					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	西公民館	
推進目標	家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。				
事業名	<b>「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」標語の推進と奨励</b>				
事業内容・目的	「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」標語を公民館チラシ等、機会ある毎に住民に周知し、その推進と奨励を図ります。				
評価指標	1. 標語掲載数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	20回	20回	20回	20回	20回
目標値2					
評価					

2-2-2-08					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	西公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>春のこどもまつり</b>				
事業内容・目的	家族で参加するこどのできる各種の催しものを地域関係団体で連携実施し、子ども達に地域で育まれているという意識を育て、次代を担う青少年の健全育成に役立てます。				
評価指標	1. 参集人員 2. 運営に関わった地域大人の数				
備考	5月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	150人	150人	150人	150人	150人
目標値2	50人	50人	60人	60人	60人
評価					

2-2-2-09					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	西公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>西公民館少年体験塾</b>				
事業内容・目的	自然を学習の場として中心においた体験を仲間との集団活動を通して実施し、冒険心と忍耐力を養い社会性・創造性・自立心の伸長を図ります。				
評価指標	1. 参加者数 2. 活動開催数				
備考	年6回実施。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	20人	20人	20人	20人	20人
目標値2	6回	6回	6回	6回	6回
評価					

2-2-2-10					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	西公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>クリスマス子どもの集い</b>				
事業内容・目的	子ども達にクリスマスにちなんだ楽しい一時を提供し、健全育成に寄与します。				
評価指標	1. 参集人員 2. 運営に関わった地域大人の数				
備考	12月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	150人	150人	150人	150人	150人
目標値2	30人	30人	30人	30人	30人
評価					

2-2-2-11					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	西公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>少年講座</b>				
事業内容・目的	子ども達に各種の体験学習機会を提供することにより、地域と子ども達の交流を深め健全育成に寄与します。				
評価指標	1. 事業数 2. 参加人員				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2事業	2事業	2事業	2事業	2事業
目標値2	20人	20人	20人	20人	20人
評価					

2-3-1-03					
分類	2-3-1 生涯各期-成人期		担当課	西公民館	
推進目標	ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	<b>成人講座</b>				
事業内容・目的	新しい知識、技術、文化、教養の向上を図り、健全で潤いのある生活に役立てます。				
評価指標	1. 講座数 2. 受講者総数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	5講座	5講座	5講座	5講座	5講座
目標値2	50人	50人	50人	50人	50人
評価					

2-3-1-04					
分類	2-3-1 生涯各期-成人期		担当課	西公民館	
推進目標	ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	<b>リクエスト講座</b>				
事業内容・目的	趣味、教養、技術など日常生活において、必要と思われる学習について、気がついた時に気軽に学ぶことができることを目的に、リクエストに応じて自主学習の学習会開催を援助し、町民の学習意欲の啓発に努めます。				
評価指標	1. 講座数				
備考	講師の紹介と派遣。ただし、講師の派遣は1から2回程度とし、さらに学びを求める場合は、自分たちで費用負担とします。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	5講座	5講座	5講座	5講座	5講座
目標値2					
評価					

2-3-2-02					
分類	2-3-2 生涯各期-成人期		担当課	西公民館	
推進目標	現代的課題や地域課題解決に向けた学習活動を充実し、地域づくりにつながります。				
事業名	<b>暮らしのセミナー</b>				
事業内容・目的	生活上での課題や地域課題など、身近な問題を取り上げた学習を実施し、生活向上、ひいては地域づくりに役立てます。 ○町内会と連携した学習会で、町内会を通じた地域活動を目指します。				
評価指標	1. 講座参加者数 2. 参加者の満足度				
備考	年3回実施。19・20年度「防災・安全に関する学習」、21・22年度「地域食育に関する学習」、23年以降未定。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	30名	30名	30名	30名	30名
目標値2	70%	70%	70%	70%	70%
評価					

2-4-1-02					
分類	2-4-1 生涯各期-高齢期		担当課	西公民館	
推進目標	生きがいのある生活のための学習機会と学習成果を発表する場を提供します。				
事業名	<b>西春別平成寿大学</b>				
事業内容・目的	高齢者が充実した生活を送るために、自らの豊富な知識・経験を生かし、変容する現代社会に適応するための知識を交流・交歓等の学習活動とおして学び、社会参加の促進を図ることを目的とします。				
評価指標	1. 入学人員 2. 年間実施回数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	80名	80名	90名	90名	90名
目標値2	10回	10回	10回	10回	10回
評価					

2-4-1-03					
分類	2-4-1 生涯各期-高齢期		担当課	西公民館	
推進目標	生きがいのある生活のための学習機会と学習成果を発表する場を提供します。				
事業名	<b>上春別平成寿大学</b>				
事業内容・目的	高齢者が充実した生活を送るために、自らの豊富な知識・経験を生かし、変容する現代社会に適応するための知識を交流・交歓等の学習活動をとおして学び、社会参加の促進を図ることを目的とします。				
評価指標	1. 入学人員				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	80名	80名	80名	80名	80名
目標値2					
評価					

2-4-2-02					
分類	2-4-2 生涯各期-高齢期		担当課	西公民館	
推進目標	高齢者のもつ豊富な知識・経験を活かした社会教育活動への参加を促進します。				
事業名	<b>西春別平成寿大学「意見発表：私の伝えたいこと」</b>				
事業内容・目的	高齢者が充実した生活を送るために、自らの豊富な知識・経験を生かし、変容する現代社会に適応するための知識を交流・交歓等の学習活動をとおして学び、社会参加の促進を図ることを目的とします。				
評価指標	1. 発表者数				
備考	12月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	5人	5人	5人	5人	5人
目標値2					
評価					

2-4-2-03					
分類	2-4-2 生涯各期-高齢期		担当課	西公民館	
推進目標	高齢者のもつ豊富な知識・経験を活かした社会教育活動への参加を促進します。				
事業名	<b>西春別平成寿大学「小学生との交流」</b>				
事業内容・目的	大学の講座の中で、小学生との交流を一コマとしてあげて、積極的に地元の小学生との交流を図っています。授業の中に学生が入り昔の話や昔の遊びを通じた交流を行い、知識や経験を活かしています。				
評価指標	1. 実施回数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1回	1回	1回	1回	1回
目標値2					
評価					

3-1-3-02	
分類	3-1-3 施設・機関-公民館 担当課 西公民館
推進目標	公民館の運営状況について適切な評価を実施し、その結果に基づき必要な改善を講じます。
事業名	<b>公民館運営状況評価</b>
事業内容・目的	社会教育法の改正（平成20年6月）に伴い、施設の管理に限らず事業も含めた公民館の全体的・総合的な評価を実施し、必要な措置を講じます。
備考	
実施計画	H21 評価方法の研究と提示
	H22 評価・必要な措置・取り組みの公開
	H23 評価・必要な措置・取り組みの公開
	H24 評価・必要な措置・取り組みの公開
	H25 評価・必要な措置・取り組みの公開
	H26 評価・必要な措置・取り組みの公開
	H27 評価・必要な措置・取り組みの公開
	H28 評価・必要な措置・取り組みの公開
	H29 評価・必要な措置・取り組みの公開
	H30 評価・必要な措置・取り組みの公開

3-1-5-01			
分類	3-1-5 施設・機関-公民館	担当課	西公民館
推進目標	施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。		
事業名	<b>西公民館屋上防水設備補修事業</b>		
事業内容・目的	屋上防水設備について、長期間維持するために、防水膜を保護する保護塗料の定期的（7年に1回程度）な塗り直しを実施する。（平成18年度補修工事实施） ○事業費 2,750千円		
備考	面積1,308.1㎡ @2,000円/㎡		
実施計画	H21		
	H22		
	H23		
	H24	設計見積	
	H25	実施	
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		

3-1-5-02			
分類	3-1-5 施設・機関-公民館	担当課	西公民館
推進目標	施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。		
事業名	<b>館内非常灯交換工事</b>		
事業内容・目的	非常時に点灯する非常灯に不点灯などの不具合が発生し、非常時に対応しない状況です。調査した結果、全灯交換を要します。（平成20年度特殊建築物調査で指摘）		
備考	非常灯3種類、19基		
実施計画	H21	実施	
	H22		
	H23		
	H24		
	H25		
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		

3-1-5-03			
分類	3-1-5 施設・機関-公民館	担当課	西公民館
推進目標	施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。		
事業名	<b>西公民館外壁改修工事</b>		
事業内容・目的	公民館外壁にひび割れ等が発生し雨水の浸透が発生していることから、外壁の補修を行います。		
備考	仮設工事、外壁塗装工事、		
実施計画	H21		
	H22		
	H23		
	H24	西公民館外壁改修工事实施	
	H25		
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		

3-1-6-01			
分類	3-1-6 施設・機関-公民館	担当課	西公民館
推進目標	公民館附設郷土資料室の用途変更を行い、住民の学習活動に利用できる施設に改修します。		
事業名	<b>公民館附設施設改修事業</b>		
事業内容・目的	公民館附設施設として建てられている郷土資料室の用途変更を行い、木工等の自習が可能な学習施設に改修します。あわせて、現在陶芸に利用されている保管庫についても規則等で明確に位置づけます。		
備考	郷土資料室は国庫補助を受けて建設されている建築物であることから、処分制限期間が完了する時期をもって実施します。		
実施計画	H21	条例・規則等の改定	
	H22		
	H23		
	H24		
	H25		
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		



1-1-1-10					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	東公民館		
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>成人講座</b>				
事業内容・目的	新しい知識、技術、教養の向上を図り、健全で潤いのある生活に役立てます。				
評価指標	1. 講座数 2. 受講者総数				
備考	食育に関する啓発活動を実施する。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3講座	3講座	3講座	3講座	3講座
目標値2	30人	30人	30人	30人	30人
評価					

1-1-1-11					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	東公民館		
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>リクエスト講座</b>				
事業内容・目的	地域の学習ニーズに即応した、学習機会を提供するため主体的に自ら気軽に学ぶことができることを目的として、その自主学習を支援します。				
評価指標	1. 講座数				
備考	講師の紹介と派遣。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3 講座	3講座	3講座	3講座	3講座
目標値2					
評価					

# 東公民館

1-1-1-12					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	東公民館		
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>公民館各種利用サービスの促進事業</b>				
事業内容・目的	公民館利用の促進を図るため、利用方法や貸し館状況の情報提供を実施します。また、施設設備の充実など利便性を高め、使いやすい公民館を目指します。				
評価指標	1. 年間利用者数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10,000人	10,000人	10,000人	10,000人	10,000人
目標値2					
評価					

1-1-4-04					
分類	1-1-4 世代共通-学習分野	担当課	東公民館		
推進目標	地域に根ざした学社連携・融合事業を推進します。				
事業名	<b>異世代交流事業（別海高校生）</b>				
事業内容・目的	昔の食べ物づくりや遊びを教えたり、昔の作業や道具の使い方などを実践して知ってもらい、昔の人たちの苦労や努力を今のこどもへ伝えます。				
評価指標	1. 回数 2. 参加者数				
備考	5～6月実施。平成20年度 ホタテ剥き方、浮き球の紐の編み方実施（尾岱沼・床丹長寿会）				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画				○	
目標値1				1回	
目標値2				200人	
評価					

1-1-5-03					
分類	1-1-5 世代共通-学習分野	担当課	東公民館		
推進目標	地域各団体・各機関の連携を進め、地域課題の解決に向けた総合的な地域力を高めます。				
事業名	<b>地域団体との連携事業</b>				
事業内容・目的	尾岱沼街づくり委員会などとの連携により、街づくりの企画、情報交換等を通して地域づくりを目指します。				
評価指標	1. 尾岱沼街づくり委員会との連携・会議				
備考	尾岱沼地域の各種団体等が加盟している。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
評価					

1-2-1-13					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	東公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>東公民館まつり</b>				
事業内容・目的	地域で活動している各種サークルやグループが日頃の活動成果を町民に発表できる場を提供することにより、活動の活性化を図ります。				
評価指標	1. 参加者総数（出演、出展、来館者）				
備考	6月実施。作品展・芸能発表・社交ダンス				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	450人	450人	450人	450人	450人
目標値2					
評価					

1-2-1-14					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	東公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>尾岱沼床丹平成文化祭</b>				
事業内容・目的	公民館等で活動している各種のサークル、グループ及び地域住民の相互の親睦と交流を文化を通して図り、風土に根ざした芸術文化活動をサポートします。芸能発表・作品展など。				
評価指標	1. 参加者総数（出演、出展、来館者） 2. 文化関係事業数				
備考	11月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	450人	450人	450人	450人	450人
目標値1	3事業	3事業	3事業	3事業	3事業
目標値2					
評価					

1-2-1-15					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	東公民館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>尾岱沼文化協会等文化団体活動支援事業</b>				
事業内容・目的	地域の文化を推進する文化協会及びサークルに対し、求めに応じ自主活動に必要な助言や情報提供など活動を支援します。				
評価指標	1. 活動の支援数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3	3	3	3	3
目標値2					
評価					

1-2-2-07					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	東公民館	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充に努めます。				
事業名	<b>各種作品展示事業</b>				
事業内容・目的	優れた作品の展示会を開催し、地域住民に鑑賞機会を提供することにより、芸術文化交流活動の推進及びサークル活動の発展に寄与します。				
評価指標	1. 団体による作品展示回数				
備考	自主企画作品展の推進、管内の作品展・「ロビー展」等の積極的な開催				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3回	3回	3回	3回	3回
目標値2					
評価					

1-2-2-08					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	東公民館	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充に努めます。				
事業名	<b>芸術文化鑑賞事業</b>				
事業内容・目的	著名な人などを招いて町民に鑑賞してもらい、地域の芸術文化活動の発展に寄与します。（文化講演会・芸術鑑賞）				
評価指標	1. 鑑賞者数 2. アンケートによる満足度				
備考	11月実施。文化講演会予算 700千円「西公民館と隔年で実施している」事業。20年度は青少年を対象とした事業を開催しました。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画		○		○	
目標値1		150人		150人	
目標値2		70%		75%	
評価					

2-1-1-03					
分類	2-1-1 生涯各期-乳幼児期		担当課	東公民館	
推進目標	「乳幼児母親家庭教育学級」運営体制の充実を図ります。また、親の学習機会をより一層充実し、子育て支援に努めるなど、家庭の教育力の向上に努めます。				
事業名	<b>乳幼児母親家庭教育学級（すくすく）</b>				
事業内容・目的	親自身が家庭教育に関する知識を身につけ、子育てや実生活に役立てます。0歳児～3歳児を持つ母親・妊婦・毎月2回の学習会				
評価指標	1. 参加する親子数 2. 出席率				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	15組	15組	15組	15組	15組
目標値2	60%	60%	65%	65%	65%
評価					

2-1-2-05					
分類	2-1-2 生涯各期-乳幼児期		担当課	東公民館	
推進目標	家庭・保育園・幼稚園・保健センターなどとの連携を図り、乳幼児の生活習慣の改善と健やかな成長を目指します。				
事業名	<b>家庭教育学級</b>				
事業内容・目的	心身共に健全な子どもを育てるため、親自身が家庭教育に関する知識を習得しながら実生活に役立て、より良い家庭の創造を目指します。				
評価指標	1 学習回数 2. 参加人員				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1回	1回	1回	1回	1回
目標値2	15名	12名	10名	10名	10名
評価					

2-1-3-03					
分類	2-1-3 生涯各期-乳幼児期		担当課	東公民館	
推進目標	親子がふれあいながら一緒に参加できる事業を実施します。				
事業名	<b>チビッコ広場</b>				
事業内容・目的	親子のふれあいを通して、家庭のきずなを深め、明るい家庭づくりを促し次代を担う青少年の健全育成を図ります。 幼児・小学校低学年対象・親子体験教室（陶芸、料理、工作、スポーツ大会、その他）				
評価指標	1. 事業数 2. 参加者総数				
備考	7～8月・12月～1月、夏・冬休み公民館開放事業として実施。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3事業	3事業	3事業	3事業	3事業
目標値2	25人	25人	25人	25人	25人
評価					

2-2-1-06					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	東公民館	
推進目標	家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成と生活習慣の改善を推進します。				
事業名	<b>標語の推進と奨励「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」</b>				
事業内容・目的	「早寝・早起き・朝ごはん・テレビを止めて外遊び」標語を公民館チラシ等、機会ある毎に住民に周知し、その推進と奨励を図ります。				
評価指標	1. 標語の掲載				
備考	夏・冬休み公民館開放事業として実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	15回	15回	15回	15回	15回
目標値2					
評価					

2-2-2-12					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	東公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>尾岱沼地区子どもまつり</b>				
事業内容・目的	親子で参加することのできる催しものを地域関係団体と連携実施し地域で育まれているという意識を育て、次代を担う子供たちの健全育成に寄与します。				
評価指標	1. 参集人員 2. 運営支援者数				
備考	4月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	120人	120人	120人	120人	120人
目標値2	15人	15人	20人	20人	20人
評価					

2-2-2-13					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	東公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>子供もちつき大会</b>				
事業内容・目的	日本の伝統行事である餅つきを子供たちに体験させると共に、楽しいひと時を提供する。				
評価指標	1. 運営支援者数				
備考	1月実施。尾岱沼子ども会と共催、野付小・野付幼稚園PTA協力。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	15人	15人	15人	15人	15人
目標値2					
評価					

2-2-2-14					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	東公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>尾岱沼地区少年少女下の句カルタ大会</b>				
事業内容・目的	伝統文化である百人一首を通して相互の親睦を図ると共にルールと礼儀を学び、明日を担う青少年の健全育成に寄与します。				
評価指標	1. 参加チーム数				
備考	2月実施。尾岱沼子ども会・東公民館主催事業（尾岱沼・中春別地区）				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	30チーム	30チーム	25チーム	25チーム	25チーム
目標値2					
評価					

2-2-2-15					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	東公民館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>チャレンジスクール</b>				
事業内容・目的	様々な体験活動を通して心身の鍛錬や忍耐力を培い、郷土の自然環境の学習などを通して社会への協調性・自立心の伸長を目指します。（小3から小6対象）				
評価指標	1. 参加者数 2. 回数				
備考	募集人員が少ないときは単発事業（2回程度）を検討する。緑の少年団との連携事業を検討する。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10人	10人	10人	10人	10人
目標値2	6回	6回	6回	6回	6回
評価					

2-3-1-05					
分類	2-3-1 生涯各期-成人期		担当課	東公民館	
推進目標	ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	<b>成人講座</b>				
事業内容・目的	新しい知識、技術、教養の向上を図り、健全で潤いのある生活に役立てます。				
評価指標	1. 講座数 2. 受講者総数				
備考	食育に関する啓発活動を実施する。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3講座	3講座	3講座	3講座	3講座
目標値2	30人	30人	30人	30人	30人
評価					

2-3-1-06					
分類	2-3-1 生涯各期-成人期		担当課	東公民館	
推進目標	ニーズに応じた魅力ある学習機会を提供し、社会教育活動への参加を促します。				
事業名	<b>リクエスト講座</b>				
事業内容・目的	地域の学習ニーズに即応した、学習機会を提供するため主体的に自ら気軽に学ぶことができることを目的として、その自主学習を支援します。				
評価指標	1. 講座数				
備考	講師の紹介と派遣。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2講座	2講座	2講座	2講座	2講座
目標値2	30人	30人	30人	30人	30人
評価					

2-4-1-04					
分類	2-4-1 生涯各期-高齢期	担当課	東公民館		
推進目標	生きがいのある生活のための学習機会と学習成果を発表する場を提供します。				
事業名	<b>尾岱沼平成寿大学</b>				
事業内容・目的	高齢者が充実した生活を送るために、自らの豊富な知識・経験を生かし変容する現代社会に適応するための知識を交流・交歓等の学習活動をとおして学び、社会参加の促進を図ることを目的とします。				
評価指標	1. 参加人員 2. 学習開催数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	30人	30人	30人	30人	30人
目標値2	10回	10回	10回	10回	10回
評価					

2-4-2-04					
分類	2-4-2 生涯各期-高齢期	担当課	東公民館		
推進目標	高齢者のもつ豊富な知識・経験を活かした社会教育への参加を促進します。				
事業名	<b>異世代交流事業（別海高校生）</b>				
事業内容・目的	昔の食べ物づくりや遊びを教えたり、昔の作業や道具の使い方などを実践して知ってもらい、昔の人たちの苦労や努力を今のこどもへ伝える。				
評価指標	1. 回数 2. 参加者数				
備考	平成20年度 ホタテ剥き方、浮き球の紐の編み方実施（尾岱沼・床丹長寿会）				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画				○	
目標値1				1回	
目標値2				200人	
評価					

3-1-3-03	
分類	3-1-3 施設・機関-公民館   担当課   東公民館
推進目標	公民館の運営状況について適切な評価を実施し、その結果に基づき必要な改善を講じます。
事業名	<b>公民館運営状況評価</b>
事業内容・目的	社会教育法の改正に伴い施設の管理に限らず事業も含めた公民館の全体的、総合的な評価を実施し、必要な措置を講じます。
備考	
実施計画	H21   評価方法の研究と提示
	H22   評価・必要な措置・取り組みの公開
	H23   評価・必要な措置・取り組みの公開
	H24   評価・必要な措置・取り組みの公開
	H25   評価・必要な措置・取り組みの公開
	H26   評価・必要な措置・取り組みの公開
	H27   評価・必要な措置・取り組みの公開
	H28   評価・必要な措置・取り組みの公開
	H29   評価・必要な措置・取り組みの公開
	H30   評価・必要な措置・取り組みの公開

3-1-7-01	
分類	3-1-7 施設・機関-公民館   担当課   東公民館
推進目標	施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。
事業名	<b>東公民館屋上防水改修工事</b>
事業内容・目的	屋上放水工事 1階 410.3 m <sup>2</sup> (屋上防水下地調整・ウレタン塗膜防水補修) 事業費 9,387千円
備考	
実施計画	H21   設計・実施 屋上防水改修工事 410.3m <sup>2</sup>
	H22
	H23
	H24
	H25
	H26
	H27
	H28
	H29
	H30

3-1-7-02		
分類	3-1-7 施設・機関-公民館   担当課   東公民館	
推進目標	施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。	
事業名	<b>東公民館屋上防水塗布工事</b>	
事業内容・目的	屋上防水設備について、長期間維持するために、防水膜を保護する保護塗料の定期的（7年に1回程度）な塗り直しを実施します。（平成19年度2階屋上部分781.9㎡実施） ○事業費 2,385千円	
備考	面積 1,192.2㎡ @2,000円/㎡ 塗膜補修	
実施計画	H21	
	H22	
	H23	
	H24	
	H25	
	H26	実施 781.9㎡ 1,564千円
	H27	
	H28	実施 410.3㎡ 821千円
	H29	
	H30	

3-1-7-03		
分類	3-1-7 施設・機関-公民館   担当課   東公民館	
推進目標	施設・設備の適切な改修や補修を実施し、快適な学習環境を維持します。	
事業名	<b>東公民館外壁改修工事</b>	
事業内容・目的	長期間外壁を保護するため塗り直しを実施します。（平成13年度実施） ○事業費 20,339千円	
備考	面積	
実施計画	H21	
	H22	
	H23	
	H24	
	H25	
	H26	
	H27	
	H28	外壁改修 一式
	H29	
	H30	



# 社会体育課

1-3-1-01					
分類	1-3-1 世代共通-スポーツ分野	担当課	社会体育課		
推進目標	生涯スポーツ振興に伴う自主活動への動機づけを大切にします。				
事業名	<b>コンビニスポーツ教室の普及と充実</b>				
事業内容・目的	「いつでも・どこでも・だれでも・なんでも」という生涯学習の観点に立ち、町内各地域の社会体育施設を利用して、町民のニーズに対応した身近なスポーツ教室を開設します。				
評価指標	1. 申請数 2. 受講者数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	15回	20回	25回	30回	30回
目標値2	150人	200人	250人	300人	300人
評価					

1-3-2-01					
分類	1-3-2 世代共通-スポーツ分野	担当課	社会体育課		
推進目標	生涯スポーツと健康づくりに向けての支援とスポーツ施設の有効活用を促進します。				
事業名	<b>健康づくり教室の推進と充実</b>				
事業内容・目的	町民の健康づくりとなる有酸素運動教室を、恵まれた温水プールや屋外施設を有効活用しながら、福祉課や保健センターと共催して積極的に推進していきます。				
評価指標	1. 事業数 2. 受講者数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	7回	8回	9回	10回	10回
目標値2	100人	120人	140人	160人	160人
評価					

1-3-2-02					
分類	1-3-2 世代共通-スポーツ分野	担当課	社会体育課		
推進目標	生涯スポーツと健康づくりに向けての支援とスポーツ施設の有効活用を促進します。				
事業名	<b>チャレンジスケート教室及び巡回スケート教室</b>				
事業内容・目的	各地域で住民の努力によって設置されているスケートリンクに出向いて学校の児童・生徒を中心にスケート教室を実施し、冬期間の体力づくりとスケートの魅力再発見を目指します。				
評価指標	1. 教室数 2. 受講者数				
備考	12月～2月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10回	10回	12回	12回	13回
目標値2	500人	500人	600人	600人	700人
評価					

1-3-3-01					
分類	1-3-3 世代共通-スポーツ分野	担当課	社会体育課		
推進目標	協働による指導者育成と確保に努め、スポーツ振興を図ります。				
事業名	<b>別海町スポーツ指導者協議会の確立と充実</b>				
事業内容・目的	平成20年度に設立した、町内の各種スポーツ指導に携わる人達の組織となる指導者協議会の確立とあわせて指導者登録制度による、派遣事業や情報提供・研修機会の充実を図ります。				
評価指標	1. 登録者数 2. 研修事業数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	100人	120人	130人	140人	150人
目標値2	3回	3回	3回	3回	3回
評価					

1-3-3-02					
分類	1-3-3 世代共通-スポーツ分野		担当課	社会体育課	
推進目標	協働による指導者育成と確保に努め、スポーツ振興を図ります。				
事業名	<b>スポーツセンター祭り</b>				
事業内容・目的	町内のスポーツ少年団員を一堂に会し、指導者協議会や体育指導委員・母集団の協力を得、体力テストやニュースポーツにチャレンジして、団員の団結力と個人の能力開発と団員同士の交流を図ります。				
評価指標	1. 参加団数 2. 参加者数 3. 協力者数				
備考	夏季と冬季実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	13団体	15団体	17団体	20団体	20団体
目標値2	140人	150人	160人	170人	180人
目標値3	80人	90人	100人	100人	100人
評価					

1-3-3-03					
分類	1-3-3 世代共通-スポーツ分野		担当課	社会体育課	
推進目標	協働による指導者育成と確保に努め、スポーツ振興を図ります。				
事業名	<b>競技力向上セミナー</b>				
事業内容・目的	スポーツ少年団や体育協会の競技力向上と指導者の資質向上のため、国内外の各スポーツ界で活躍した著名な講師を招いてのセミナーを実施します。				
評価指標	1. 参加者数 2. 受講者のアンケート満足度				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	50名	70名	100名	100名	120名
目標値2	75%	80%	80%	85%	85%
評価					

1-3-3-04					
分類	1-3-3	世代共通-スポーツ分野	担当課	社会体育課	
推進目標	協働による指導者育成と確保に努め、スポーツ振興を図ります。				
事業名	<b>スポーツ@BETSUKAI事業</b>				
事業内容・目的	スポーツの現場がスポーツの枠を超えた世代間交流や町民の集いの場となるような事業やスポーツイベントを展開していきます。				
評価指標	1. 事業数 2. 出席者数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	新規	○	○	○	○
目標値1	2回	3回	3回	4回	4回
目標値2	150名	170名	200名	230名	250名
評価					

1-3-4-01					
分類	1-3-4	世代共通-スポーツ分野	担当課	社会体育課	
推進目標	スポーツによる町づくりと人づくりを目指します。				
事業名	<b>別海町パイロットマラソンの充実</b>				
事業内容・目的	全国規模の本町最大となるスポーツイベントを地域や町民による協働のマラソン大会として位置づけ、スポーツによる町づくりへの発展を目指します。				
評価指標	1. 参加選手数 2. 関係者数(役員・ボランティア・出店者数等)				
備考	10月第1日曜日実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1,700人	1,800人	1,900人	2,000人	2,000人
目標値2	380人	400人	450人	500人	500人
評価					

1-3-4-02					
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野	担当課	社会体育課		
推進目標	スポーツによる町づくりと人づくりを目指します。				
事業名	<b>遊ぼっとスポーツin別海</b>				
事業内容・目的	町を9地区に分けて、各種スポーツの総合点を競い合うことにより、地域の団結力とスポーツ振興・交流への理解を深めます。				
評価指標	1. 参加地区数 2. 参加選手数				
備考	9月第4日曜日実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	9地区	9地区	9地区	9地区	9地区
目標値2	380人	400人	450人	500人	500人
評価					

1-3-4-03					
分類	1-3-4 世代共通-スポーツ分野	担当課	社会体育課		
推進目標	スポーツによる町づくりと人づくりを目指します。				
事業名	<b>総合型地域スポーツクラブ設立支援</b>				
事業内容・目的	現在、別海町に第1号として誕生した上風連スポーツ協会を支援するとともに、第2第3の地域スポーツクラブの設立を目指し、地域の健康づくりやスポーツの普及と交流を促進します。				
評価指標	1. クラブ数 2. 会員数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1団体	2団体	2団体	3団体	3団体
目標値2	120名	200名	230名	300名	350名
評価					

2-2-4-02					
分類	2-2-4 生涯各期-青少年期		担当課	社会体育課	
推進目標	スポーツ少年団活動や子ども会活動を奨励し、指導者育成体制の確立に努めます。				
事業名	<b>スポーツ少年団活動への支援</b>				
事業内容・目的	現在のスポーツ少年団本部への登録数を維持し、その母体となる体育協会が少年団をサポートするとともに、指導者協議会においても、共通理念のもと指導の徹底を図っていきます。				
評価指標	1. 登録団体数 2. 登録者数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	28団体	28団体	28団体	28団体	28団体
目標値2	800名	800名	800名	800名	800名
評価					

2-4-3-01					
分類	2-4-3 生涯各期-高齢期		担当課	社会体育課	
推進目標	保健センター・福祉課との連携を図りながら、健康増進のための学習やスポーツの充実に努めます。				
事業名	<b>シルバー水中運動の奨励</b>				
事業内容・目的	通年事業として取り組んでいる高齢者（65歳以上）対象の水中運動の効果を説き、実践に導きます。				
評価指標	1. 実施回数 2. 参加者数				
備考	4月から11月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	30回	30回	30回	30回	30回
目標値2	15人	20人	25人	30人	35人
評価					

2-4-3-02					
分類	2-4-3 生涯各期-高齢期		担当課	社会体育課	
推進目標	保健センター・福祉課との連携を図りながら、健康増進のための学習やスポーツの充実に努めます。				
事業名	<b>還暦トレーニング革命</b>				
事業内容・目的	高齢者（65歳以上）対象に冬期間の運動不足・ストレス解消目的の継続事業。				
評価指標	1. 参加者数				
備考	12月～3月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	20名	25名	25名	30名	30名
目標値2					
評価					

3-2-1-01	
分類	3-2-1 施設・機関-スポーツ施設 担当課 社会体育課
推進目標	総合スポーツセンター施設の適切な改修や補修を実施します。
事業名	<b>町民体育館の整備</b>
事業内容・目的	町民体育館の耐震調査の結果、2箇所NGが判明したため、地域住民の災害時の避難場所にも指定されていることから、早急な改修工事が必要なほか、設置されて30年が経過することに伴い、外壁塗装とコーキング処理が望まれます。
備考	
実施計画	H21
	H22 耐震改修工事
	H23 外壁等塗装工事
	H24
	H25
	H26
	H27
	H28
	H29
	H30

3-2-1-02			
分類	3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	社会体育課
推進目標	総合スポーツセンター施設の適切な改修や補修を実施します。		
事業名	<b>町営陸上競技場の整備</b>		
事業内容・目的	平成20年の公認陸上競技場改修工事にて、フェンスの老朽化が激しく、正面のみ撤去しましたが、残り三分の二についても撤去し、あわせて用を足していない側溝についても危険防止のため撤去します。また、30年経過する競技場本部についても老朽化に伴い競技運営に支障をきたしているため改修工事します。		
備考			
実施計画	H21	フェンス及び側溝改修工事・競技場本部改修工事	
	H22		
	H23		
	H24	公認陸上競技場改修工事	
	H25		
	H26		
	H27		
	H28	公認陸上競技場改修工事	
	H29		
	H30		

3-2-1-03			
分類	3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	社会体育課
推進目標	総合スポーツセンター施設の適切な改修や補修を実施します。		
事業名	<b>全天候型トラックの整備</b>		
事業内容・目的	全天候型トラックは平成6年に新設し14年経過しましたが、特に夏期間は陸上合宿の練習場所として喜ばれ、別海高校陸上部や陸上少年団においても、管内大会は全て全天候型トラックでの大会であり、格好の練習環境になっていますが、路面の消耗と内側縁石の凍結による上昇で、1コースが極端に低くなっている状況にあるための整備です。		
備考			
実施計画	H21		
	H22	全天候型トラック整備	
	H23		
	H24		
	H25		
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		

3-2-1-04			
分類	3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	社会体育課
推進目標	総合スポーツセンター施設の適切な改修や補修を実施します。		
事業名	<b>町営パークゴルフ場の整備</b>		
事業内容・目的	パークゴルフ場クラブハウスについては、平成13年に設置され、外壁に木材を使用して防腐剤で表面処理していますが、7年が経過し防腐剤の効果も薄れてきているため、改修が必要です。		
備考			
実施計画	H21		
	H22	クラブハウス外壁改修工事	
	H23		
	H24		
	H25		
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		

3-2-1-05			
分類	3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	社会体育課
推進目標	総合スポーツセンター施設の適切な改修や補修を実施します。		
事業名	<b>町営スケートリンクの整備</b>		
事業内容・目的	町営スケートリンクのトイレは、当初は冬期間の利用がほとんどでしたが、現在は夏期間からの陸上トレーニングでリンクを利用する他、地域住民の散歩コースや線路跡を改修した歩行者専用道路の脇に位置することにより、一般にも利用されておりますが、老朽化と旧式トイレのため、冬期間の汲み取りも凍結により支障をきたしている他、狭く数も少ないため、特に女子トイレは大会の度に行列になり、悪臭も漂って衛生的にも好ましくない環境にあり、早急な対応が必要です。		
備考			
実施計画	H21		
	H22	公衆トイレ新築工事	
	H23		
	H24		
	H25		
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		

3-2-1-06			
分類	3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	社会体育課
推進目標	総合スポーツセンター施設の適切な改修や補修を実施します。		
事業名	<b>町営野球場の整備</b>		
事業内容・目的	町営野球場は昭和52年に設置され、ナイター設備完備により、勤労者も仕事を終えてから練習や試合に参加可能となり、競技力向上はもとより、町民の健康づくりの場としても大いに利用されてきましたが、照明設備の老朽化に伴い、ここ数年は雨や霧雨により照明が使用不可になってしまう状況にあり、早急な改修工事が必要です。		
備考			
実施計画	H21	照明設備改修工事	
	H22		
	H23		
	H24		
	H25		
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		
3-2-1-07			
分類	3-2-1 施設・機関-スポーツ施設	担当課	社会体育課
推進目標	総合スポーツセンター施設の適切な改修や補修を実施します。		
事業名	<b>屋外施設周辺の芝の自主管理の推進</b>		
事業内容・目的	屋外施設の芝の管理を各競技団体のボランティアによる自主管理とし、最低限の器具を提供していきます。		
備考			
実施計画	H21	芝刈り機購入	
	H22		
	H23		
	H24	芝刈り機購入	
	H25		
	H26		
	H27	芝刈り機購入	
	H28		
	H29		
	H30	芝刈り機購入	

3-2-2-01			
分類	3-2-2 施設・機関-スポーツ施設	担当課	社会体育課
推進目標	温水プールを町民の健康づくりの場として意識付けを図り、有効活用を提案・促進していきます。		
事業名	<b>町民温水プールの有効活用のための整備</b>		
事業内容・目的	温水プールを水泳だけでなく、水中運動にも積極的に運用するとともに、別海町民温水プールにおいては、トレーニング室も併設していることから、健康づくりの場として定着させ、冬季閉鎖を最小限にするための改修・整備を実施します。		
備考			
実施計画	H21	外壁補修及び屋上防水工事・空調機修理・冬季省エネ維持管理対策工事	
	H22		
	H23		
	H24		
	H25		
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		

3-2-2-02			
分類	3-2-2 施設・機関-スポーツ施設	担当課	社会体育課
推進目標	温水プールを町民の健康づくりの場として意識付けを図り、有効活用を提案・促進していきます。		
事業名	<b>地区プールの存続と有効活用</b>		
事業内容・目的	現在、6地区に地区プールが存在し、地域社会体育施設として社会体育課の施設として管理を地区に委託して運営しているが、今後老朽化に伴うろ過機等の破損が十分考えられ、地区プールの運営管理に支障をきたす事態が考えられることから、事前の対応を地域と協議していかなければなりません。		
備考			
実施計画	H21	第2回地区プール存続協議	
	H22	第3回地区プール存続協議	
	H23	第4回地区プール存続協議	
	H24	第5回地区プール存続協議	
	H25	第6回地区プール存続協議	
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		

3-2-3-01			
分類	3-2-3 施設・機関-スポーツ施設	担当課	社会体育課
推進目標	地域社会体育施設の自主管理を推進し、適切な補助や改修・補修を実施します。		
事業名	<b>体育施設環境整備用器具購入</b>		
事業内容・目的	西春別スケートリンク・西春別体育館・尾岱沼スケートリンク等地域に点在する社会体育施設周辺の芝刈り作業を、地域住民や利用者に維持管理していただくために、必要最低限の器具を購入します。		
備考			
実施計画	H21	搭乗式草刈機購入・自走式手押草刈機購入・芝刈機購入	
	H22		
	H23		
	H24		
	H25		
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		

3-2-3-02			
分類	3-2-3 施設・機関-スポーツ施設	担当課	社会体育課
推進目標	地域社会体育施設の自主管理を推進し、適切な補助や改修・補修を実施します。		
事業名	<b>西春別温水プール整備事業</b>		
事業内容・目的	当施設は冬期間の凍結防止のため、最低限の暖房は稼働させなければなりません。全館一系統により、効率の悪いシステムとなっているほか、体育館と廊下で繋がっているが、扉がついていないため、これも暖房効率を悪化させる原因になっています。よって、光熱水費及び燃料費の節約のため整備を図ります。		
備考			
実施計画	H21	渡り廊下仕切りドア設置工事	
	H22	冬季省エネルギー維持管理対策工事	
	H23		
	H24		
	H25		
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		

3-2-3-03	
分類	3-2-3 施設・機関-スポーツ施設   担当課   社会体育課
推進目標	地域社会体育施設の自主管理を推進し、適切な補助や改修・補修を実施します。
事業名	<b>西春別野球場ダックアウト改修工事</b>
事業内容・目的	昭和56年に設置された当施設は、現在雪解け時及び雨等によるグラウンド内の土砂がダックアウト内に流出し、排水枘が機能していない状況にあるため、グラウンドレベルまでの基礎上げ工事を実施し解消を図ります。
備考	
実施計画	H21   ダックアウト改修工事
	H22
	H23
	H24
	H25
	H26
	H27
	H28
	H29
	H30

3-2-3-04	
分類	3-2-3 施設・機関-スポーツ施設   担当課   社会体育課
推進目標	地域社会体育施設の自主管理を推進し、適切な補助や改修・補修を実施します。
事業名	<b>尾岱沼スケートリンクの整備</b>
事業内容・目的	当施設は平成19年度に付帯施設として、長靴アイスホッケー場の整備を実施し、利用率が上昇しており、スケート教室・少年団活動・小中学校のスケート授業等も実施されていますが、放課後や夜間利用に際し、駐車場への進入路付近の照明不足により、非常に暗くて事故の発生も懸念されることから、進入路に外灯を設置します。
備考	
実施計画	H21   進入路照明設置工事
	H22
	H23
	H24
	H25
	H26
	H27
	H28
	H29
	H30



図書館

1-1-1-13					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	図書館		
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>移動図書館車の巡回</b>				
事業内容・目的	町内各地区、学校、幼稚園などをステーションに指定し、隔週巡回による本の貸出を行うことで、図書館から遠い地域の方へも学習情報・機会を提供します。また予約・リクエスト等にも応じます。				
評価指標	1. 利用者数		2. 貸出冊数		※移動図書館車分（個人・団体合算）
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	8,300人	8,300人	8,400人	8,400人	8,400人
目標値2	40,000冊	40,000冊	41,000冊	41,000冊	41,000冊
評価					

1-1-1-14					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	図書館		
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>各種利用者サービス</b>				
事業内容・目的	資料提供、レファレンスサービス（調査研究支援）、予約・リクエストサービスなど、利用者の調査、研究、学習、読書の相談に応じ、必要な資料の迅速な提供に努めます。				
評価指標	1. 利用者数		2. 貸出冊数		※個人・団体合算
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	27,000人	27,500人	27,500人	28,000人	28,000人
目標値2	94,000冊	95,000冊	95,000冊	96,000冊	96,000冊
評価					

1-1-1-15					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	図書館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>広報やホームページ等による情報提供</b>				
事業内容・目的	広報やホームページ等の情報媒体を利用し、蔵書検索、新着図書案内、各種事業の周知など、学習情報の提供に努めます。また図書館の利用や読書に関する情報を発信し、読書普及推進に努めます。				
評価指標	各種情報提供の有無				
備考	適宜情報提供に努めます。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
評価					

1-1-2-03					
分類	1-1-2 世代共通-学習分野		担当課	図書館	
推進目標	学習成果を活かしたボランティアや地域活動参加の意識を高め、町づくりにつなげます。				
事業名	<b>古本市支援</b>				
事業内容・目的	年2回「読書サークル東雲」主催で開催されている古本市を支援します。				
評価指標	1. 実施回数				
備考	4月上旬、11月上旬実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2回	2回	2回	2回	2回
目標値2					
評価					

1-1-3-01					
分類	1-1-3 世代共通-学習分野	担当課	図書館		
推進目標	地域の人財を発掘して活躍の場を設け、世代間交流を図りながら地域の教育力を高めます。				
事業名	<b>手芸教室</b>				
事業内容・目的	図書館布絵本サークルたんぽぽの協力により手芸教室を開催。児童へものづくりの基礎を教えるほか、成人向けへの布絵本講座を実施するなど、各世代の教育力向上に寄与します。				
評価指標	1. 参加者数 2. 満足度（アンケート調査による）				
備考	7月下旬～8月上旬実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10人	10人	10人	10人	10人
目標値2	90%	90%	90%	95%	95%
評価					

1-1-4-05					
分類	1-1-4 世代共通-学習分野	担当課	図書館		
推進目標	地域に根ざした学社連携・融合事業を推進します。				
事業名	<b>総合学習への対応</b>				
事業内容・目的	総合学習等における学習相談、必要な資料の提供などを行い、学習内容の充実に努めます。				
評価指標	1. 相談件数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	20件	20件	20件	20件	25件
目標値2					
評価					

1-1-4-06					
分類	1-1-4 世代共通-学習分野	担当課	図書館		
推進目標	地域に根ざした学社連携・融合事業を推進します。				
事業名	<b>職場体験、見学学習の受け入れ（一般）</b>				
事業内容・目的	希望に応じて、職場体験・見学学習を受け入れし、参加型・体験型の学習の充実に努めます。同時に、施設の仕組みや役割をPRすることで、読書活動に対する理解・関心を高められるような情報発信に努めます。				
評価指標	職場体験・見学学習等受入の有無				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
評価					

1-2-1-16					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	図書館		
推進目標	ふるさと芸術文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>各種展示および場所の提供</b>				
事業内容・目的	絵画・写真・手芸作品・壁新聞の展示など、幅広い芸術作品の発表・鑑賞機会を提供し、町民の自主的な芸術・文化活動を支援します。				
評価指標	1. 展示開催数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	8件	8件	9件	10件	10件
目標値2					
評価					

1-2-2-09					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	図書館	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充と読書普及推進に努めます。				
事業名	<b>テーマ本の展示</b>				
事業内容・目的	時期、話題に即した本を展示し、読書に対する関心を高め、図書館の利用促進を図ります。また、各関係施設等と連携し、イベント開催等に沿った資料の展示など情報提供による支援を図り、町づくりや人づくりの手段として読書活動の役割をアピールしていきます。				
評価指標	1. テーマ本展示開催数      2. 他機関等と連携しての展示開催数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	24回	24回	24回	24回	24回
目標値2	2回	2回	3回	3回	4回
評価					

1-2-2-10					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野		担当課	図書館	
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充と読書普及推進に努めます。				
事業名	<b>講演会、原画展、各種公演事業</b>				
事業内容・目的	講演会による読書や図書館に関する学習機会、絵本などの原画展による芸術鑑賞機会、人形劇公演など親子向けの芸術鑑賞機会などを提供し、本を通じた文化芸術や物語の楽しさに触れることで、読書活動普及推進に努めます。				
評価指標	1. 講演会参加者数      2. 親子向芸術鑑賞会参加者数（1公演につき）				
備考	実施時期未定。年1回講演会・芸術鑑賞会どちらかを開催します。目標値はその年開催したほうとします。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	50人	50人	55人	60人	60人
目標値2	120人	120人	120人	120人	120人
評価					

1-2-2-11					
分類	1-2-2 世代共通-芸術文化分野	担当課	図書館		
推進目標	芸術文化鑑賞機会の拡充と読書普及推進に努めます。				
事業名	<b>読書感想文の広場（一般の部）</b>				
事業内容・目的	読書体験を感想文として表現し発表することで、想像力・思考力・表現力を高め、豊かな人間性を育みます。また、本に接する機会をつくることで、読書意欲の向上と読書に対する一層の深化を図ります。				
評価指標	1. 参加者数				
備考	募集期間：11月～1月。読書感想文にかわる、より効果的な読書推進事業を検討中です。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○			
目標値1	10人	10人			
目標値2					
評価					

2-1-1-04					
分類	2-1-1 生涯各期-乳幼児期	担当課	図書館		
推進目標	「乳幼児母親家庭教育学級」運営体制の充実を図ります。また、親の学習機会をより一層充実し、子育て支援に努めるなど、家庭の教育力の向上に努めます。				
事業名	<b>乳幼児読み聞かせ普及事業</b>				
事業内容・目的	保健センターの9ヶ月検診時、乳幼児の父母に読書案内、図書館利用案内などを実施し、読み聞かせによるコミュニケーションの大切さを伝えます。				
評価指標	1. 実施回数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	12回	12回	12回	12回	12回
目標値2					
評価					

2-1-2-06					
分類	2-1-2 生涯各期-乳幼児期		担当課	図書館	
推進目標	家庭・保育園・幼稚園・保健センターなどとの連携を図り、乳幼児の生活習慣の改善と健やかな成長を目指します。				
事業名	<b>子育て支援</b>				
事業内容・目的	保健センター、子育て支援センター、保育園、幼稚園、乳幼児母親家庭教育学級（すくすく）などと連携し、情報交換や相互協力をすることで、子育て支援を推進します。				
評価指標	1. 合同会議等開催数 2. 相互の事業・研修等参加数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1回	1回	1回	2回	2回
目標値2	2回	2回	2回	2回	2回
評価					

2-1-3-04					
分類	2-1-3 生涯各期-乳幼児期		担当課	図書館	
推進目標	親子がふれあいながら一緒に参加できる事業を実施します。				
事業名	<b>おはなし会の実施</b>				
事業内容・目的	図書館職員および読み聞かせサークルの協力により、週2回乳幼児および幼児・児童を対象として絵本の読み聞かせや手あそびなどを行い、お話・絵本の楽しさを伝え、心の豊かさを育みます。				
評価指標	1. 参加者数				
備考	ちいさい子のお話の時間：毎週金曜日11：00～ 楽しいお話の時間：毎週水曜日15：00～				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1,100人	1,100人	1,200人	1,200人	1,300人
目標値2					
評価					

2-1-3-05					
分類	2-1-3 生涯各期-乳幼児期		担当課	図書館	
推進目標	親子がふれあいながら一緒に参加できる事業を実施します。				
事業名	<b>お楽しみ会の開催</b>				
事業内容・目的	読み聞かせサークルほかボランティアの協力により、年2回大型絵本の読み聞かせや人形劇、手あそびなどを行い、お話・絵本の楽しさを伝え、心の豊かさを育みます。				
評価指標	参加者数				
備考	夏休みお楽しみ会：7月下旬、クリスマスお楽しみ会：12月上旬実施。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	200人	200人	230人	230人	250人
目標値2					
評価					

2-2-2-16					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期		担当課	図書館	
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>職場体験、見学学習の受け入れ（園児・児童・生徒）</b>				
事業内容・目的	希望に応じて、職場体験・見学学習を受け入れし、参加型・体験型の学習の充実に努めます。同時に、施設の仕組みや役割をPRすることで、読書活動に対する理解・関心を高められるような情報発信に努めます。				
評価指標	職場体験・見学学習等受入の有無				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					
評価					

2-2-3-08					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期		担当課	図書館	
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	<b>青空読書会</b>				
事業内容・目的	児童に読書・図書館への親しみ・関心を促すために、小学校低学年を対象として、年1回実施希望の学校に出向き、絵本の読み聞かせなどを実施します。				
評価指標	1. 実施希望学校数				
備考	8月下旬～9月上旬実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	9校	9校	9校	9校	9校
目標値2					
評価					

2-2-3-09					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期		担当課	図書館	
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	<b>読書感想文の広場（小中学生の部）</b>				
事業内容・目的	読書体験を感想文として表現し発表することで、想像力・思考力・表現力を高め、豊かな人間性を育みます。また、本に接する機会をつくることで、読書意欲の向上と読書に対する一層の深化を図ります。				
評価指標	1. 参加者数				
備考	募集期間：11月～1月。読書感想文にかわる、より効果的な読書推進事業を検討中です。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○			
目標値1	300人	300人			
目標値2					
評価					

2-2-3-10					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期		担当課	図書館	
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	<b>学校訪問事業</b>				
事業内容・目的	児童・生徒に読書への関心を促すために、年1回学校に出向き、本の紹介や図書館の利用案内などを行います。				
評価指標	実施に向けての活動や試行の有無				
備考	実施に向け計画中の事業です。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	計画	準備	準備	準備	新規
目標値1					
目標値2					
評価					

2-2-3-11					
分類	2-2-3 生涯各期-青少年期		担当課	図書館	
推進目標	児童・生徒の読書励行や各種発表機会の充実を図ります。また、多様な地域活動への参加を促進します。				
事業名	<b>図書館バッグ配布および図書館利用説明</b>				
事業内容・目的	児童に読書・図書館への親しみ・関心を促し利用促進を図るため、町内の小学校へ出向き、新1年生を対象として、利用者カードの発行・図書館バッグの配布をするとともに、図書館および移動図書館車の利用説明を行います。				
評価指標	事業実施小学校数				
備考	5月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	町内全小学校	町内全小学校	町内全小学校	町内全小学校	町内全小学校
目標値2					
評価					

3-3-1-01		
分類	3-3-1 施設・機関-図書館 担当課 図書館	
推進目標	施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。	
事業名	<b>屋上防水補修工事</b>	
事業内容・目的	屋上の防水補修工事を実施し、快適な学習環境を維持します。	
備考		
実施計画	H21	
	H22	屋上防水補修工事
	H23	
	H24	
	H25	
	H26	
	H27	
	H28	
	H29	
	H30	

3-3-1-02		
分類	3-3-1 施設・機関-図書館 担当課 図書館	
推進目標	施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。	
事業名	<b>収蔵スペースの新設</b>	
事業内容・目的	開架・閉架の両書庫とも収蔵能力を超えていることから、「長期にわたる利用が可能な蔵書整備」に適う新たな所蔵スペースの確保に努めます。	
備考	設置場所として、廃校などの利活用を検討しています。	
実施計画	H21	資料保存室（場所：図書館2階研修室）設置および資料移動 資料保管庫の設置計画、場所の選定
	H22	資料保管庫改修および資料移動準備
	H23	資料保管庫への資料移動
	H24	保管庫の維持管理
	H25	保管庫の維持管理
	H26	保管庫の維持管理
	H27	保管庫の維持管理
	H28	保管庫の維持管理
	H29	保管庫の維持管理
	H30	保管庫の維持管理

3-3-1-03		
分類	3-3-1 施設・機関-図書館 担当課 図書館	
推進目標	施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。	
事業名	<b>AV機器の整備</b>	
事業内容・目的	経年劣化が著しいAV機器の大幅なメンテナンスや更新等整備を実施し、視聴覚教材を活用するための環境を維持します。	
備考	機器の劣化の状態に応じて適宜修繕等を実施	
実施計画	H21	
	H22	
	H23	
	H24	
	H25	
	H26	
	H27	
	H28	
	H29	AV機器整備（計画）
	H30	AV機材の更新

3-3-1-04		
分類	3-3-1 施設・機関-図書館 担当課 図書館	
推進目標	施設・設備の整備・充実を図り、快適な学習環境を維持します。	
事業名	<b>図書館システムの更新</b>	
事業内容・目的	現存のシステムは製造を終了していることから、システムの早急な更新を実施します。また、今後も定期的に更新していく必要があることから、近隣市町と連携した同一のシステムによる運営の可能性も検討します。	
備考		
実施計画	H21	図書館システムの更新
	H22	
	H23	
	H24	次期図書館システムの検討・管内図書館との協議
	H25	次期図書館システムの更新準備
	H26	図書館システムの更新
	H27	
	H28	
	H29	
	H30	次々期図書館システムの更新準備

3-3-2-01			
分類	3-3-2 施設・機関-図書館	担当課	図書館
推進目標	利用ニーズに対応できる資料整備を実施し、魅力ある蔵書構成を目指します。		
事業名	<b>資料整備事業</b>		
事業内容・目的	複雑化・多様化する住民の学習・読書意欲に応えられるよう、新刊図書の新刊の購入、雑誌・新聞の配架を実施し、資料の充実を図ります。		
備考			
実施計画	H21	新刊図書の新刊の購入、雑誌、新聞の購入・配架	
	H22	〃	
	H23	〃	
	H24	〃	
	H25	〃	
	H26	〃	
	H27	〃	
	H28	〃	
	H29	〃	
	H30	〃	

3-3-2-02			
分類	3-3-2 施設・機関-図書館	担当課	図書館
推進目標	利用ニーズに対応できる資料整備を実施し、魅力ある蔵書構成を目指します。		
事業名	<b>資料整備事業（基幹産業）</b>		
事業内容・目的	基幹産業である酪農や漁業に関する蔵書を整備し、町づくり人づくりを資料提供の面から支援します。		
備考			
実施計画	H21	基幹産業関係図書の新刊の購入・整備	
	H22	〃	
	H23	〃	
	H24	〃	
	H25	〃	
	H26	〃	
	H27	〃	
	H28	〃	
	H29	〃	
	H30	〃	

3-3-2-03	
分類	3-3-2 施設・機関-図書館   担当課   図書館
推進目標	利用ニーズに対応できる資料整備を実施し、魅力ある蔵書構成を目指します。
事業名	<b>郷土資料の収集・整備</b>
事業内容・目的	地域や住民の協力を仰ぎながら郷土資料の収集・保存につとめ、歴史文化の継承を図ります。また、関係機関と連携し、新たな郷土資料の発行など郷土資料の充実につとめます。
備考	
実施計画	H21 郷土資料の収集・整備
	H22 //
	H23 //
	H24 //
	H25 //
	H26 //
	H27 //
	H28 //
	H29 //
	H30 //

# 郷土資料館

1-1-1-16					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>郷土資料館・附属施設加賀家文書館の一般公開と展示の充実</b>				
事業内容・目的	町の歴史や自然、加賀家文書等関連資料を広く展示公開し、新着資料、展示解説のリニューアル、調査研究の成果などを常設展示に反映させ、町民の学習機会の充実を図ります。				
評価指標	1. 入館者数 2. 入館者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	700	750	800	850	900
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
評価					

1-1-1-17					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>広報活動の充実（ホームページ・郷土資料館だより）</b>				
事業内容・目的	町の歴史や自然及び加賀家文書に関することをホームページなどを通じ、情報の提供を行い町民の学習機会の充実を図ります。				
評価指標	1. ホームページ更新回数（郷土資料館だより更新を除く） 2. 発行回数（「広報べつかい版」、「館配布・ホームページ配信版」）				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	12	12	12	12	12
目標値2	24	24	24	24	24
評価					

1-1-1-18					
分類	1-1-1 世代共通-学習分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	いつでも、どこでも、誰でもが主体的に学ぶことのできる機会を充実します。				
事業名	<b>郷土学習の支援</b>				
事業内容・目的	町内外及び学校関係、各種団体の歴史や自然に関する調査・研究の支援を行い、情報の相互提供などを行い学習機会の充実を図ります。				
評価指標	1. 件数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10	10	10	10	10
目標値2					
評価					

1-2-1-17					
分類	1-2-1 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさと芸術・文化を振興し、文化芸能団体活動をサポートします。				
事業名	<b>郷土研究会等の育成</b>				
事業内容・目的	町内にある郷土研究会等への指導・協力を行い、郷土研究の充実・発展を目指します。				
評価指標	1. 指導・協力回数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	24	24	24	24	24
目標値2					
評価					

1-2-3-09					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>郷土資料の収集・整理・保存・調査研究</b>				
事業内容・目的	所蔵資料のうち、未整理や未分類、調査研究が不十分なものに対して、資料基本台帳のデジタルデータベース化と同時進行で整理などを実施するとともに、次世代に継承しなければならない郷土資料を収集します。				
評価指標	1. 資料基本台帳登録資料数				
備考	※平成20年4月1日現在総資料数 18,243点(平成17～19年度実績1,917点)				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	500	500	500	500	500
目標値2					
評価					

1-2-3-10					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野		担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>歴史や自然に関する調査研究</b>				
事業内容・目的	町の歴史・自然に関する調査研究を計画的に進め、知られざる史実を掘り起こし、教育普及活動を通して、町民に広く公表します。				
評価指標	1. 調査件数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1	1	1	1	1
目標値2					
評価					

1-2-3-11					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>ふるさと講座</b>				
事業内容・目的	町の歴史や自然に関する講座を開設し、ふるさと別海への愛郷心の高揚を図ります。				
評価指標	1. 受講者総数 2. 受講者の満足度（アンケートによる）				
備考	※年6回計画（4月、5月、7月、10月、11月、3月）				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	70	70	80	80	90
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
評価					

1-2-3-12					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>加賀家文書歴史講座</b>				
事業内容・目的	加賀家文書を中心とした近世江戸時代に関する講座を開設し、加賀家文書に対する理解を深めます。				
評価指標	1. 受講者総数 2. 受講者の満足度（アンケートによる）				
備考	2月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10	10	20	20	30
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
評価					

1-2-3-13					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>特別展・企画展</b>				
事業内容・目的	調査研究の成果の公表及び所蔵されている資料を広く展示公開し、町の歴史や自然をより深く理解するための特別展・企画展を実施します。				
評価指標	1. 入館者総数 2. 入館者の満足度（アンケート調査による）				
備考	7月から9月実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	300	350	400	450	500
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
評価					

1-2-3-14					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>郷土学習出前講座</b>				
事業内容・目的	学校・各種団体の要望に応じて、郷土に対する理解を深めるための講座を開設します。				
評価指標	1. 受講者総数 2. 受講者の満足度（アンケートによる）				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	400	410	420	430	440
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
評価					

1-2-3-15					
分類	1-2-3	世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>出前移動展</b>				
事業内容・目的	これまでに実施した特別展のパネル資料などを学校・各種団体の希望に応じて貸出し、移動展を実施することにより、町の歴史や自然を身近に感じてもらいます。				
評価指標	1. 実施件数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	3	3	3	3	3
目標値2					
評価					

1-2-3-16					
分類	1-2-3	世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館	
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>資料の有効的活用のための貸出</b>				
事業内容・目的	郷土資料の有効的活用を図るため、可能な限り貸出を行い、郷土学習に役立てます。				
評価指標	1. 貸出件数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10	10	10	10	10
目標値2					
評価					

1-2-3-17					
分類	1-2-3 世代共通-芸術文化分野	担当課	郷土資料館		
推進目標	ふるさとの歴史・自然・文化財への理解を深める事業を実施し、町民の愛郷心を高めます。				
事業名	<b>郷土学習推進に関わる刊行物の作成</b>				
事業内容・目的	郷土学習推進のために町の歴史や自然、郷土資料に関わる調査・研究の成果を広く紹介するために刊行物を計画的に作成し、ふるさと別海への愛郷心の高揚を図ります。				
評価指標	1. 作成件数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	新規	○	○	○	○
目標値1	1	1	1	1	1
目標値2					
評価					

2-2-2-17					
分類	2-2-2 生涯各期-青少年期	担当課	郷土資料館		
推進目標	魅力ある様々な体験的学習活動を展開するとともに、他地域・異学年交流を充実します。				
事業名	<b>郷土資料館サマー・ウインタースクール</b>				
事業内容・目的	郷土の歴史や自然を理解する心を持たせるとともに、21世紀の別海町の未来を探究させる心を育てます。（夏休み・冬休み中）				
評価指標	1. 受講者数 2. 満足した受講生の割合（アンケートによる）				
備考	8月上旬・1月中旬実施				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	10	15	20	25	30
目標値2	50%	55%	60%	65%	70%
評価					

3-4-1-01			
分類	3-4-1	施設・機関-郷土資料館	担当課 郷土資料館
推進目標	郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）の継承に努めます。		
事業名	<b>郷土資料館の建設準備</b>		
事業内容・目的	老朽化した郷土資料館の建設準備を進めます。ただし、単独施設ではなく生涯学習センター（仮称）内に展示部門のみの予定。		
備考			
実施計画	H21	建設計画案策定	
	H22	〃	
	H23	〃	
	H24	〃	
	H25	建設詳細準備	
	H26	〃	
	H27	〃	
	H28	〃	
	H29	建設	
	H30	〃	

3-4-1-02			
分類	3-4-1	施設・機関-郷土資料館	担当課 郷土資料館
推進目標	郷土資料館の整備・充実を図り、文化遺産（郷土資料）の継承に努めます。		
事業名	<b>収蔵展示室の確保</b>		
事業内容・目的	収蔵資料の適切な保存や今後の郷土資料収集計画などを念頭に置きながら、廃校校舎等を活用した収蔵展示施設を確保し、文化遺産（郷土資料）の保存を図ります。		
備考			
実施計画	H21	場所の選定	
	H22	資料の移設	
	H23	資料の移設	
	H24	資料の移設	
	H25	資料の移設の完了年	
	H26		
	H27		
	H28		
	H29		
	H30		

生涯教育研究所

1-1-3-02					
分類	1-1-3 世代共通-学習分野		担当課	生涯教育研究所	
推進目標	地域の人財を発掘して活躍の場を設け、世代間交流を図りながら地域の教育力を高めます。				
事業名	<b>学校応援ボランティアリストの拡充</b>				
事業内容・目的	学校への地域人材活用事業である「学校応援ボランティアリスト」充実と利用促進を図り、学校支援本部事業を支援します。				
評価指標	1. 登録者数 2. 活用件数				
備考	平成19年度実績(7団体39名、利用16件)				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	40名	50名	55名	55名	60名
目標値2	20件	20件	25件	25件	25件
評価					

2-2-1-07					
分類	2-2-1 生涯各期-青少年期		担当課	生涯教育研究所	
推進目標	家庭・地域・学校が一体となり、児童生徒の健全育成活動と生活習慣の改善を推進します。				
事業名	<b>生活習慣改善のための継続調査・啓発活動</b>				
事業内容・目的	保・幼・小・中・高や各地域、保健センター等の関係機関との連携を図り、「早寝・早起き・朝ご飯・テレビを止めて外遊び」をスローガンとする生活習慣改善を推進するための継続調査や啓発活動を実施します。				
評価指標	1. 生活習慣改善に係る調査・啓発活動の充実度 2. 肥満度の全国との差				
備考	2007年2月調査(全国肥満割合25.4%、別海町肥満割合33%)における7.6%の差を25年度には5%以内を目標とします。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					5%以内
評価					

3-6-1-01					
分類	3-6-1 施設・機関-研究所	担当課	生涯教育研究所		
推進目標	「学校応援ボランティアリスト」の充実と利用促進を図ります。				
事業名	<b>学校応援ボランティアリストの拡充</b>				
事業内容・目的	学校への地域人材活用事業である「学校応援ボランティアリスト」充実と利用促進を図り、学校支援本部事業を支援します。				
評価指標	1. 登録者数 2. 活用件数				
備考	平成9年度実績(7団体39名、利用16件)				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	40名	50名	55名	55名	60名
目標値2	20件	20件	25件	25件	25件
評価					

3-6-2-01					
分類	3-6-2 施設・機関-研究所	担当課	生涯教育研究所		
推進目標	生活習慣改善のための継続調査・啓発活動を行います。				
事業名	<b>生活習慣改善のための継続調査・啓発活動</b>				
事業内容・目的	保・幼・小・中・高や各地域、保健センター等の関係機関との連携を図り、「早寝・早起き・朝ご飯・テレビを止めて外遊び」をスローガンとする生活習慣改善を推進するための継続調査や啓発活動を実施します。				
評価指標	1. 生活習慣改善に係る調査・啓発活動の充実度 2. 肥満度の全国との差				
備考	2007年2月調査(全国肥満割合25.4%、別海町肥満割合33%)における7.6%の差を25年度には5%以内を目標とします。				
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1					
目標値2					5%以内
評価					

3-6-3-01					
分類	3-6-3 施設・機関-研究所		担当課	生涯教育研究所	
推進目標	研究紀要、所報を定期発行・発刊するとともに、資料を充実します。				
事業名	<b>研究紀要・所報「ふれット」の発行</b>				
事業内容・目的	研究所の研究成果や実践研究内容を広く住民に周知するため、所報「ふれット」、研究紀要（隔年発刊）を発行します。				
評価指標	1. 紀要の発刊 2. 所報の発行回数				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1回		1回		1回
目標値2	5回	5回	5回	5回	5回
評価					

3-6-3-02					
分類	3-6-3 施設・機関-研究所		担当課	生涯教育研究所	
推進目標	研究紀要、所報を定期発行・発刊するとともに、資料を充実します。				
事業名	<b>「育てよう別海町の学びの木」の発達課題の見直しとカレンダー発行</b>				
事業内容・目的	「育てよう別海町の学びの木」における発達課題の見直しをしながら、毎年カレンダーとして発行します。				
評価指標	1. 「育てよう別海町の学びの木」カレンダーの充実と発行				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	1回	1回	1回	1回	1回
目標値2					
評価					

3-6-4-01					
分類	3-6-4 施設・機関-研究所	担当課	生涯教育研究所		
推進目標	「地域の教育力向上」に重点を置いた研究に努めるとともに、所員の各種研修や他研究所との交流の充実を図ります。				
事業名	<b>研修会・交流セミナーへの参加</b>				
事業内容・目的	生涯学習社会にあつて、様々な教育改革、目まぐるしく変化する社会情勢等、所員の研修は時代の求めるニーズや変化への対応に欠かせません。所員個々の実践研究の充実と他研究所との交流、研修会への積極的参加を推進します。				
評価指標	1. 「道東ブロック教育研究所所員研修会」への参加と交流成果の還元及び「地域生涯学習実践交流セミナー」への参加と交流成果の還元				
備考					
年度	H21	H22	H23	H24	H25
実施計画	○	○	○	○	○
目標値1	2回	2回	2回	2回	2回
目標値2					
評価					

別海町社会教育委員長 様

次の事項について諮問します。

「別海町第3次社会教育中期振興計画の策定について」

平成20年4月10日

別海町教育委員会

委員長 今 西 和 雄

諮問理由

急激に変化する社会の中で、教育を取りまく状況も大きく変化しています。これから、ますます情報化・高齢化・多様化・国際化などの現代的課題の解決や、学社連携をさらに深めた取り組みも必要です。

本町における生涯学習も一定の成果が出てまいりましたが、これらの諸問題に対応するために、21世紀に生きる町民の意志を十分に反映した第3次別海町社会教育中期振興計画の策定について諮問いたします。

# 答 申 文

平成 21 年 3 月 2 日

別海町教育委員会  
委員長 今西 和雄 様

別海町社会教育委員の会議  
委員長 山 崎 宏

## 第 3 次別海町社会教育中期振興計画の策定について（答申）

平成 20 年 4 月 10 日付けで諮問されました「第 3 次別海町社会教育中期振興計画」の策定について、社会教育委員会議を 5 度開催し、前計画の評価と反省を踏まえながら現状を分析し、時代の急激な変化を見据えつつ、長期的な視野に立って総合的に審議し検討を重ねた結果、別添のとおりまとめましたので答申いたします。

本計画は、事業毎に数値目標を定めて毎年評価して公表し、各方面から意見を求めながら随時見直していく「アクションプログラム」を採用しました。これにより、時代の変化に即応でき、常に改善しながら社会教育の事業効果を最大限に発揮できる実用的な計画になったと考えます。

今後、本計画が別海町の社会教育の指針となるとともに、「自らを高め学びあい、協働<sup>とも</sup>に創る希望のふるさと別海」を基本推進目標とするこの答申の趣旨が十分に活かされ、別海町の社会教育がより一層推進されることを期待いたします。

第3次別海町社会教育中期振興計画（平成21年度～平成30年度）  
平成21年3月

発行 別海町教育委員会  
北海道野付郡別海町別海常盤町280番地

印刷 雨宮印刷株式会社  
北海道標津郡中標津町西9条南1丁目